TOSHIBA
Leading Innovation >>>

# 操作編

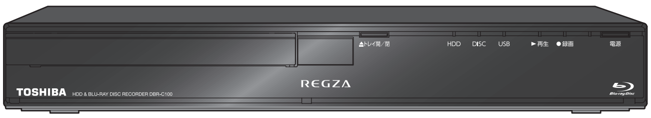


REGZA
レグザブルーレイ

東芝ブルーレイディスクレコーダー取扱説明書

# 形名 DBR-C100

地上・BS・110 度 CS デジタルハイビジョンチューナー内蔵
ブルーレイディスクレコーダー




**DVD-RW/-R、AVCREC™ は再生専用です。**

電源を入れたあと、画面が表示されるまでに少し時間がかかりますが、そのままお待ちください。
**本機の操作で「わからない」「困った！」そんなときは…**
「困ったときは」p.82、「用語説明」p.95 をご覧ください。

- 必ず最初に**「安全上のご注意」**準備編 p.2 をご覧ください。
- 本書では**「本機の操作」**などについて説明しています。
- このたびは東芝ブルーレイディスクレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- お求めのブルーレイディスクレコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

# この取扱説明書について

- 本書の操作説明は、リモコンでの操作を中心に説明しています。
- 「本機」とは「お使いのレコーダー」のことを、「他機」とは「本機以外の機器」のことを表します。
- 画面表示の細部や説明文、表現、ガイド、メッセージの表示位置などは、本書と製品で異なることがあります。
- 本書で例として記載している各画面の内容やキーワードなどは説明用です。
- 画面の背景や放送などの映像や絵は、はめ込み画像です。
- 特にデジタル放送に関連した部分で、専門的な用語が使われている場合があります。それらの用語については「用語説明」p.95 をご覧ください。
- 本機の動作状態によっては、実行できない操作をしたときに画面にメッセージが表示される場合があります。本書では、画面にメッセージが表示される操作制限についての説明は省略している場合があります。

## 本書で使用するマークの意味

### ■ マークの意味

| | | | |
|---|---|---|---|
| ご注意 | 本機を使う際に、気を付けていただきたい情報です。 | メモ | 本機を使う際の、ちょっとした情報です。 |

### ■ 本機で使えるメディアのマーク

| メディア/ファイル | 説明 | マーク | | |
|---|---|---|---|---|
| HDD | 内蔵ハードディスク | HDD | | |
| USB HDD | 外付けハードディスク | USB HDD | | |
| BD-RE(BDAV) | BDAV方式で記録されたBD-REディスク | BD-RE | BDAV | Blu-ray™ |
| BD-R(BDAV) | BDAV方式で記録されたBD-Rディスク | BD-R | | |
| BD-Video | 映画ソフトなど、市販のBD-Videoディスク | BD-Video | | |
| DVD-RW (VR) | VR方式で記録されたDVD-RWディスク | -RW (VR) | DVD-VR | DVD |
| DVD-R (VR) | VR方式で記録されたDVD-Rディスク | -R (VR) | | |
| DVD-RW (Video) | Video方式で記録されたDVD-RWディスク | -RW (Video) | DVD-Video | |
| DVD-R (Video) | Video方式で記録されたDVD-Rディスク | -R (Video) | | |
| DVD-Video | 映画ソフトなど、市販のDVD-Videoディスク | DVD-Video | | |
| DVD-RAM | VR方式で記録されたDVD-RAM | RAM | | |
| DVD-RW (AVC) | AVCREC™方式で記録されたDVD-RWディスク | -RW (AVC) | AVCREC™ | |
| DVD-R (AVC) | AVCREC™方式で記録されたDVD-Rディスク | -R (AVC) | | |
| 音楽用CD | 音楽用CD | 音楽用CD | | |
| BD-RE/-R (JPEG) | JPEGが記録されたBD-RE/-Rディスク | BD (JPEG) | DISC (JPEG) | JPEG |
| DVD-RW/-R (JPEG) | JPEGが記録されたDVD-RW/-Rディスク | DVD (JPEG) | | |
| CD-RW/-R (JPEG) | JPEGが記録されたCD-RW/-Rディスク | CD (JPEG) | | |
| USB (JPEG) | JPEGが記録されたUSB機器 | USB (JPEG) | | |
| DVD-RW/-R (AVCHD) | AVCHD方式の動画が記録されたDVD-RW/-Rディスク | DVD (AVCHD) | AVCHD | |
| USB (AVCHD)※1 | AVCHD方式の動画が記録されたUSB機器 | USB (AVCHD) | | |

※1 USB 機器から直接 AVCHD ファイルを再生することはできません。（くわしくは、p.18 をご覧ください）

保証書を必ずお受け取りになり、内容をご確認の上、たいせつに保管してください。
製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、本体の製造番号と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。
インターネットによるオンライン登録にご協力ください。
（インターネットによるオンラインユーザー登録アドレス http://toshibadirect.jp/room1048/）

# もくじ



## はじめに



## 視聴する

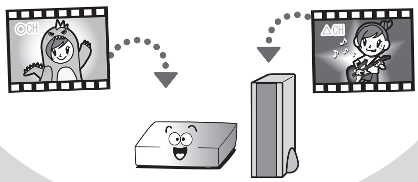


## 使えるメディア



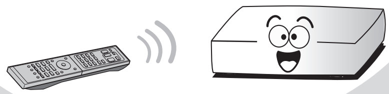
## 録画する

内蔵HDDやブルーレイディスクはもちろん、
USB HDD（外付け）に録画できる



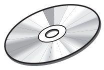
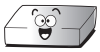
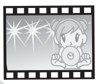


- 番組表から番組を予約する
- 自分でチャンネルや録画予約日、開始/終了時刻などを設定する「時刻指定予約」
- 番組表をテレビ画面に表示して、リモコンで予約する



# もくじ・つづき

## 再生する


市販のBD/DVD-Videoを見る

本機で録画した ディスクを見る
本機で録画したタイトルを見る

いろいろな放送を見る



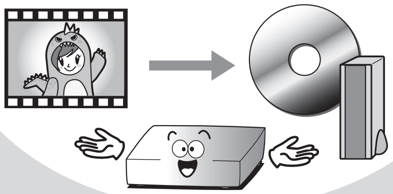
## 編集する



## メディアを管理する

## ダビングする

ハードディスク(HDD)からディスク
またはUSB HDDにダビングする





## 便利な機能

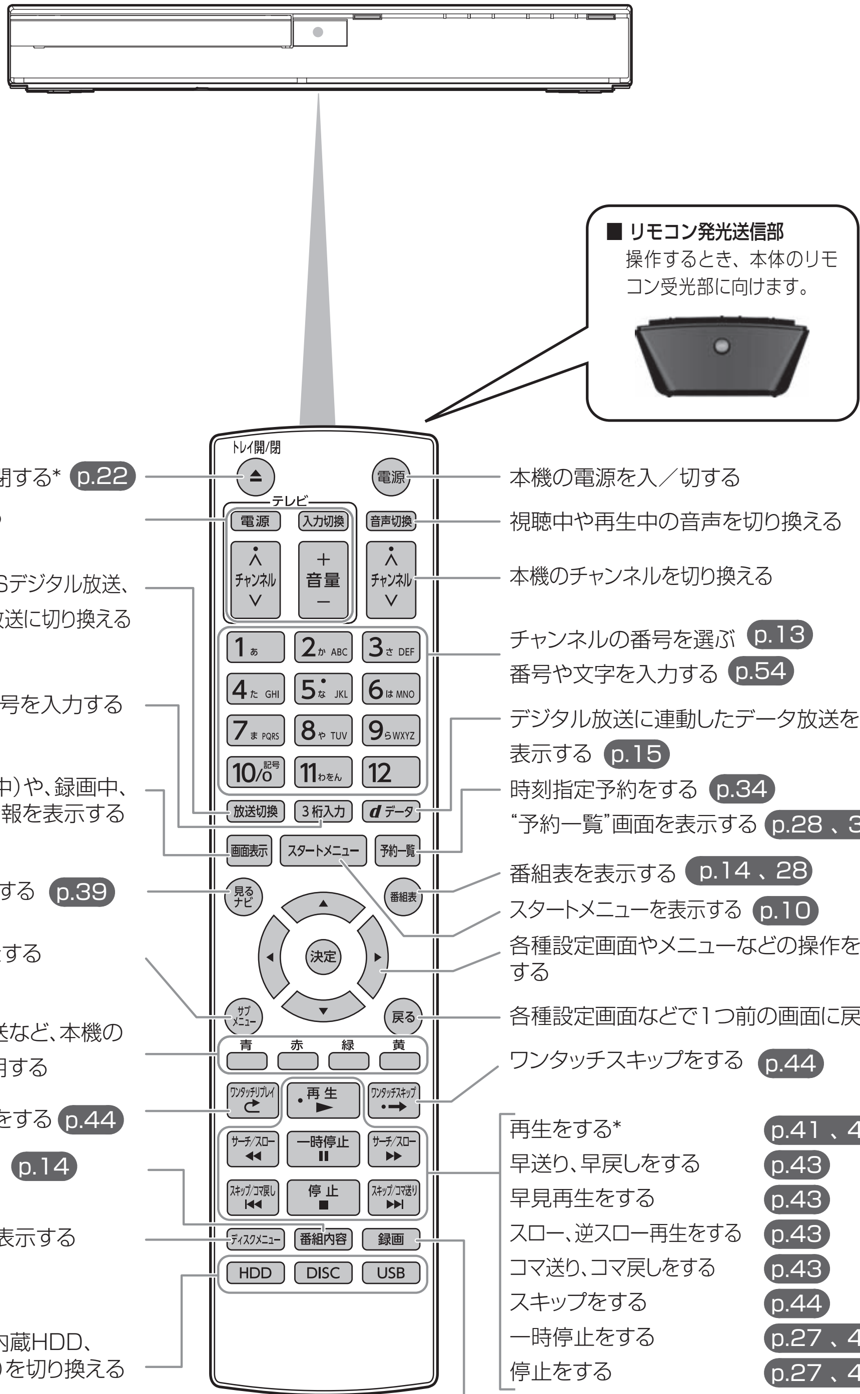


## さまざまな情報

# 各部の紹介

## リモコン

乾電池の入れかたは 準備編 p.21 をご覧ください。




- ディスクトレイを開閉する* p.22
- テレビの操作をする
- 地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送に切り換える p.13
- 3桁のチャンネル番号を入力する p.13
- ディスク残量(停止中)や、録画中、再生中、視聴中の情報を表示する p.8
- 見るナビ画面を表示する p.39
- サブメニューを表示する
- 番組表やデータ放送など、本機の操作画面などで使用する
- ワンタッチリプレイをする p.44
- 番組内容を表示する p.14
- ディスクメニューを表示する
- 操作するメディア(内蔵HDD、DISC、USB HDD)を切り換える p.27 、39

- 本機の電源を入/切する
- 視聴中や再生中の音声を切り換える
- 本機のチャンネルを切り換える
- チャンネルの番号を選ぶ p.13
- 番号や文字を入力する p.54
- デジタル放送に連動したデータ放送を表示する p.15
- 時刻指定予約をする p.34
- "予約一覧"画面を表示する p.28 、35
- 番組表を表示する p.14 、28
- スタートメニューを表示する p.10
- 各種設定画面やメニューなどの操作をする
- 各種設定画面などで1つ前の画面に戻る
- ワンタッチスキップをする p.44
- 再生をする* p.41 、42
- 早送り、早戻しをする p.43
- 早見再生をする p.43
- スロー、逆スロー再生をする p.43
- コマ送り、コマ戻しをする p.43
- スキップをする p.44
- 一時停止をする p.27 、43
- 停止をする p.27 、41
- 録画する p.27

＊これらのボタンでも本機を起動させることができます。

## 本体前面

**HDD、DISC、USB HDDランプ ：**
電源が入のとき、操作できるメディアのランプが点灯
また、ソフトウェアのバージョンアップ中や、番組表
データ取得中にはHDDランプが点滅

**電源スタンバイランプ：**
電源を入れてから動作可能となるまで点滅
使用可能になるとランプが消灯
また、“瞬速起動”スタンバイ時にランプが点灯

**トレイ開閉ボタン：**
ディスクトレイを
開閉する p.22

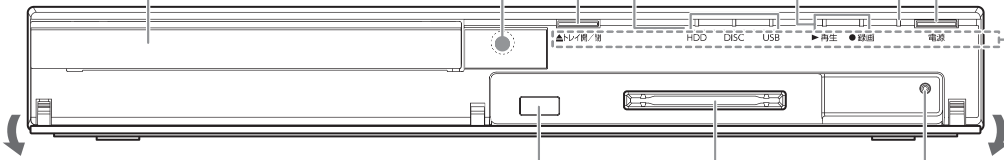
**リモコン受光部** 準備編 p.21

**ディスクトレイ**

**再生、録画ランプ：**
再生中は再生ランプが、
録画中は録画ランプが点灯
一時停止中は点滅

**電源ボタン：**
本機の電源を入/切する

これらは実際には
前面カバー上に
記載されています。



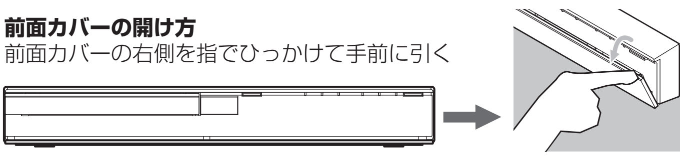

前面カバー
を開ける

**USB端子：**
USB機器と接続する
p.23

**B-CASカードスロット：**
B-CASカードを
挿入する
準備編 p.20

**リセットボタン：**
本機が異常な動作をした場合や、
動かないときに押す p.87

**前面カバーの開け方**
前面カバーの右側を指でひっかけて手前に引く

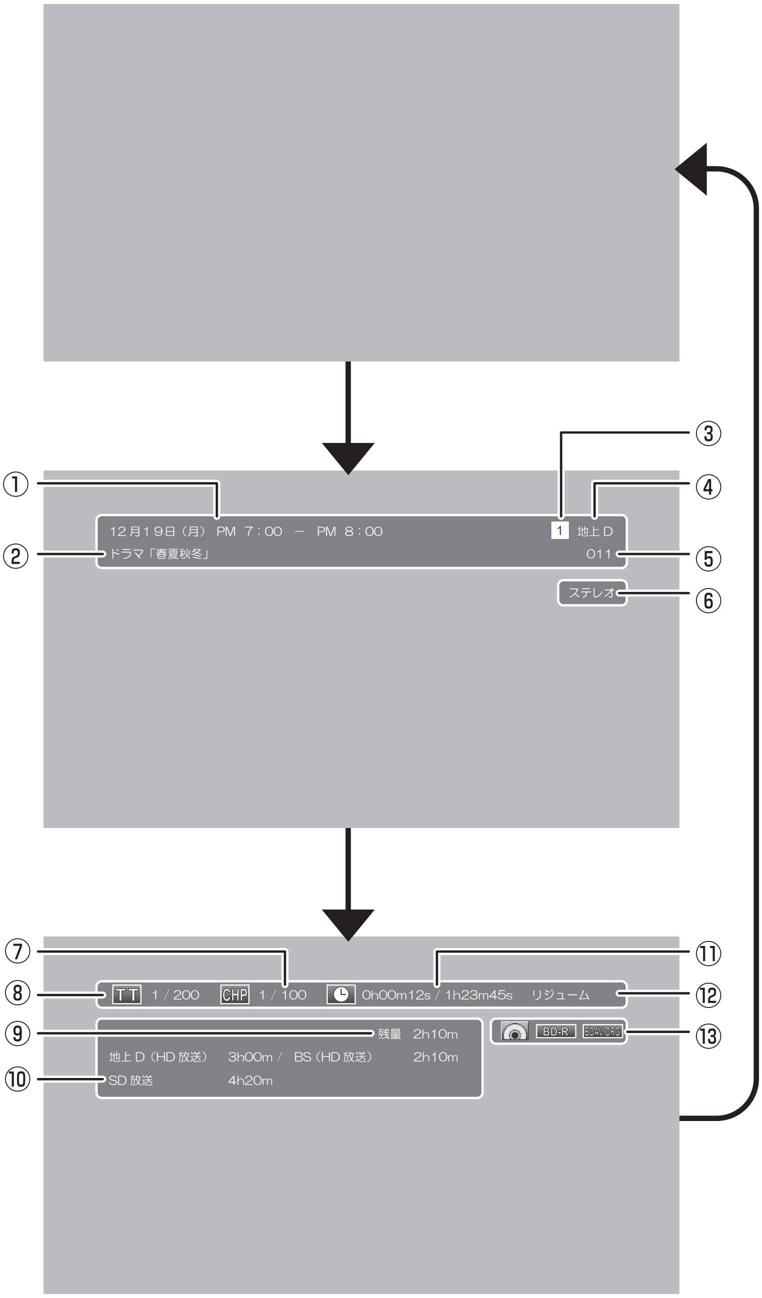


# 画面表示の見かた

## ■ 現在の本機の状態や情報を表示する

放送視聴中にリモコンの 画面表示 を押すたびに、次のように表示されます。

（例）




① **番組の放送日時**

② **番組名**

③ **リモコンの数字ボタンの割り当て番号**

④ **放送の種類**
- 地上 / BS / CS デジタル放送

⑤ **チャンネル番号**

⑥ **番組の音声情報**

⑦ **現チャプター番号 / 総チャプター数**
- リジュームポイント（最後に停止した箇所）を記憶せずに停止している場合は、現チャプター番号の箇所は“－－－”表示となります。

⑧ **現タイトル番号 / 総タイトル数**
- リジュームポイント（最後に停止した箇所）を記憶せずに停止している場合は、現タイトル番号の箇所は“－－－”表示となります。

⑨ **現在の残量表示**
- 現在視聴中の放送 ( 地上 D HD 放送 /BS HD 放送 /SD 放送 ) における残量を表示します。

⑩ **残量表示一覧 / 現時点までの録画時間**
- 停止中は各放送における残量を一覧表示します。
- 録画中のメディアの種類 / チャンネル番号 / 録画時間を表示します。
- h：時間、m：分

⑪ **再生経過時間 / 総再生時間**
- h：時間、m：分、s：秒

⑫ **動作状態**

⑬ **メディアの種類**

メモ

- 再生中、録画中、停止中によって、表示される情報が変わります。
- 残量時間はおよその時間です。目安としてお使いください。
  残量時間は、録画中、停止中の情報に表示されます。
- チャンネルや音声・字幕などを切り換えたときは、該当する項目の画面表示が数秒間表示されます。
  該当しない項目は表示されません。また、他機で録画されたディスクでは、正しく表示されないことがあります。

## ■ 表示されるアイコンについて

### 電源の入

| | |
|---|---|
| ⏻ 起動中… | 電源が入ったとき |

### メディアの出し入れ

| | |
|---|---|
| ⏏、⏏ | ディスクトレイ開、閉 |
| 読み込み中 | ディスク、USB機器の読み込み中 |

### メディアの種類

| | |
|---|---|
| HDD | HDD |
| (USB) | USB機器 |
| (ディスク) | ディスク |
| BD-RE　BD-R | BD-RE/-R |
| BD-Video | BD-Video |
| BDAV ORG | BDAV（オリジナル） |
| BDAV PL | BDAV（プレイリスト） |
| DVD-RW　DVD-R | DVD-RW/-R |
| DVD-Video | DVD-Video |
| DVD-RAM | DVD-RAM |
| VR-ORG | -VRモード（オリジナル） |
| VR-PL | -VRモード（プレイリスト） |
| Video | ビデオモード |
| AVCREC ORG | AVCREC™モード（オリジナル） |
| AVCREC PL | AVCREC™モード（プレイリスト） |
| CD-DA | 音楽用CD |
| CD　DATA | データCD |
| AVCHD | AVCHD方式のディスク |
| ディスクなし | ディスクが入っていないとき |

### 主な動作

| | |
|---|---|
| ● | 録画 |
| ●❚❚ | 録画一時停止 |
| しばらくお待ちください | 録画停止処理中 |
| □ | 停止 |
| リジューム | つづき再生の停止 (リジューム停止) |
| ▷ | 再生 |
| ❚❚ | 再生一時停止 |
| ▷▷ 1 | 早見再生 (音声付き早送り) |
| ▷▷　◁◁ | 早送り、早戻し |
| ❚▷　◁❚ | スロー、逆スロー再生 |
| ▷▷❚　❚◁◁ | 正方向、逆方向のスキップ |
| HDD➡DISC | ダビング<br>(例：HDD→ブルーレイディスクのとき) |
| USB HDD➡HDD | ダビング<br>(例：USB HDD→HDDのとき) |

### その他

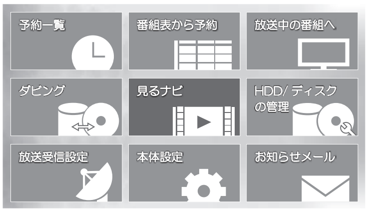
| | |
|---|---|
| TT | タイトル |
| CHP | チャプター |
| TR | トラック |
| (時計) | 再生時間（タイム） |

**ご注意**

- テレビ画面に“ 🚫 ”が表示されるときは、現在その操作を行うことができません。

# スタートメニューについて

## ■ スタートメニュー画面




本機の一部の機能は、スタートメニュー画面を表示して操作するようになっています。

スタートメニュー画面は、リモコンの スタートメニュー を押すと表示されます。

- スタートメニュー画面は録画、再生などの動作中でも表示できますが、再生中は再生を停止して表示します。
- 現在操作ができない項目はグレー表示となります。（選択できても、操作できません。）

| 項目 | 内　容 |
|---|---|
| 予約一覧 p.28 | • 録画予約の一覧を表示します。<br>• サブメニューから、日時を指定して録画を予約することができます。 |
| 番組表から予約 p.30 ～ 32 | • 番組表から簡単に、録画を予約できます。 |
| 放送中の番組へ | • スタートメニュー画面を非表示にして、放送中の番組を表示します。 |
| ダビング p.65 | • ダビング方向を選んだり、ダビングリストへ登録してダビングできます。 |
| 見るナビ p.39 | • タイトルリストを表示します。<br>• タイトルリストのサブメニューから、さまざまな再生・編集操作ができます。 |
| HDD/ ディスクの管理 | • 各種メディアに関して以下の操作や設定ができます。<br>HDD メニュー：番組全消去 p.64／番組全消去（保護番組以外）p.64<br>BD メニュー：初期化 p.64／ファイナライズ p.63／ディスク名変更 p.62／ディスク保護 / ディスク保護解除 p.62<br>USB HDD メニュー：USB HDD 登録設定 準備編 p.39／番組全消去 p.64／番組全消去（保護番組以外）p.64／USB HDD 名変更 p.62／USB HDD 保護 / USB HDD 保護解除 p.62 |
| 放送受信設定 | • 放送関連の設定を行います。くわしくは､｢放送関連の設定を変える｣ 準備編 p.27 をご覧ください。 |
| 本体設定 | • さまざまな機能の設定などを行います。くわしくは、「いろいろな設定を変える（本体設定メニュー）」 p.72 をご覧ください。 |
| お知らせメール | • 本機や放送局から送られてくるメールや、110 度 CS デジタル放送の情報や案内を確認できます。くわしくは､｢本機や放送局からのお知らせを確認する｣ p.71 をご覧ください。 |

# 本機で受信できる放送の種類

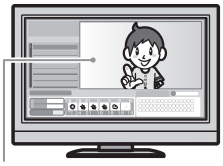




本機では以下の 3 種類の放送を受信できます。

| 放送の種類 | 特徴 | 本機で利用できる主なサービス |
|---|---|---|
| 地上デジタル放送 | • 地上波の UHF 放送の周波数帯域を使って行うデジタル放送です。 また、本機は CATV パススルー方式に対応しています。 ケーブルテレビ局が再送信する地上デジタル放送も受信することができます。<br>• 最新のデジタル技術を活用することで、高画質（ハイビジョン放送）5.1ch サラウンド・多チャンネルのテレビ放送をお楽しみいただけます。<br>• 本機ではワンセグは受信できません。 | 番組表<br>データ放送<br>字幕放送 |
| BS デジタル放送 | • ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。放送衛星（Broadcasting Satellite）を使って行われる放送のため、日本全国どこでも同じ番組をお楽しみいただけます。 | 番組表<br>データ放送<br>字幕放送<br>ラジオ放送 |
| 110 度 CS デジタル放送 | • 通信衛星（Communications Satellite）を使って行う放送です。ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあり、ほとんどの番組は有料です。「スカパー！e2」を視聴するには、加入申込みと契約が必要です。 | 番組表<br>データ放送<br>字幕放送<br>ラジオ放送 |

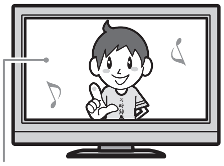
## ■ デジタル放送の「データ放送」「ラジオ放送」「双方向サービス」について



小画面ではほとんどの場合、放送中の番組画面が表示されます。

• データ放送（設定：準備編 p.31）

データ放送には「番組連動データ放送」「独立データ放送」などがあり、番組連動データ放送は、例えば野球放送中の他球場の速報や、歌番組などでの勝敗投票といった、番組に関連したデータ放送です。（番組連動データ放送には、「双方向通信」機能を使う番組があります。接続や設定が必要です。）独立データ放送は、天気予報、ショッピング情報（オンライン通販）などの、番組とは無関係の内容です。



静止画などが表示されます。

• ラジオ放送

ラジオ放送は、BS デジタルおよび 110 度 CS デジタル放送で行われています。放送内容に連動して画像が楽しめるものと、音声のみのラジオ放送があり、番組によって音楽 CD 並みの高音質を楽しむことができます。

※ 2011 年 9 月現在、BS デジタルおよび 110 度 CS デジタル放送ではラジオ放送は放送されていません。本機ではラジオ放送の記録はできません。

※ 本機はデータ放送やラジオ放送は記録できません。




（例）青、赤、緑、黄ボタンを使って、投票などができます。

• 双方向通信（接続と設定：準備編 p.16 、34）

デジタル放送では、「双方向通信」機能を使って、クイズ番組に参加したり、買い物をしたりすることができます。双方向通信をするには、ブロードバンド常時接続環境につなぎます。

※ 本機は、インターネットを経由して利用する双方向通信サービスに対応しています。電話回線を使用する双方向通信サービスには、対応していません。

メモ

• 「WOWOW」や「スカパー！e2」などは加入申し込みと契約が必要です。受信契約については、各放送事業者にお問い合わせください。

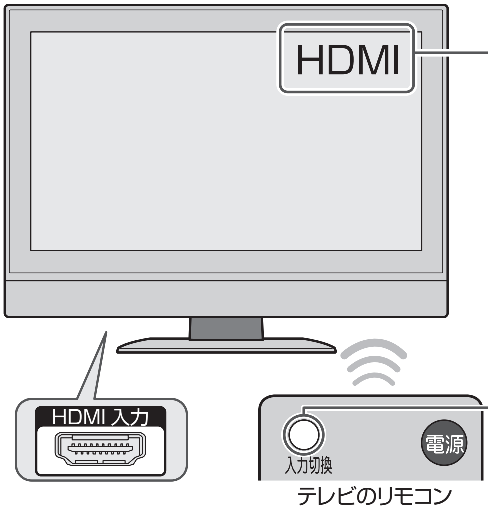
# 本機の映像をテレビで見られるようにする

>> 準備
- 本機とテレビをつないでおく

## ① テレビの電源を入れる

## ② テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

( テレビのリモコンで切り換えます。)



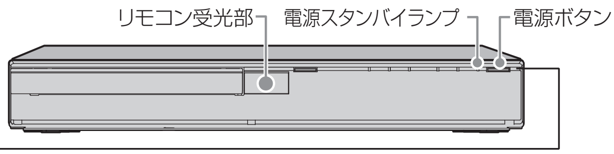

■本機をテレビの「ＨＤＭＩ入力」端子に接続しているときの例

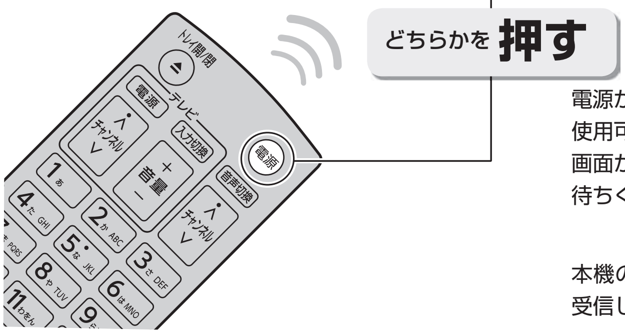



テレビのリモコンの『入力切換』ボタンを繰り返し押して、画面に「ＨＤＭＩ」を表示させせます。

## ③ 本機の電源を入れる

( 切るときも同じ操作です。)



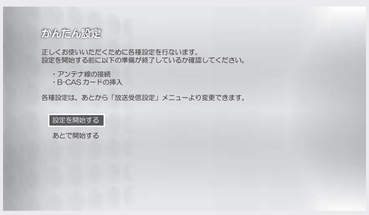




電源が入ると､本体前面の電源スタンバイランプが点滅します。使用可能になると消灯します。
画面が表示されるまでに少し時間がかかりますが、そのままお待ちください。

▼

本機の準備が完了すると、通常は、本機の内蔵チューナーで受信している放送の映像がテレビに映ります。

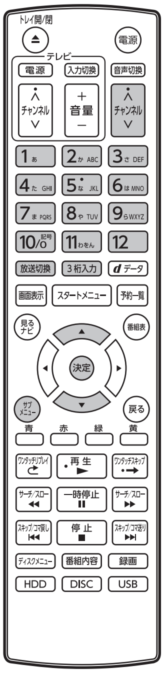
**ご注意** “かんたん設定”画面が表示された場合




電源を入れたあと、このような画面が表示された場合は、本機を使うための設定が終わっていません。
**「本機の設定」** 準備編 p.24 をご覧になり､“かんたん設定”を行ってください。

# 放送中の番組を楽しむ

## チャンネルを選ぶ



パスワードの入力画面が表示されたときは「デジタル放送の視聴制限を一時的に解除する」p.16 をご覧ください。

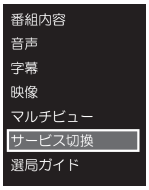
**1** 放送切換 を押して、見たい放送の種類を選ぶ

- 押すたびに、放送の種類が切り換わります。

地上デジタル放送 → BS デジタル放送 → 110 度CS デジタル放送 →（地上デジタル放送へ戻る）

**2** サブメニュー を押して、サブメニューを表示する

**3** （上下左右ボタン）で "サービス切換" を選び、決定 を押す




- この操作を繰り返すたびに下記の順でサービスが切り換わります。（存在してないサービスはスキップされます。）

テレビ放送 → ラジオ放送 → データ放送 →（テレビ放送へ戻る）

**4** チャンネルを選ぶ

順送り / 逆送りで選ぶときは

チャンネル∧∨ を使います。

リモコンの 1 〜 12 ボタンに設定されているチャンネルを選ぶときは

1 〜 12 を使います。

デジタル放送の 3 桁のチャンネルを選ぶときは

3桁入力 を使います。

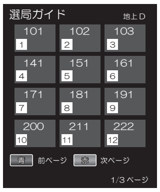
（例）102 チャンネルを選ぶときは

3桁入力 → 1 → 10/0 → 2

# 放送中の番組を楽しむ・つづき

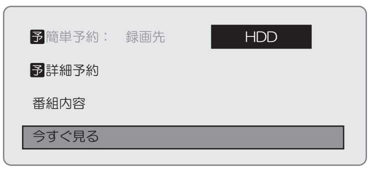
## 選局ガイドからチャンネルを選ぶ

1. [放送切換] を押して、お好みの放送の種類を選ぶ
2. (サブメニュー) を押して、(決定) で“選局ガイド”を選び、(決定) を押す
3. [1] ～ [12] または (決定) で、お好みのチャンネルを選び、(決定) を押す




## 番組表からチャンネルを選ぶ

1. [放送切換] を押して、お好みの放送の種類を選ぶ
2. (番組表) を押して、番組表を表示する
   （番組表の見かたは p.28 をご覧ください）
3. (決定) で現在放送中の視聴したい番組を選び、(決定) を押す
4. (決定) で選択メニューから“今すぐ見る”を選び、(決定) を押す

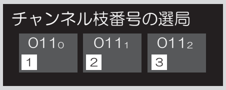



**メモ**

枝番号があるチャンネルを選局した場合

- 枝番号とは、将来多くの地域で地上デジタル放送が開始され、同じチャンネル番号に割り当てられる放送が複数受信できた場合に追加される番号のことです。

(例) 入力した 3 桁チャンネルに枝番号がある場合、“チャンネル枝番号の選局”画面が表示されるので、(決定) でお好みのチャンネルを選んでください。




**番組の詳細内容を確認するには**

番組内容の確認方法には以下の 3 つがあります。

- 番組表で確認したい番組を選んだ状態で、[番組内容] を押す
- 番組表で番組を選んだ状態で (決定) を押し、選択メニューから“番組内容”を選び、(決定) を押す
- 番組視聴中に [番組内容] を押す

表示を消すには、もう一度 [番組内容] を押すか、(戻る) を押します。

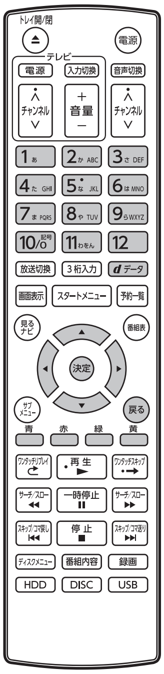
**ご注意**

- 録画中や再生中は、放送やチャンネルの切り換えはできません。

# テレビ放送に連動したデータ放送を見る

データ放送のある番組では、テレビ画面の案内に従っていろいろな情報やサービスを利用できます。

- 本機では、データ放送を録画することはできません。録画が始まると、データ放送の画面が消えます。



前の画面に戻るときは
[戻る]を押す

通常画面に戻るときは
[戻る]を何回か押す

## 1 データ放送のある番組を視聴中に、[dデータ]を押してテレビ放送に連動しているデータ放送を表示する

- 情報が多い場合は、表示されるまで時間がかかることがあります。

## 2 [決定]や色ボタン、または数字ボタンなどを使って、画面の案内に従って操作する

- そのほか、[青]、[赤]、[緑]、[黄]、[1]～[12]などで操作する場合もあります。

### ■ データ放送での文字入力について

（p.54 とは入力のしかたが異なります。）

- 文字の種類（全角かな､全角カナ､英数 / 記号）を切り換えるときは、[青]で切り換えます。
- 文字を入力するときは、[1]～[11]で入力し、[決定]で決定します。
（"数字" で入力中は、[決定]で決定する必要はありません。）
  - 濁音 / 半濁音を入力するときは、文字に続けて[10]を押します。
  - 同じボタンで続けて入力するときは、[決定]を押してカーソルを 1 文字右へ移動します。
  - かな、カナの記号は、"全角かな" "全角カナ" のときに[10]で入力します。
  - 英数の記号は、"英数 / 記号" のときに[1]または[10]で入力します。（[1]と[10]で入力できる記号が異なります。）"#"、"＊" は、文字入力画面が表示されるデータ放送の場合は、[10]を繰り返し押すことで入力します。文字入力画面が表示されないデータ放送の場合は､[11]で "＊" を､[12]で "#" を入力します。
  - カーソルを左右に移動するときは、[決定]を押します。
  - 入力中の文字を消去するときは、[黄]を押します。

## 3 データ放送を見終わったら、[dデータ]を押してテレビ放送に戻す

**ご注意**

- データ放送のサービスを利用するためには、次の準備が必要になる場合があります。
  - ネットワークの接続と設定
  - B-CAS カードの登録
  - 放送局との受信契約
- 番組によってはテレビ放送に連動した情報が、自動的にデータ放送に切り換わって表示されることがあります。
- デジタル放送を録画した番組の再生中は、データ放送やラジオ放送を視聴することはできません。
- デジタル放送録画中のチャンネルは、テレビ放送に連動したデータ放送を視聴することはできません。
- データ放送には、インターネット経由で通信する双方向サービスもあります。くわしくは放送事業者へお問い合わせください。

# 放送中の番組を楽しむ・つづき

## 視聴中の番組の音声を切り換える

複数の音声がある番組を見るときは、視聴中に音声を切り換えることができます。

**1** 複数の音声がある番組を視聴中に、音声切換 を押して、音声情報を表示する

- 音声情報は、サブメニュー を押してサブメニューを表示し、そこから"音声"を選ぶことでも表示できます。

**2** お好みの音声セットを選び、決定 を押す

**3** 決定 でお好みの音声出力タイプを選ぶ

**4** 設定が終わったら、戻る を押して通常画面に戻す

## 視聴中の番組の字幕を切り換える

**1** 字幕情報がある番組を視聴中に、サブメニュー を押して、サブメニューを表示する

**2** 決定 で"字幕"を選び、決定 を押す

- 字幕情報が表示されます。

**3** 決定 でお好みの設定を選ぶ

**4** 設定が終わったら、戻る を押して通常画面に戻す

- 選べる字幕言語は"日本語"と"英語"のみです。

## 視聴中の番組のアングルを切り換える

**1** アングル情報がある番組を視聴中に、サブメニュー を押して、サブメニューを表示する

**2** 決定 で"映像"を選び、決定 を押す

- アングル情報が表示されます。

**3** 決定 でお好みの設定を選ぶ

**4** 設定が終わったら、戻る を押して通常画面に戻す

## マルチ番組の映像、音声などを切り換える

"マルチビュー"は、映像、音声、字幕などの組み合わせが複数ある番組で、この項目を切り換えることでそれぞれの項目が一度に切り換わります。

**1** 番組を視聴中に、サブメニュー を押して、サブメニューを表示する

**2** 決定 で"マルチビュー"を選び、決定 を押す

- 設定情報が表示されます。

**3** 決定 でお好みの設定を選ぶ

**4** 設定が終わったら、戻る を押して通常画面に戻す

## デジタル放送の視聴制限を一時的に解除する

**1** 1 〜 10/0 で、準備編 p.33 で設定したパスワードを入力する

- パスワードを入力すると、電源を切るまでの間だけ見ることができます。
- 制限を解除するには、"放送受信設定"メニュー→"共通設定"→"視聴年齢制限"を"無制限"に設定してください。準備編 p.29

# 本機で使えるメディアについて

## 本機で録画・再生ができるメディアについて

| **メディアの種類**<br>ディスクのバージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。 | USB HDD<br>外付けハードディスク（USBケーブルで背面のUSB端子に接続） | HDD<br>ハードディスク（本機に内蔵） | BD-RE<br>BD-RE SL （1層）<br>BD-RE DL （2層）<br>Ver. 2.1<br>高速記録2倍速ディスクまで | BD-R<br>BD-R SL （1層）<br>BD-R DL （2層）<br>Ver. 1.1、Ver. 1.2、Ver. 1.3<br>高速記録6倍速ディスクまで |
|---|---|---|---|---|
| 録画 (メディアに直接) | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ダビング※1 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 繰り返し録画 | ○ | ○ | ○ | × |
| 再生 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 見るナビ (タイトル一覧) からの再生 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 追っかけ再生 | ○ | ○ | × | × |

○:できる

×:できない

※ 1 デジタル放送をダビングする場合、「コピー」、「ムーブ（移動）」のどちらになるかについては、p.66 をご覧ください。

- ケーブルテレビ (CATV)、スカパー！e2、WOWOW などで録画制限がある番組の録画については、デジタル放送の番組の場合と同様となります。

# 本機で使えるメディアについて・つづき

## 本機で再生だけができるメディアについて

| メディアの種類<br>ディスクのバージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。 | BD-Video<br>リージョンコードに「A」が含まれるディスク | -RW DVD-RW -VR | -R DVD-R （1層） DVD-R DL （2層） -Video | AVCREC™ | DVD-Video<br>リージョンコードに「2」や「ALL」が含まれるディスク |
|---|---|---|---|---|---|
| 再生 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 見るナビ (タイトル一覧) からの再生 | × | ○ | × | ○ | × |

| メディアの種類<br>ディスクのバージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。 | RAM<br>4.7/9.4GB<br>Ver 2.0、2.1、2.2<br>他のDVDレコーダーのVR方式で録画されて、カートリッジからディスクを取り出せるもの | 音楽用CD<br>・音楽用CD(CD-DA)<br>・音楽用CD形式で記録され、ファイナライズ済みのCD-RW/CD-R | DISC(JPEG)<br>JPEGファイル(デジタルカメラで撮影された写真など)が記録されたディスク | USB (JPEG)<br>JPEGファイル(デジタルカメラで撮影された写真など)が記録されたUSB機器 |
|---|---|---|---|---|
| 再生 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 見るナビ (タイトル一覧) からの再生 | ○ | ○ | ○(JPEG専用) | ○(JPEG専用) |

| メディアの種類<br>ディスクのバージョン(Ver)が違う場合、本機では使えないことがあります。 | DVD (AVCHD)<br>AVCHD方式(デジタルビデオカメラで撮影されたハイビジョン画質の動画)で記録された、ファイナライズ済みのDVD-RW/DVD-R/DVD-RAM(2層ディスクを含む) | USB (AVCHD)<br>AVCHD方式(デジタルビデオカメラで撮影されたハイビジョン画質の動画)で記録されたUSB機器 |
|---|---|---|
| 再生 | ○ | ×※1 |
| 見るナビ (タイトル一覧) からの再生 | × | × |

※1 本機の HDD に取り込んで（ダビングして）、HDD の見るナビ画面から再生することができます。AVCHD 方式の動画が記録されたディスクの場合は、ディスクから直接再生することもできます。

- HD DVD については、本機では対応していません。
- ＋ RW/ ＋ R については、本機では対応していません。
- HD Rec の再生については、本機では対応していません。
- VCD/SVCD の再生については、本機では対応していません。

## HDDについて

**HDD、ハードディスクとは？**

大容量データ記録装置の1つで、大量のデータの読み書きを高速で行うことができ、記録されているデータの検索性にすぐれています。本機は、このHDDを内蔵しています。

**次のようなことは行わないでください。**

- 本機に振動や衝撃を与えないでください。特に本機の電源が入っているときは、お気を付けください。
- 本機の電源が入っている状態で、電源コードを抜かないでください。
- 本機の電源が入っている状態や電源を切った直後は、本機を持ち上げたり動かしたりしないでください。（電源を切ったあと、2分以上経過してから行ってください。）
- 本機が結露した状態で使わないでください。
- HDDは、振動や衝撃、周囲の環境（温度など）の変化に影響されやすい精密な機器です。場合によっては、録画（録音）内容が失われたり、正常に動作しなくなる恐れがあります。
- HDDが故障すると、HDDの録画（録音）内容が失われることがあります。

**HDDは、録画（録音）内容の恒久的な保管場所とせず、一時的な保管場所としてお使いください。**

- 大切な録画（録音）内容は、ディスクに保存しておくことをおすすめします。
- HDDは機械的部品なので寿命があり、経年的な変化で早期に劣化することがあります。

**その他**

- 内蔵のHDDをはずして、お客さま自身でHDDを交換することはできません。（正常に動作しません。また、保証が無効となります。）
- 本機を長時間使用しないときは、電源を切っておいてください。
- HDDは、お買い上げ時には何も録画されていません。あらかじめ番組などを録画して、再生をお楽しみください。

ご注意

- **HDDに異常が発生した場合、再生が不能になったり、録画（録音）内容が消えてしまう事があります。**

## USB HDDについて

本機とUSB HDDを接続しているときは、USB HDDに録画したり、USB HDDのタイトルを、内蔵HDDにダビングしたりできます。

>>準備

- USB HDDをつなぐ 準備編 p.18
- USB HDDを本機に登録する 準備編 p.39
- USB HDDを操作するときは、あらかじめ USB を押して、USB HDD操作モードに切り換える

### ■ USB HDDで使える機能

登録したUSB HDDは、以下の点を除けばHDDと同じようにお使いいただけます。

操作も同じですので、各機能の項目を参照してください。

**HDDとの相違点**

- USB HDDからは“かんたんダビング”はできません。
- 保護されたUSB HDDの場合、録画や編集はできません。

メモ

- 保護されたUSB HDDやディスクは、初期化（フォーマット）や録画などをすることはできません。
- ディスクでは、“ディスク保護”や“ディスク保護解除”を行っても、ディスク残量を消費します。

# 本機で使えるメディアについて・つづき

## ディスクについて

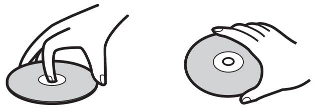
### ■ ブルーレイディスク /DVD/CD 全般

**次のような場合は、正常に録画・再生できません。**

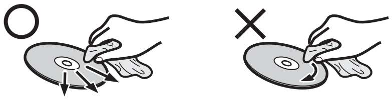
- 記録状態が悪い、ディスクの特性、傷、汚れ、本機の録画 / 再生用レンズの汚れ、結露などがあるとき。
- 本機で録画したディスクを、パソコン、カーナビゲーション、カーオーディオ、ゲーム機などで再生するとき。
- パソコンなどで作成されたディスクを本機で再生するとき。このようなディスクを本機に入れて、ディスクが取り出せなくなった場合は、「おかしいな？と思ったときの調べかた」p.87 をご覧になり、対処してください。
- PAL 方式など､NTSC 方式以外で記録された DVD ディスク。
- 無許諾（海賊版など）のディスク。
- クローズド･キャプション(Closed Caption)の録画･再生。

**ディスクの持ちかた**

- ディスクの端または中央を持ち、記録・再生面（光っている面）には手を触れないでください。



- 指紋が付いたり汚れたときは、水を含ませた柔らかい布でふいたあと、からぶきしてください。布でふく方向は、ディスクの中心から外側に向けてふいてください。市販のレコードクリーナーやベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。




**クリーニングディスクについて**

- 市販のレンズクリーナーやレンズクリーニングディスクは、本機では使わないでください。

**ディスクの保管について**

- 使用後は、所定のケースに入れて保管してください。ケースに入れずに重ねたり、ななめに立てかけて置くと、変形や反りの原因となります。
- 直射日光の当たる場所や熱器具の近く、締め切った自動車内など、高温になる場所に放置しないでください。

**次のようなディスクは使わないでください！**

- ディスク自体の破損や本体の故障の原因となります。
  - 傷が付いているディスク。
  - ラベルやシールが貼られているディスク。
  - ラベルがはがれているディスク。
  - のりがはみ出しているディスク。
  - ひび割れ、変形、接着剤などで補修したディスク。
  - 六角形など、特殊な形状のディスク。

**8cm 盤のディスクを使用するときは**

- 本機では再生だけができます｡録画や編集はできません｡
- ディスクはトレイの中央の溝に確実にはめてください。
- 8cm アダプターなしで使用できます。

### ■ BD-RE/BD-R

- 他の機器で録画してファイナライズ（クローズ）していない BD-R は、本機で正常に再生できなかったり、ディスクの録画内容が失われたりすることがあります。
- BD-RE/BD-R は､お買い上げ時には初期化(フォーマット)されていません。使用する前に初期化してください。p.22
- BD-RE Ver1.0（カートリッジタイプ）は、本機では使用できません。

### ■ DVD-RW/DVD-R/DVD-RAM

- DVD には録画及びダビングできません。
- 他の機器で録画してファイナライズしていないディスクは、本機で正常に再生できなかったり、ディスクの録画内容が失われたりすることがあります。
- 1 倍速ディスクを使用する場合は、ディスクの取り出しに時間がかかることがあります。
- DVD-RAM については全ての DVD-RAM の再生を保証するものではありません。

### ■ BD/DVD-Video

- ディスクによっては、ソフト制作者の意図により本書の記載どおりに動作しないことがあります。くわしくは、ディスクの説明書をご覧ください

### ■ 音楽用 CD

- 音楽用 CD は、ディスクレーベル面に COMPACT disc DIGITAL AUDIO マークの入ったものなど、JIS 規格に合致したディスクをご使用ください。
- CD 規格外の音楽用 CD（コピーコントロール付き CD など）や MP3 ファイル形式で録音されたディスクは、まったく再生できないか、正常に再生できません。

**ご注意**

- **次のような場合、実際に録画できる時間は短くなります。**
  - **ディスクに、傷や汚れなどによって録画できない部分があるとき。**
  - **映りの悪い（電波状態が悪い、弱い）番組など、画質が良くない映像を録画したとき**
- 高速記録対応のディスクを使用してダビングをしているときは、本機の動作音が通常よりも大きくなりますが、故障ではありません。

## USB 機器について

- 本機前面の USB 端子で利用できる USB 機器は、USB マスストレージクラス（大容量データ記憶装置の 1 つに分類される USB のデバイスタイプ）に対応し、JPEG 対応のデジタルカメラまたは AVCHD 方式対応のデジタルビデオカメラだけです。
- 上記以外の USB 機器は接続しないでください。USB 機器や本体の故障、記録されているデータの破損の原因となります。また、本機と USB 機器を USB ハブ経由や USB 延長ケーブルで接続した場合の動作は、保証しておりません。
- 本機の USB 端子を使用して、携帯電話やポータブルオーディオプレーヤーなどの充電は行わないでください。本体の故障の原因となります。

**ご注意**

- **USB 機器は、レコーダーの全ての動作を停止させてから抜いてください。**
- **USB 機器の認識中・読み込み中は、次のことを行わないでください。USB 機器や本体の故障、記録されているデータの破損の原因となります。**
  - 本機の電源を切ったり、電源コードを抜く
  - USB ケーブルを抜く

## HDD やディスクの構成区分について

- 一般に、HDD やディスクに収録された内容は、「タイトル」という大きい区切りと「チャプター」という小さい区切りに分かれています。
- 音楽用 CD の場合は、「トラック」で区切られています。
- JPEG 形式のファイルが記録された、CD-RW、CD-R の場合、データは「フォルダ」という大きな区切りと、「ファイル」という小さな区切りで構成されます。パソコンなどで JPEG 形式のファイルを作成する際、ファイルはフォルダに分けて記録させることができます。

(例)




タイトル： HDD やディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったものです。短編集の「話」に相当します。

チャプター： タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったものです。本の「章」に相当します。

トラック： 音楽用 CD の内容を曲ごとに区切ったものです。

ファイル： ひとつひとつのデータのことです。

フォルダ： ファイルやフォルダなどの集合を内包する階層のことです。

本機で利用できる USB 機器については p.18 、23

**メモ**

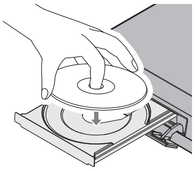
- 本機で再生できる JPEG 形式については p.51

# ディスクの準備

## ディスクを入れる

**1** トレイ開/閉 (⏏) を押して、ディスクトレイを開く

**2** 本機で録画可能で残量のあるディスクを、ラベル面を上にしてトレイの上に置く



**両面ディスクを再生するときは**
再生する面を下にしてください。

**3** トレイ開/閉 (⏏) を押して、ディスクトレイを閉める

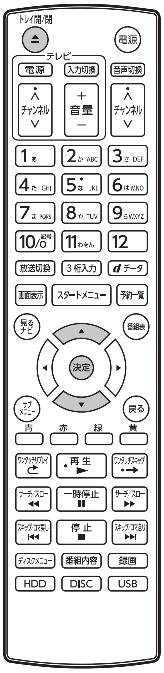
- ディスクの認識と読み込みを行うため、ディスクが使用可能になるまでしばらく時間がかかります。
- ディスクによっては、このあと自動的に再生が始まるものがあります。

## 新品のブルーレイディスクを初期化（フォーマット）する

BDAV

新品（未使用）のディスクを入れると、初期化（フォーマット）画面が表示されますので、ディスクを初期化（フォーマット）してからお使いください。初期化(フォーマット)しないと、録画・ダビングができません。(DVD には録画及びダビングできません。)

| | |
|---|---|
| BD-RE | • お買い上げ時には初期化されていません。使用前に初期化してください。<br>• あとで初期化し直すことができます。(初期化すると録画内容は消去されます。 p.64 ) |
| BD-R | • お買い上げ時には初期化されていません。使用前に初期化してください。<br>• 一度初期化すると初期化し直すことはできません。 |




**1** ディスクを入れる

**2** メッセージが表示されるので、(◎) で"はい"を選び、(決定) を押す




- 初期化が終わるまで、数分がかかります。

**ご注意**

- ディスクの読み込み中や初期化（フォーマット）中は、本機の電源を切ったり電源コードを抜かないでください。ディスクの破損や本体の故障の原因となります。
- 初期化中は、途中で中止できません。

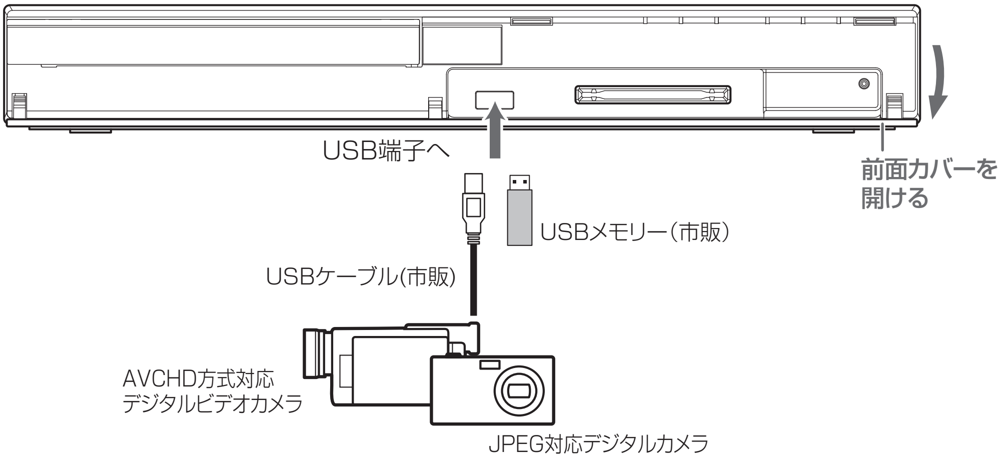
# USB 機器の準備





## USB 機器と接続する

本機では USB メモリーや、USB 端子を持つ USB 機器に記録された、JPEG ファイルを再生できます。
また、AVCHD 方式の動画を内蔵 HDD へダビングすることができます。




● 接続する機器で専用のケーブルが指定されている場合は、そのケーブルを使用してください。

### ■ USB ケーブルを本機と USB 機器に接続すると…

- 接続した機器に設定画面が表示されることがあります。その場合は、パソコンを接続するモードに設定してください。（くわしくは、接続する USB 機器の取扱説明書をご覧ください。）
- 認識するまでに、数十秒かかる場合があります。
- 本機は、AVCHD Ver.2.0 には対応しておりません。

**USB 機器を取り外すには**

再生が停止していることを確認し、ゆっくりと引き抜いてください。

**ご注意**

- 背面の USB 端子は USB HDD（外付け HDD）専用となります。背面の USB 端子に USB メモリーや USB 機器を接続してもご使用になれません。

# 録画の前に

## 録画するメディアを選ぶ

下記の表を参照のうえ、目的に合ったメディアを選んでください。

番組によっては、著作権保護のため録画が禁止・制限されています。

| 番組の録画制限 | HDD<br>USB HDD ※1 | BD-RE<br>BD-R |
|---|---|---|
| 制限なしに録画可能 | ○ | ○ |
| 1回だけ録画可能 | ○ | ○ |
| ダビング10 | ○ | ○ |
| 録画禁止 | × | × |

○: できる

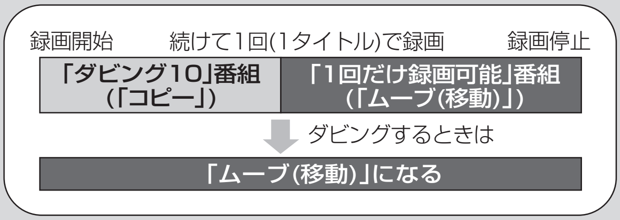
×: できない

※1　以下の場合は、USB HDD に予約しても、内蔵 HDD に代理録画されます。

- 本機に USB HDD を登録していない
- 本機に USB HDD を接続していない
- 予約した時間に、USB HDD の電源が入っていない

ご注意

- DVD には録画及びダビングできません。
- ケーブルテレビ（CATV）、スカパー！e2、WOWOW などで録画制限がある番組を録画するときの制約はデジタル放送の番組の場合と同様となります。
- 「ダビング 10（コピー）」「制限なしにコピー可能」になる番組と、「1 回だけ録画可能」番組を続けて 1 回で録画すると録画の開始から停止までが 1 タイトルとなるため、ダビングする場合はすべての部分が「ムーブ（移動）」となります。




- デジタル放送のデータ放送、ラジオ放送は、録画できません。
- デジタル放送の４：３の映像を録画したときは
  ４：３の映像に左右に黒帯が付いた状態で録画されます。再生時に、テレビ側で画面サイズを変更して調整できます。
- 録画中に「録画禁止」番組や視聴年齢の制限がかかっている番組になったときは、録画を一時停止します。録画が可能な状態になると、再び録画が始まります。

## およその録画時間について

放送の種類ごとの録画時間に関しては下記の表を参照してください。（本機では録画モードを切り換えることはできません。）

**HDD**

| 放送の種類 | 内蔵HDD (320GB) | 記録される画質 |
|---|---|---|
| 地上デジタル(HD放送) 約17Mbps | 37時間 | 放送そのままの画質（ハイビジョン画質） |
| BSデジタル(HD放送) 約24Mbps | 26時間 | |
| BSデジタル(SD放送) 約12Mbps | 53時間 | |

**BD-RE** **BD-R**

| 放送の種類 | 1層 (25GB) | 片面2層 (50GB) | 記録される画質 |
|---|---|---|---|
| 地上デジタル(HD放送) 約17Mbps | 3時間 | 6時間10分 | 放送そのままの画質（ハイビジョン画質） |
| BSデジタル(HD放送) 約24Mbps | 2時間10分 | 4時間20分 | |
| BSデジタル(SD放送) 約12Mbps | 4時間20分 | 8時間50分 | |

- 録画時間はおよその目安です。また、録画する映像によって録画容量が異なるため、実際に録画できる時間は異なります。
  - BS デジタル（SD 放送）は、標準画質で録画されます。
  - 番組によってビットレートが異なるため、番組により録画可能時間が変わります。
  - ディスクに管理情報が含まれるなどの理由によって、実際にディスクに記録される時間がダビングするタイトルの合計時間よりも多くなり、ダビングできないことがあります。また、残量時間が不足していない場合でも、チャプター数や管理情報がいっぱいになり、ダビングできないことがあります。
  - １番組あたりの連続録画可能時間は、最大８時間です。（連続録画時間が８時間になると、録画が自動的に停止します。）
  - HDD/USB HDD/BD-RE/BD-R の容量は、1GB=10 億バイト、として計算しています。

## 二カ国語（二重音声）、マルチ番組の映像・音声、サラウンド音声、字幕の録画について

### ■ デジタル放送の二重音声、マルチ番組の映像や音声、サラウンド音声、字幕を録画すると・・・

| 放送内容 | 記録されるもの |
|---|---|
| 二重音声 | 主音声/副音声の両方が記録されます。<br>（再生時に音声切換で音声が選べます。） |
| マルチ番組の映像･音声 | 複数の映像･音声が記録されます。<br>（再生時にカメラアングル切換や音声切換で映像･音声が選べます。） |
| サラウンド音声 | 放送そのままのサラウンド音声で記録されます。 |
| 字幕 | 字幕の情報が記録されます。<br>（再生時に字幕切換で字幕の表示/非表示が選べます。） |

# 録画の前に・つづき

## 同時操作について

### ■ 再生中に、予約録画を実行できるかどうか

| 再生しているメディアの種類 | 予約録画しているメディアの種類<br>HDD USB HDD | BDAV |
|---|---|---|
| HDD USB HDD | 再生も予約録画もできます。 | 再生も予約録画もできます。 |
| BDAV | 再生も予約録画もできます。 | 予約録画が始まる2分前に再生が停止します。 |
| BD-Video DVD-VR DVD-Video RAM AVCREC™ 音楽用CD DVD (AVCHD) | 再生も予約録画もできます。 | 予約録画できません。 |
| DISC (JPEG) | 予約録画が始まる2分前に再生が停止します。 | 予約録画できません。 |
| USB (JPEG) | 予約録画が始まる2分前に再生が停止します。 | 予約録画が始まる2分前に再生が停止します。 |

### ■ 番組の録画中にできる操作

| 録画しているメディアの種類 | 再生するメディアの種類<br>HDD | USB HDD | BDAV BD-Video DVD-VR DVD-Video RAM AVCREC™ 音楽用CD DVD (AVCHD) | JPEG | ダビング |
|---|---|---|---|---|---|
| HDD | 再生できます。（追っかけ再生も可能） | 再生できます。 | 再生できます。 | 再生できません。 | ダビングできません。 |
| USB HDD | 再生できます。 | 再生できます。（追っかけ再生も可能） | 再生できます。 | | |
| BDAV | 再生できます。 | 再生できます。 | 再生できません。 | | |

### ■ タイトルのダビング中にできる操作

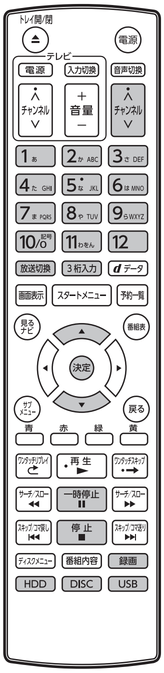
| ダビング方向 | 再生 | 予約録画の実行 |
|---|---|---|
| HDD ➡ USB HDD<br>HDD ➡ BDAV<br>USB HDD ➡ HDD<br>BDAV ➡ HDD<br>DVD (AVCHD) USB (AVCHD) ➡ HDD | HDD USB HDD の再生ができます。<br>（ただし、「ムーブ（移動）」の場合は、<br>ダビング元の再生はできません。） | HDD USB HDD の予約録画ができます。<br>（ただし、BD-RE,BD-Rへの予約録画はHDDへ<br>代理録画されます。） |

# 視聴中の番組を録画する

HDD　USB HDD　BDAV

＞＞準備

- USB HDD に録画するときは、USB HDD をつないでおく
- ディスクに録画するときは、録画用のディスクを入れておく



**1** HDD、DISC または USB を押して、録画するメディアを選ぶ

**2** 放送切換 を押して、録画したい放送を選ぶ p.13

**3** チャンネル∧∨、1 ～ 12 または 3桁入力 で録画したいチャンネルを選ぶ p.13

**4** 録画 を押して、録画を始める

- ２回以上押すと、ワンタッチタイマー録画になります。p.27

**録画を一時停止するには (HDD/USB HDD のみ)**

録画中のメディアに切り換えてから、一時停止 を押します。もう一度押すと、再び録画が始まります。

**録画を停止するときは**

停止 を押します。

- 停止した位置までが、１タイトルとなります。（停止後に次の操作ができるまで、しばらく時間がかかることがあります。）
- 確認メッセージが表示されますので、◁▷ で“はい”を選び、決定 を押す。

**ご注意**

- 新品（未使用）のディスクを入れると、初期化（フォーマット）画面が表示されますので、ディスクを初期化（フォーマット）してからお使いください。初期化（フォーマット）しないと、録画・ダビングができません。（DVD には録画及びダビングできません。）p.22

**メモ**

- 現在録画中の番組のメディア、放送、チャンネルを確認したいときは、画面表示 を押して画面表示を表示すると確認できます。

## 指定した時間で録画を終了するには（ワンタッチタイマー録画）

HDD　USB HDD　BDAV

録画中に来客があったり、録画の途中で外出したりするときに便利です。

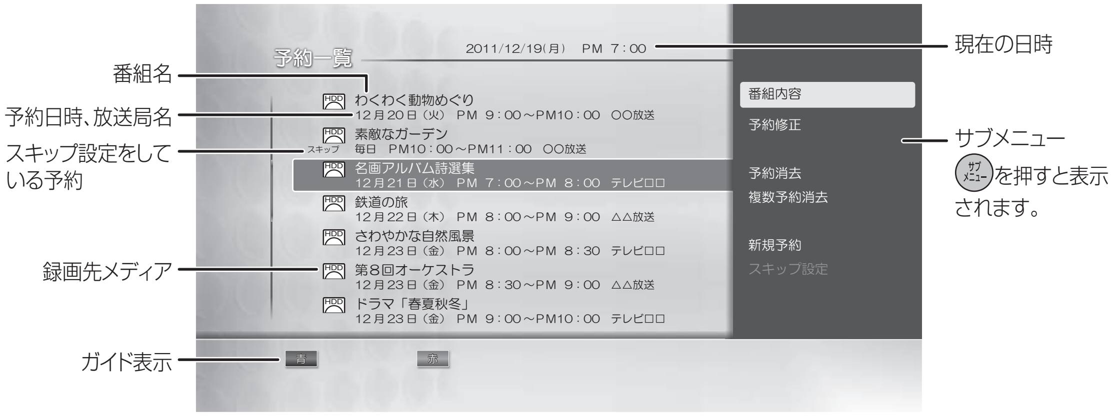
「視聴中の番組を録画する」p.27 の手順 4 で、録画 を２回以上押すと、15 分単位で録画が終了するまでの時間を設定できます。（2回押すと 15 分後、３回押すと 30 分後に録画を終了します。）

- 最大４時間まで設定できます。
- 通常の録画に戻したいときは、録画時間の表示が消えるまで何回か 録画 を押してください。
- 録画終了後は、確認メッセージが表示されます。確認画面を表示してから１分経過すると自動的に電源が切れます。
- 録画時間を設定しない場合は、８時間で録画が自動的に停止します。
- ワンタッチタイマー録画の録画中に録画が終了するまでの時間を確認したいときは、画面表示 を押してください。
- 録画を停止するには 停止 を押してください。

# 録画を予約する前に

## 予約一覧の見かた

### 予約一覧の見かた




## 番組表について

番組表を表示して、番組を選ぶことができます。

- 番組表は、最大 8 日分まで表示できます。
- 地上デジタル放送 /BS デジタル放送 /CS デジタル放送の番組表を表示できます。

**ご注意**

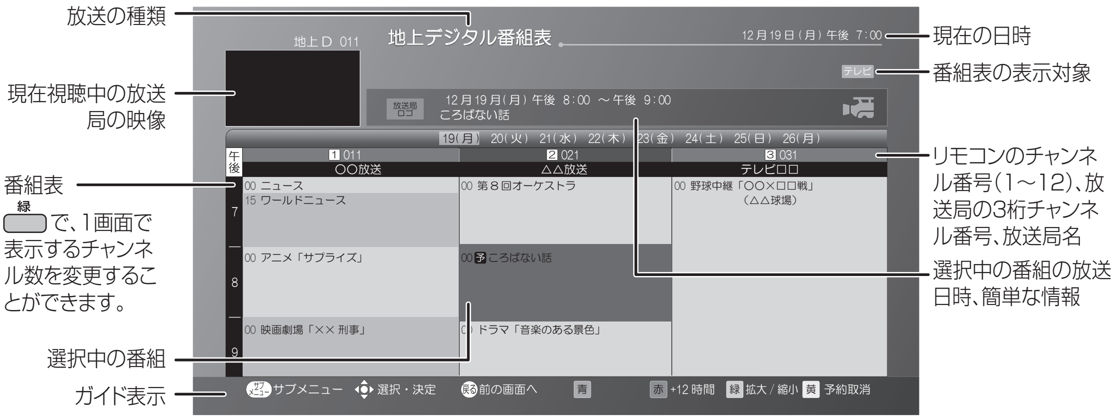
- 番組表は、お買い上げ時には表示されません。番組表を利用する場合は、番組データを受信する必要があります。くわしくは、準備編 p.37 をご覧ください。

### 番組表の見かた

- 番組表を表示するには、

① 停止中に 放送切換 でお好みの放送の種類を選ぶ

② 番組表 を押す




- 赤 または 青 で、12 時間単位での移動ができます。
- 緑 で番組表の縮小や拡大ができます。
- 番組表から録画予約した番組には “予” が表示されます。（番組表に “予” を表示するスペースが無い場合は、代わりに赤い線 ( − ) が表示されます。毎週 / 毎日録画の番組の場合は、1 回目の予約にだけ表示されます。）
- 番組表の表示対象は、テレビ / ラジオ / データの中から選べます。

### 番組の詳細内容を確認するには

番組内容の確認方法には以下の 3 つがあります。

- 番組表で確認したい番組を選んだ状態で、［番組内容］を押す
- 番組表で番組を選んだ状態で（決定）を押し、選択メニューから“番組内容”を選び、（決定）を押す
- 番組視聴中に［番組内容］を押す

表示を消すには、もう一度［番組内容］を押すか、（戻る）を押します。

#### 番組のジャンルアイコン一覧

| | | |
|---|---|---|
| （例）番組の映像信号情報<br>上：信号方式<br>下：画面の縦横比 | ダビング 10<br>または 1 回だけ録画可能番組 | マルチ番組<br>( 映像や音声などが複数あり、切り換えできる番組 ) |
| 有料放送 未契約 | アナログコピー 禁止 | モノラル音声 |
| 有料放送 契約済み | アナログ 出力 禁止 | 主＋副 音声 |
| デジタルコピー 禁止 | 4 歳から視聴可能<br>～ 20 歳から視聴可能 | ステレオ音声 |
| デジタル 出力 禁止 | | マルチチャンネル音声 |
| | | 字幕有り |

**メモ**

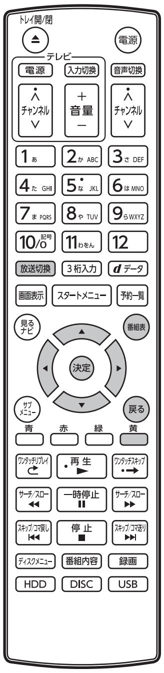
- 地上デジタル放送で番組情報が表示されない放送局がある場合は、そのチャンネルを選局して数分間視聴したあと、再度番組表を開いてください。
- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。この場合、実際の放送と番組表の内容が異なることがあります。
- 本機の電源が切 ( 通電状態 ) のとき、番組データを受信すると、本体前面の HDD ランプが 2 秒間に 1 回、点滅します。点滅中は、冷却用ファンなどが回るなど動作音が大きくなりますが、故障ではありません。
- ［緑］で“拡大 / 縮小”し、表示チャンネル数を 9 局にしたときは、高精細テレビでご覧ください。

# 番組表からワンタッチで録画を予約する（簡単予約）

HDD　USB HDD　BDAV

＞＞準備

- USB HDD に録画するときは、USB HDD をつないでおく
- ディスクに録画するときは、録画用のディスクを入れておく



前の画面に戻るときは
[戻る]を押す

通常画面に戻るときは
[戻る]を何回か押す

パスワードの入力画面が表示されたときは
「デジタル放送の視聴制限を一時的に解除する」p.16 をご覧ください。

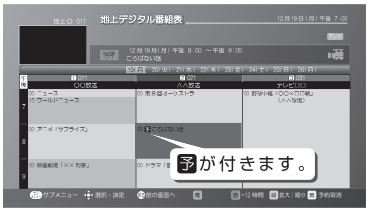
## 1 [放送切換] を押して、録画予約したい放送の種類を選ぶ

## 2 [番組表] を押して、番組表を表示する

（番組表の見かたは p.28 をご覧ください。）

## 3 [決定] で予約したい番組を選び、[黄] を押す

- HDD への録画予約が確定し､選んだ番組に “予” が表示されます。（番組表に “予” を表示するスペースが無い場合は、代わりに赤い線 ( − ) が表示されます。）
- [黄] を使った簡単予約では、録画先は自動的に HDD に設定されます。録画先メディアを変更したいときは、[黄] の代わりに [決定] を押して選択メニューを表示させ、[決定] で録画先メディアを選んでから、[決定] を押してください。




- 他の番組も予約したいときはこの手順を繰り返します。

予約の確認・変更・削除や録画停止をするときは
p.35 、36

## 4 予約の設定が終わったら、[戻る] を押して通常画面に戻す

- 本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。（電源が入った状態でも予約の録画は実行されます。）

メモ

- 番組表を表示してからでも、[放送切換] で他の放送の番組表に切り換えることができます。
- スタートメニュー画面の “番組表から予約” からも同じ操作が行えます。

予約が重なったときは
「予約が重なったときは」p.37 をご覧ください。

# 番組を検索して予約する

**1** [番組表] を押して、番組表を表示する

（番組表の見かたは p.28 をご覧ください。）

**2** 番組表を表示中に、[サブメニュー] を押して、サブメニュー画面を表示する

**3** “番組検索(ジャンル検索)”が選ばれているので、そのまま [決定] を押す

- 番組のジャンル一覧が表示されます。

**4** [十字キー] でお好みのジャンルを選び、[決定] を押す




**5** [十字キー] で検索条件を設定したい項目を選び、[決定] を押す




- 選択肢が表示されます。

**6** [十字キー] でお好みの条件を選び、[決定] を押す

- “検索の詳細”画面に戻ります。

**7** [十字キー] で“検索開始”を選び、[決定] を押す

- 検索結果一覧が表示されます。
- 検索にはしばらく時間がかかります。
- 検索結果一覧で、[黄] または [緑] を押すことで検索対象日を変更して再検索することができます。

**8** [十字キー] で目的の番組を選び、[決定] を押す

**“簡単予約”をするには**

[十字キー] で“簡単予約”を選んでから、[十字キー] でお好みの録画先に変更し、[決定] を押してください。

- 検索結果一覧に戻り、選んだ番組に“ 予 ”が表示されます。

**“詳細予約”をするには**

「番組表から好みの設定で予約する（番組表予約）」p.32 の手順 4 以降を行ってください。

**番組の詳細内容を確認するには**

[十字キー] で“番組内容”を選び、[決定] を押してください。p.14

**今すぐ番組を見たいときは**

[十字キー] で“今すぐ見る”を選び、[決定] を押してください。「番組表からチャンネルを選ぶ」p.14 をご覧ください。

**メモ**

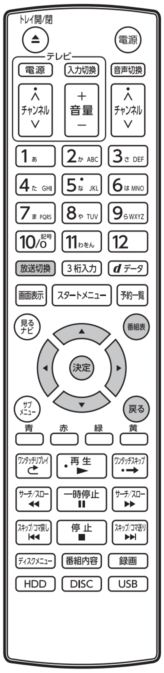
- 検索結果は、各放送の番組データの受信状況によって異なりますので、ジャンルが一致していても検索できない場合があります。
- 検索結果は最大 300 件までしか表示できません。目的の番組が表示されない場合は、条件を絞り込んで再検索してください。

# 番組表から好みの設定で予約する（番組表予約）

**HDD** **USB HDD** **BDAV**

番組表から予約したい番組を選んで、8 日先までの番組を好みの設定で予約できます。

＞＞準備
- USB HDD に録画するときは、USB HDD をつないでおく
- ディスクに録画するときは、録画用のディスクを入れておく

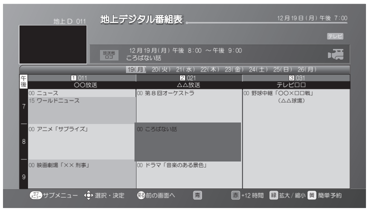


**1** [放送切換] を押して、録画予約したい放送の種類を選ぶ

**2** [番組表] を押して、番組表を表示する

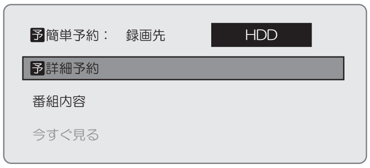
（番組表の見かたは p.28 をご覧ください。）

**3** [▲▼◀▶] で予約したい日の番組を選び、[決定] を押す



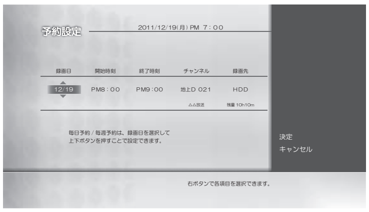

**4** [▲▼◀▶] で“詳細予約”を選び、[決定] を押す

（例）




**5** 予約内容を確認する

（例）




予約内容を変更するときは

[▲▼] で項目を移動し、[▲▼] で内容を変更します。

- 予約内容は録画日 / 録画先のみ変更可能です。

前の画面に戻るときは

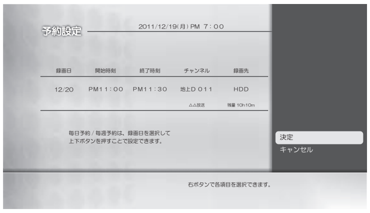
[戻る] を押す

通常画面に戻るときは

[戻る] を何回か押す

パスワードの入力画面が表示されたときは「デジタル放送の視聴制限を一時的に解除する」p.16 をご覧ください。

## 6 で“決定”に移動し、決定 を押して予約を確定する




- 予約が確定すると番組表画面に戻り、選んだ番組に“ 予 ”が表示されます。

**予約が重なったときは**

「予約が重なったときは」p.37 をご覧ください。

**他の番組を続けて予約するときは**

このあと、手順 3 〜 6 を繰り返します。

**予約の確認・変更・削除や録画停止をするときは**

p.35 、36 をご覧ください。

## 7 確認が終わったら、戻る を押して通常画面に戻す

- 本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。（電源が入った状態でも予約の録画は実行されます。）

### デジタル放送の番組を番組表から予約した場合の自動追跡について

デジタル放送の番組を番組表から予約した場合、次のようなときに自動的に録画開始 / 終了時刻が変更されて録画されます。

（例）

- 毎週録画をしているドラマの最終回だけ、放送時間が延長されているとき。
- 特別番組のため、今回放送分だけ、放送時間が遅くなるとき。
- 予約していたスポーツ番組が延長されたとき。
- 予約番組の前に放送されているスポーツ番組が延長されて、予約番組の放送時間が遅くなるとき。

- 自動的に録画開始 / 終了時刻が変更される時間は、1 回だけの録画の場合は 3 時間後まで、毎週 / 毎日録画の場合は前後各 3 時間までとなります。

野球中継などで延長部分が他のチャンネルに引き継がれて放送される場合に、番組データの延長情報に従って自動的にチャンネルと録画終了時刻が変更されて録画されます。（イベントリレー）

（例）

- 昼の時間帯に「NHK 総合」で放送されている高校野球を番組表から予約して録画中、夕方から放送されるチャンネルが「NHK Eテレ」に引き継がれた場合でも、録画チャンネルが切り換わってそのまま高校野球の録画が継続されます。
- 自動追跡やイベントリレーによって予約が重なったときは、「予約が重なったときは」p.37 の例に従って録画されます。
- 自動追跡は、デジタル放送の番組を番組表から予約した場合だけ有効となります。

# 手動で入力して予約する（時刻指定予約）

HDD　USB HDD　BDAV

番組表が利用できない番組を予約したいときに、手動で約 1 カ月先までの番組を予約できます。

＞＞準備

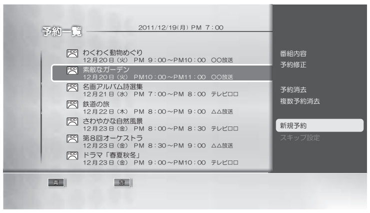
- USB HDD に録画するときは、USB HDD をつないでおく
- ディスクに録画するときは、録画用のディスクを入れておく

## 1 予約一覧 を押して、“予約一覧”画面を表示する

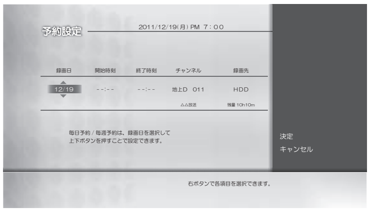
## 2 サブメニュー を押して、“予約一覧”のサブメニューを表示する

## 3 で“新規予約”を選び、決定 を押す

- “予約設定”画面が表示されます。




## 4 で“録画日”、“開始時刻”、“終了時刻”、“チャンネル”または“録画先”を選び、で設定する




- 昼の 12 時は“PM0:00”に、夜の 12 時は“AM0:00”に合わせます。

**毎週 / 毎日録画をするときは**

“録画日”のところで を押していくと、( 毎日、月～土、毎週水など）を選べます。

## 5 で“決定”に移動し、決定 を押す

- 予約が確定し、“予約一覧”画面に戻ります。

**予約が重なったときは**

「予約が重なったときは」p.37 をご覧ください。

**他の番組を続けて予約するときは**

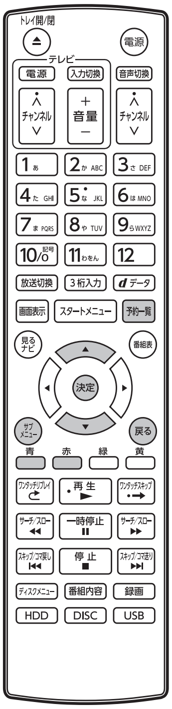
手順 2 ～ 5 を繰り返します。

## 6 設定が終わったら、戻る を押して通常画面に戻す

- 本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。（電源が入った状態でも予約の録画は実行されます。）

# 予約の確認・変更・削除や録画停止をする

## 設定済みの予約を確認する




☞ 前の画面に戻るときは

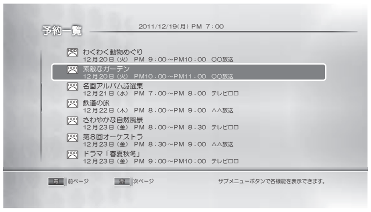
(戻る)を押す

☞ 通常画面に戻るときは

(戻る)を何回か押す

**1** [予約一覧] を押して、“予約一覧”画面を表示し、予約を確認する

（予約一覧の見かたは p.28 をご覧ください。）




☞ 別のページを表示するときは

[青]（前ページ）、[赤]（次ページ）を押します。

- 番組表から設定した予約については、予約を選び (決定) を押す、またはサブメニューから“番組内容”を選ぶことで、予約した番組の内容を確認することができます。（手動で入力した予約や、スキップ設定されている予約は確認できません。）

**2** 確認が終わったら、(戻る) を押して通常画面に戻す

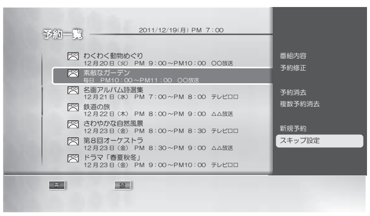
## 一時的に毎週 / 毎日録画をやめる（予約スキップ）

祝日などでその週 / 日の番組の放送がない場合、予約をそのまま残して次回の録画だけ実行されないようにすることができます。

**1** [予約一覧] を押して、“予約一覧”画面を表示する

**2** (▲▼) で一時的に毎週/毎日録画を解除したい予約を選び、(サブメニュー) を押す

**3** (▲▼) で“スキップ設定”を選び、(決定) を押す




- スキップを設定した予約に“スキップ”と表示され、次回の予約がスキップされます。
- “スキップ設定”を解除するには、手順 **2** で解除したい予約を選んで、手順 **2**、**3** を行ってください。

**4** (戻る) を押して通常画面に戻す

**ご注意**

- **予約のスキップ設定は、1 回スキップされると自動的にスキップ解除されます。**

録画する

# 予約の確認・変更・削除や録画停止をする・つづき

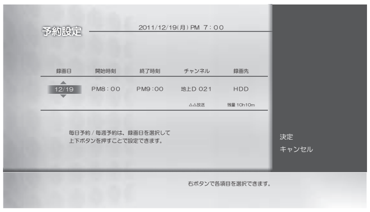
## 設定済みの予約の内容を変更する

**1** [予約一覧] を押して、"予約一覧"画面を表示する

**2** (方向ボタン) で変更したい予約を選び、(サブメニュー) を押す

**3** (方向ボタン) で "予約修正"を選び、(決定) を押す

**4** (方向ボタン) で変更したい項目へ移動し、(方向ボタン) で内容を変更する




**5** (方向ボタン) で"決定"へ移動し、(決定) を押す

- 予約が確定し、通常画面に戻ります。

予約が重なったときは
「予約が重なったときは」p.37 をご覧ください。

**6** (戻る) を押して通常画面に戻す

**ご注意**

実行中の予約録画に関しては・・・

- 時刻指定予約したものに関しては、終了時刻のみ変更可能です。
- 番組表から予約したものに関しては、変更できません。

## 不要な予約を取り消す

### ■ 番組表から予約を取り消す

- 予約の取り消しは 1 予約ずつとなります。
- 録画実行中の予約の取り消しはできません。録画を停止させると予約取り消しとなります。

**1** (番組表) を押して、番組表を表示する

（番組表の見かたは p.28 をご覧ください。）

**2** (方向ボタン) で予約を取り消したい番組を選び、(黄) を押す

- 録画予約が取り消されて、選んだ番組から"予"が消えます。
- (黄) の代わりに (決定) を押して、"予約の取り消し"を選んでも、予約を取り消すことができます。

**3** (戻る) を押して通常画面に戻す

### ■ "予約一覧"画面から予約を取り消す

**1** 1番組だけ取り消す場合

① [予約一覧] を押して、"予約一覧"画面を表示する

② (方向ボタン) で予約を取り消したい番組を選び、(サブメニュー) を押す

③ (方向ボタン) で"予約消去"を選び、(決定) を押す

複数番組を取り消す場合

① [予約一覧] を押して、"予約一覧"画面を表示する

② (サブメニュー) を押して、サブメニューを表示する

③ (方向ボタン) で"複数予約消去"を選び、(決定) を押す

④ (方向ボタン) で予約を取り消したい番組を選び、(決定) を押す

この手順を繰り返し、全ての番組を選ぶ

- 選ばれた番組に"✓"が付きます。

⑤ 番組を選び終えたら、(方向ボタン) で"決定"へ移動し、(決定) を押す

**2** (方向ボタン) で確認メッセージの"はい"を選び、(決定) を押す

- 予約が取り消されます。

**3** 予約の取り消しが終わったら、(戻る) を押して通常画面に戻す

## 録画実行中の予約録画を停止する

**1** 追っかけ再生/同時録画再生をしている場合は、[停止 ■] を押して、まずは再生を停止する p.45

**2** [HDD]、[DISC] または [USB] を押して、録画しているメディアを選ぶ

**3** [停止 ■] を押す

**4** (方向ボタン) で確認メッセージの"はい"を選び、(決定) を押す

- 停止した位置までが、1 タイトルとなります。（停止後に次の操作ができるまで、しばらく時間がかかることがあります。）

# 録画についての補足説明



## 録画全般

- 録画中に残量がなくなったときは、録画が自動的に停止します。

## 録画予約全般

### ■ 録画予約があるときの本機の動き

予約開始時刻の直前になると

- 本機の電源が「入」のときでも、予約の録画は実行されます。
- 本機の電源が「切」のときは、予約開始時刻の 2 分前に自動的に電源が入ります。

予約終了時刻になると

- 自動的に録画が終わります。

### ■ 番組表を使った予約（ジャンル検索）

- ジャンル検索は、番組データの番組情報（日によって変わることがあります）をもとに検索するため、同じ番組でも検索する日によっては検索できないことがあります。

## 代理録画

BD-RE/-R や USB HDD で次のような理由で予約録画が実行できない場合、HDD が録画可能な状態であれば HDD に録画し、“予約一覧”画面でお知らせします。

- 録画不可のディスク（ソフトなど）が入っているときや、ディスクが入っていないとき。
- BD-RE/-R や、USB HDD の残量時間が不足しているとき。
- 録画可能な USB HDD が接続されていないとき。

## 通常録画 / ワンタッチタイマー録画 / ダビングと、予約録画が重なったときは

- 通常録画 / ワンタッチタイマー録画は中断します。
- ダビング中は、ディスクへの予約はすべて HDD に代理録画されます。

## 予約が重なったときは

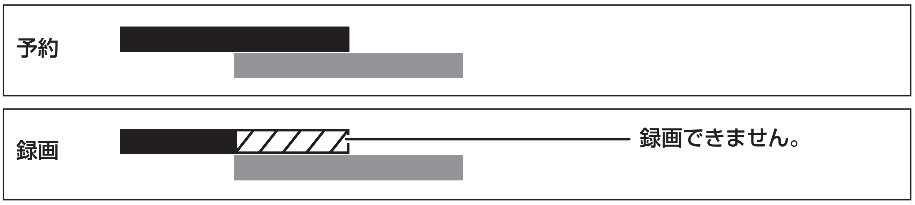
### ■ 予約を決定するときに、確認メッセージが表示されます。

- メッセージを確認し（番組表予約の場合は確認メッセージで“はい”を選び）決定 を押すと、“予約一覧”画面が表示されます。重なりのため 、一部または全ての録画ができなくなっている予約には“ ⚠ ”が付き、水色の文字色で表示されています。
- 本機では 2 番組を同時に録画することができません。

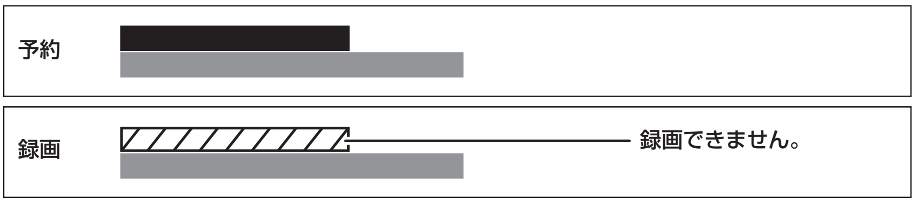
### ■ 重なっている予約を確認するときは

- 予約一覧 を押して、“予約一覧”画面を表示してください。重なりのため 、一部または全ての録画ができなくなっている予約には“ ⚠ ”が付き、水色の文字色で表示されています。

### ■ 予約が重なったまま録画すると、録画開始時刻が遅い予約から録画します。




- 録画開始時刻が同じ場合 （あとから登録した予約が優先されます。）



# 録画についての補足説明・つづき

## 停電があったときは

### ■ 全般

- 停電から復帰すると、自動的に電源が入ってシステム設定を行います。（システム設定中は、本体の電源スタンバイランプが点滅します。）システム設定後は、電源が切れます。
- 停電によって予約録画が中断したときは、“予約一覧”画面でお知らせします。 p.28

### ■ 録画の種類別では

通常録画中やワンタッチタイマー録画中に停電したとき

- 録画は停電したところで終了します。
- システム設定後は、電源が切れます。

録画予約の録画開始前に停電したとき

- 停電復帰後に、時計が自動修正されると予約内容が復活します。

録画予約の録画実行中に停電したとき

- 録画は停電したところで中断します。
- 録画終了時刻（時間）前に復帰したときは、システム設定後に録画終了時刻（時間）まで録画されます。
- 録画終了時刻後に復帰したときは、録画は停電したところで終了し、システム設定後に電源が切れます。

### ■ ディスク別では

HDD/USB HDD

- 停電前後の番組は分割されて見るナビ画面に登録されます。
- 停電直前の数十秒程度が録画されないことがあります。
- 停電発生のタイミングによっては、停電前に録画された内容が削除されることがあります。
- 停電発生の状況によっては、初期化が必要となることがあります。
- USB HDD への予約録画中に停電があった場合、接続機器によっては停電復帰後の予約録画の続きは内蔵 HDD へ代理録画します。

BD-RE/BD-R

- 停電発生の状況によっては、そのディスクが使用できなくなることがあります。
- 停電復帰後に予約した番組をディスクへ録画できない場合は、HDD に代理録画されます。HDD に代理録画された場合は、HDD の見るナビ画面に登録されます。

## 予約録画が正常に行われなかったときは

- “予約一覧”画面で、重なりや停電などの要因で予約録画が正常に行われなかった予約に、“ ⓘ ”が付き、灰色の文字色で表示されます。番組を選んで 決定 を押すとお知らせ内容が表示されます。“戻る”を選ぶと、そのまま“予約一覧”画面に戻り、“お知らせ消去”を選ぶと番組が一覧から消去されます。
  （“予約一覧”画面は、 予約一覧 を押すと表示できます）

メモ

- 最大録画可能数 / 登録数については p.81 をご覧ください。

# 再生の前に

## 録画した番組（タイトル）の一覧（見るナビ画面）について

HDD　USB HDD　BDAV　DVD-VR　RAM　AVCREC™

録画した番組を見るときは、画面に見るナビ画面を表示させて、見たい番組を選んで再生します。

- 本書では、録画して本機に取り込んだ番組のことを“タイトル”と呼びます。

### ■ 見るナビを表示するには、

① HDD、DISC または USB を押して、操作するメディアに切り換える

② 見るナビ を押す

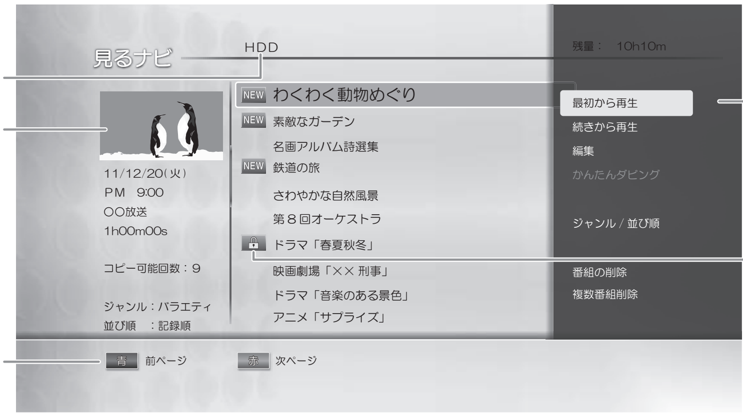
- スタートメニューから“見るナビ”を選ぶこともできます。p.10

**見るナビ画面を消すには**

見るナビ画面表示中に 見るナビ を押します。

### 見るナビ画面の見かた

例: HDD




操作中のメディア

選択中のタイトルの再生画面
音声付き再生になります。

ガイド表示

サブメニュー
サブメニューを押すと表示されます。

NEW：未再生*

🔒：保護

REC：録画中*

* HDDとUSB HDDのみ

- 残量時間は BS デジタル放送（HD 放送）の場合の時間で表示されます。

**別のページを表示するときは**

青（前ページ）、赤（次ページ）を押します。

**表示するタイトルのジャンルを絞り込んだり、並び順を変えたいときは**

① サブメニュー を押して、サブメニューを表示する

② ディスクの場合は、手順④へすすむ

HDD または USB HDD の場合は、“ジャンル / 並び順”を選び、決定 を押す

③ ジャンルを絞りこみたいときは、十字キー で、“ジャンル”を選び、決定 を押す

- ジャンルリストが表示されるので、ご希望のジャンルを選び、決定 を押してください。

④ 並び順を変えたいときは、十字キー で“並び順”を選び、決定 を押す

- 並び順の種類が表示されるので、ご希望の並び順を選び、決定 を押してください。ディスクの場合は、これで並び替えがはじまります。HDD と USB HDD の場合は、⑤へ進んでください。

| | |
|---|---|
| 記録順： | 記録した順（ディスクの場合はタイトル番号順）に並び替えます。 |
| 番組名順： | 番組名（タイトル名）順に並び替えます。 |
| 新しい順： | 録画日が新しい順に並び替えます。（録画日が記録されていない場合は、並び順の最後になります） |
| 古い順： | 録画日が古い順に並び替えます。（録画日が記録されていない場合は、並び順の最初になります） |

⑤ 最後に、十字キー で“決定”を選び、決定 を押す

**ご注意**

- ディスクモードでは、ジャンルの絞り込みはできません。
- 本機では、USB機器から直接AVCHDファイルを再生することはできません。（くわしくは p.18 をご覧ください。）

# 再生の前に・つづき

## 再生開始位置について

- 再生中に [停止] を 1 回押して再生を停止すると、再生停止位置（リジュームポイント）が記憶されます。
  リジュームポイントが記憶されている場合は、見るナビ画面から再生するときに [再生] を使うか (決定) を使うかで再生が始まる位置が変わります（下記参照）。
- リジュームポイントを解除するには、停止中にもう一度 [停止] を押してください。

**HDD** **USB HDD**

タイトルごとにリジュームポイントが記憶されます。

[再生]：リジュームポイントの続きから再生

(決定)：　リジュームポイントの続きから再生

(サブメニュー)：　“続きから再生”または“最初から再生”を選べます。

**BDAV** **DVD-VR** **RAM** **AVCREC™**

ディスクにつき一箇所だけリジュームポイントが記憶されます。

[再生]：タイトルの頭から再生

(決定)：　タイトルの頭から再生

(サブメニュー)：　“最初から再生”のみ

**音楽用CD**

ディスクにつき一箇所だけリジュームポイントが記憶されます。

[再生]：最後に再生していたトラックを選んだ場合のみ、リジュームポイントからの再生が可能。それ以外は、トラックの頭から再生

(決定)：　トラックの頭から再生

(サブメニュー)：　サブメニュー画面からの再生はできません。

**HDD** **USB HDD** **BDAV** **BD-Video** **DVD-VR** **DVD-Video** **RAM** **AVCREC™** **音楽用CD** **DISC (JPEG)**

見るナビ画面を表示せずに [再生] を押すと、最後に視聴していたタイトル / トラックのリジュームポイントから再生が始まります。

**ご注意**

- ディスクによっては、リジューム機能に対応していないものがあります。

**メモ**

次のような場合、記憶したリジュームポイントが解除されます

- 停止中に、[停止] を押したとき。（HDD の場合は、そのとき選ばれているタイトルのリジュームポイントが解除されます。）
- タイトルの削除や、タイトル / ディスクの編集をしたとき。（この場合、削除や編集をしていないタイトルのリジュームポイントも解除されます。）
- 初期化をしたとき。
- 録画後は録画したタイトルにリジュームポイントが設定されます。（ただし、HDD のタイトルごとのリジュームポイントは解除しません。）

以下は、ディスクのみ

- ディスクトレイを開けたとき。
- ファイナライズをしたとき。

など

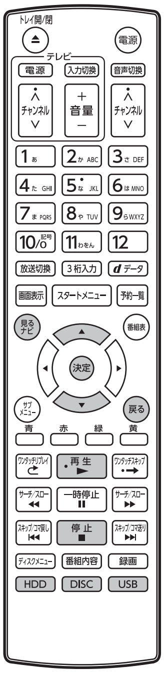
# 録画した番組（タイトル）を再生する

HDD　USB HDD　BDAV　DVD-VR　RAM　AVCREC™

HDD やディスクに記録したタイトル、また、USB 機器などから本機に取り込んだ AVCHD 方式の動画を再生することができます。

**>>準備**

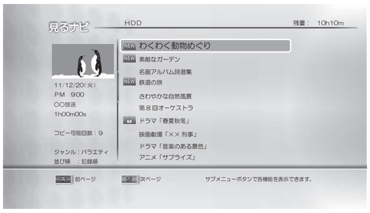
- USB HDD を再生するときは、USB HDD をつないでおく
- ディスクを再生するときは、再生用のディスクを入れておく
- [HDD]、[DISC] または [USB] を押して、操作するメディアに切り換えておく



### 1 [見るナビ] を押して、見るナビ画面を表示する p.39

- 音楽用 CD の場合は、自動的に見るナビ画面が表示されます。

### 2 [カーソル] で見たいタイトルを選ぶ



### 3 [再生] または [決定] を押して、再生を始める

- HDD と USB HDD に関しては、[サブメニュー] を押して、サブメニューから再生開始位置を選んで再生することもできます。
- 再生位置に関しては「再生開始位置について」p.40 をご覧ください。

**再生を停止するときは**

[停止] を押します。

- 再生が停止します。（リジュームポイントが記憶されます。）

**前の画面に戻るときは**

[戻る] を押す

**通常画面に戻るときは**

[戻る] を何回か押す

**ディスク再生時にパスワードの入力画面が表示されたときは**

「**市販のソフトの視聴制限を一時的に解除する**」p.77 をご覧ください。

**PIN コードの入力画面が表示されたときは**

「PIN コードの入力画面が表示されたときは」p.49 をご覧ください。

**ご注意**

- 本機を使って DVD に録画をすることはできませんが、他機で録画してファイナライズした DVD は再生できます。

**メモ**

- 再生中にメディア（HDD、DISC、USB）を切り換えると、再生が停止します。
- タイトルの消去・編集をするときは p.54 をご覧ください。

# 市販のソフトやVideo方式で記録されたDVDを再生する

>>準備

- DISC を押して、操作するメディアに切り換えておく

BD-Video　DVD-Video

1 再生したいディスクを入れる

- ディスクによっては、自動的に再生が始まるものがあります。
- ディスクのメニュー画面が表示される場合は画面の指示に従って操作してください。

2 再生 を押して、再生を始める

音楽用CD

1 再生したいディスクを入れる

- トラックリストが表示されます。
- すでにディスクが入っていて、トラックリストを表示したい場合は、見るナビ を押してください。

2 で、お好みのトラックを選び、再生 または 決定 を押す

再生を停止するときは

停止 を押します。

- 再生が停止します。(リジュームポイントが記憶されます。)

メモ

- 再生開始位置やリジュームポイントについては、「再生開始位置について」p.40 をご覧ください。

## ■ ディスクのメニューやポップアップメニューから操作するときは

BD-Video　DVD-Video

(メニューやポップアップメニューがある場合のみ)
ディスクのメニューを表示して、いろいろな操作ができます。また、BD-Videoの場合はポップアップメニューを表示して、再生を止めずにいろいろな操作ができます。
ディスクによってメニューやポップアップメニューの内容が異なりますので、操作のしかたはディスクの説明書をお読みください。ここでは、一般的な操作の例を示します。

ディスクメニュー ･･･ ポップアップメニューやディスクメニューを表示します。

見るナビ ･･････ ディスクのトップメニューを表示します。

決定 ････ 希望のタイトルや項目を選び、決定します。

ご注意

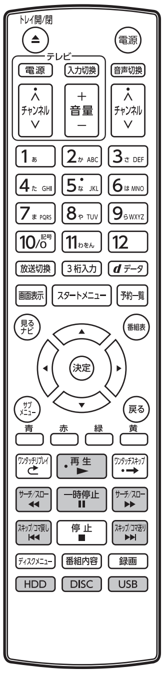
- 市販のソフトの再生中は、テレビ放送と比べて音量が小さく感じられます。再生中にテレビの音量を上げたときは、再生停止前に必ず音量を下げてください。

# いろいろな再生

＞＞準備
- USB HDD を再生するときは、USB HDD をつないでおく
- ディスクを再生するときは、再生用のディスクを入れておく
- USB 機器を再生するときは、USB 機器をつないでおく
- HDD 、 DISC または USB を押して、操作するメディアに切り換えておく

## 速度を変えて再生する

- 一部を除き、音声は出ません。



### ■ 早く見る / 聞く（早送り / 早戻し）

HDD USB HDD Blu-rayTM DVD AVCRECTM 音楽用CD DVD (AVCHD)

再生中に、サーチ/スロー◀◀、サーチ/スロー▶▶ を押す
- 押すたびに、再生速度が 5 段階（音楽用CD は 3 段階）で切り換わります。
- 音楽用CD の早送り / 早戻し中は、およその再生位置が確認できる程度の音声が断続的に出ます。
- 再生 を押すと通常再生に戻ります。

### ■ 音声付きで早く見る（早見再生）

HDD USB HDD Blu-rayTM DVD AVCRECTM DVD (AVCHD)

再生中に、サーチ/スロー▶▶ を押す
- 1 回押すと、音声付きの約 1.3 倍速の早送りになります。
- 再生 を押すと通常再生に戻ります。

### ■ 再生を一時的に止める（再生一時停止）

HDD USB HDD Blu-rayTM DVD AVCRECTM 音楽用CD DVD (AVCHD) JPEG

再生中に、一時停止 を押す
- 再生が一時停止します。
- 再生 を押すと再生に戻ります。

### ■ ゆっくり見る（スロー / 逆スロー再生※1）

HDD USB HDD Blu-rayTM DVD AVCRECTM DVD (AVCHD)

再生一時停止中に、サーチ/スロー◀◀、サーチ/スロー▶▶ を押す
- 押すたびに、再生速度が 3 段階で切り換わります。
- 再生 を押すと通常再生に、一時停止 を押すと再生一時停止に戻ります。

※1　逆スロー再生ができるのは HDD と USB HDD だけです。

### ■ コマを進める / 戻す（コマ送り / コマ戻し※1）

HDD USB HDD Blu-rayTM DVD AVCRECTM DVD (AVCHD)

再生一時停止中に、スキップ/コマ戻し、スキップ/コマ送り を押す
- 押すたびに、コマが進み / 戻ります。

※1　コマ戻しができるのは、HDD と USB HDD だけです。

# いろいろな再生・つづき

## 見たいタイトルや場面までとばす（頭出し）

### ■ 見たい／聞きたいところまでとばす（スキップ）

HDD　USB HDD　Blu-ray™　DVD　AVCREC™　音楽用CD　JPEG　DVD (AVCHD)

再生中に、［スキップ/コマ戻し ⏮］、［スキップ/コマ送り ⏭］を押す

- 押すたびに、前の、または次のチャプターやトラックなどにとびます。
- ［スキップ/コマ戻し ⏮］の場合、1 回目だけは、現在再生中のチャプターやトラックの頭にとびます。

### ■ ワンタッチスキップ / ワンタッチリプレイ

HDD　USB HDD　Blu-ray™　DVD　AVCREC™　DVD (AVCHD)

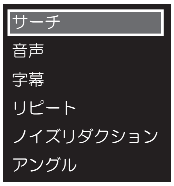
再生中に、［ワンタッチリプレイ］、［ワンタッチスキップ］を押す

- 押すたびに、“再生設定” の “ワンタッチスキップ”、“ワンタッチリプレイ” で設定した分だけ再生がとびます。p.75

### ■ 番号や時間を指定してとばす（サーチ）

HDD　USB HDD　Blu-ray™　DVD　AVCREC™　音楽用CD　JPEG

**1** 再生中に、［サブメニュー］を押してサブメニューを表示し、［十字キー］で“サーチ”を選び、［決定］を押す




**2** ［十字キー］で希望のサーチを選ぶ

- 押すたびにサーチの種類が切り換わります。
- 再生中の HDD やディスクの種類によって、選べるサーチの種類が異なります。

| 再生するメディア/ファイル | サーチの種類 |
|---|---|
| HDD　USB HDD | タイムサーチ→チャプターサーチ→タイムサーチ… |
| Blu-ray™　DVD　AVCREC™　DVD (AVCHD) | タイムサーチ→タイトルサーチ→チャプターサーチ→タイムサーチ… |
| 音楽用CD | タイムサーチ→トラックサーチ→タイムサーチ→… |
| JPEG | トラックサーチのみ |

**3** ［十字キー］で、変更したい数値へ移動し、［十字キー］または［1］～［10/0］で数値を変更し、［決定］を押す

- 指定した番号または時間まで再生がとびます。

**入力を間違えたときは**
［十字キー］を押します。

**ご注意**

- とびこすチャプターやトラックがないときは、該当の頭出しはできません。

## 繰り返して見る（リピート再生）

HDD USB HDD Blu-ray™ DVD AVCREC™ 音楽用CD DVD (AVCHD) JPEG

**1** 再生中に、サブメニューを押してサブメニューを表示し、で“リピート”を選び、決定を押す

サーチ
音声
字幕
リピート
ノイズリダクション
アングル

**2** で希望のリピート再生を選ぶ

- 再生中のHDDやディスクの種類によって、選べるリピート再生の種類が異なります。

| 再生するメディア/ファイル | リピート再生の種類 |
|---|---|
| HDD USB HDD BD-Video DVD-Video DVD (AVCHD) | オフ→チャプター→タイトル→オフ→… |
| BD-RE BD-R DVD-VR AVCREC™ | オフ→チャプター→タイトル→オール→オフ→… |
| 音楽用CD JPEG | オフ→トラック→オール→オフ→… |

**リピート再生をやめるときは**

手順 2 のときに、“オフ”を選ぶ

- リピート再生をやめて、再生も停止するときは 停止 を押します。

**ご注意**

- リピート設定中に以下の操作を行ったとき、リピート範囲を超えた場合はリピートが解除されます。
  - スキップ
  - チャプター / タイトル / トラック / タイムサーチ
  - ワンタッチスキップ
  - ワンタッチリプレイ

## 他の機器で作成したプレイリストを再生する

BDAV DVD-VR RAM AVCREC™

**1** 見るナビ画面表示中に、サブメニューを押してサブメニューを表示し、“プレイリスト切換”を選び、決定を押す。

- 本機では、プレイリストの作成や編集はできません。

## 録画中の番組を最初から見る（追っかけ再生）

HDD USB HDD

予約した番組の録画中に帰宅したときなど、録画を続けながら（停止させずに）番組の最初から見ることができます。

**1** HDD または USB を押して、録画中メディアに切り換える

**2** 見るナビを押して、見るナビ画面を表示する

**3** で録画中の番組（REC）を選ぶ

**4** 再生を押して追っかけ再生を始める

**追っかけ再生をやめるときは**

停止 を押します。

- 再生が停止します。（録画は続きます。）

**録画も停止させるときは**

停止 を押して、確認メッセージで“はい”を選び、決定を押します。

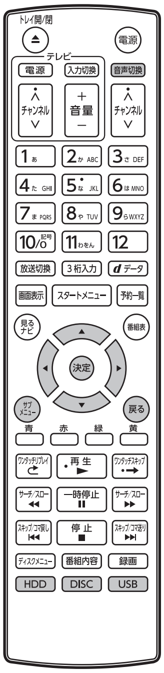
**ご注意**

- 追っかけ再生中に早送りなどを行って、再生が録画に追いついた場合は、通常再生に移行します。（録画は続きます。）
- 追っかけ再生中に頭出しを行って再生が録画に追いつくときは、その操作は実行できません。
- 追っかけ再生中に操作先（HDD、DISC、USB）を切り換えると、再生が停止します。

# 再生中の各種設定切り換え

＞＞準備
- USB HDD を再生するときは、USB HDD をつないでおく
- ディスクを再生するときは、再生用のディスクを入れておく
- [HDD]、[DISC] または [USB] を押して、操作するメディアに切り換えておく

## 音声（言語）、字幕（言語）、カメラアングルを切り換える




前の画面に戻るときは
[戻る]を押す

通常画面に戻るときは
[戻る]を何回か押す

ディスク再生時にパスワードの入力画面が表示されたときは「BD-Video の視聴可能年齢や DVD-Video の視聴制限レベルを設定するときは」 p.77 をご覧ください。

### ■ 音声（言語）を切り換える

HDD　USB HDD　Blu-ray™　DVD　AVCREC™　DVD (AVCHD)

再生中のタイトルに複数の音声（主音声 / 副音声など）や音声言語が記録または収録されているときは、再生したい音声を選ぶことができます。

**1 再生中に、[音声切換] を押して、音声情報を表示する**

- 音声情報は [サブメニュー] を押して、サブメニューから“音声”を選ぶことでも表示できます。

**2 希望の音声を選ぶ**

HDD　USB HDD　BDAV　DVD　AVCREC™　DVD (AVCHD)

[◁▷] で音声を切り換える

- 選択している音声がステレオの場合、右側に選択項目が表示されるので、[◁▷] で“ステレオ”→“R-ch”→“L-ch”を切り換える。
- 選択している音声が二ヶ国語の場合、右側に選択項目が表示されるので、[◁▷] で“主 / 副”→“主音声”→“副音声”を切り換える。

BD-Video

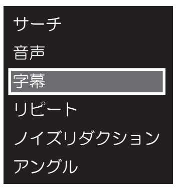
[△▽] で“プライマリ”か“セカンダリ”を選んだあとに、[決定] で音声切り換えエリアへ移動し、[△▽] で音声を切り換える
“音声設定”が“HD 音声”のときにはセカンダリ音声は出力されません。p.73

### ■ 字幕（言語）を切り換える

HDD　USB HDD　BDAV　DVD　AVCREC™　DVD (AVCHD)

再生中のタイトルに複数の字幕言語が記録または収録されているときは、字幕の言語を選んだり、字幕表示の入 / 切を選んだりすることができます。

**1 再生中に、[サブメニュー] を押してサブメニューを表示し、[△▽] で“字幕”を選び、[決定] を押す**




**2 [△▽] で希望の字幕を選ぶ**

- [◁▷] で最後に選んだ字幕設定を入 / 切できます。
- 字幕言語を切り換えてから表示されるまで時間がかかることがあります。

## ■ BD-Video 特有の字幕などを切り換える

**BD-Video**

- BD-Video の場合、プライマリ映像用の字幕、セカンダリ映像用の字幕、また、字幕のスタイルを、それぞれ設定することができます。

**1** **再生中に、サブメニュー を押してサブメニューを表示し、で“字幕”を選び、決定 を押す**

**2** **で“プライマリ”、“セカンダリ”または“スタイル”を選んだあとに、決定 で字幕へ移動し、で設定を切り換える**

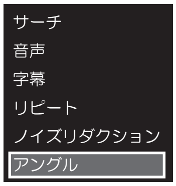
- で最後に選んだ設定を入 / 切できます。

## ■ カメラアングル（見る角度）や映像を切り換える

**HDD** **USB HDD** **Blu-ray™** **DVD-Video** **AVCREC™**

再生中のタイトルに複数のカメラアングルや映像が記録または収録されているときは、映像を選んだり、見る角度を選ぶことができます。

**1** **再生中に、サブメニュー を押してサブメニューを表示し、で“アングル”を選び、決定 を押す**




**2** **で希望の映像やカメラアングルを選ぶ**

- 押すたびに、カメラアングルや映像が切り換わります。

**メモ**

- カメラアングルが選べる場面では、画面に“ ”が表示されます。（表示されないようにすることもできます。p.75）
- BD/DVD-Video の場合、音声 / 字幕 / カメラアングルの内容はディスクによって異なりますので、ディスクの説明書もご覧ください。

再生する

# 再生中の各種設定切り換え・つづき

## 再生映像のノイズを低減する（ノイズリダクション）

HDD USB HDD Blu-ray™ DVD AVCREC™ DVD (AVCHD)

**1** 再生中に、[サブメニュー] を押してサブメニューを表示し、[カーソル] で“ノイズリダクション”を選び、[決定] を押す

**2** [カーソル] で希望の設定を選び、[決定] を押す



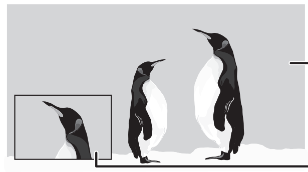

## BD-Video の子画面の切り換えをする

BD-Video

（ピクチャー・イン・ピクチャー対応のみ）

子画面（ピクチャー・イン・ピクチャー）対応の BD-Video では、再生する子画面の設定を選ぶことができます。

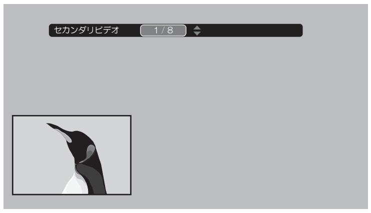
- 子画面の再生のしかたは、BD-Video の取扱説明書をご覧ください。




**1** BD-Videoの再生中に、[サブメニュー] を押してサブメニューを表示し、[カーソル] で“セカンダリビデオ”を選び、[決定] を押す

- 子画面の設定は、親画面 / 子画面の同時再生中にだけ設定できます。

**2** [カーソル] で希望の設定を選び、[決定] を押す



## BD-Video のバーチャル・パッケージを利用する

BD-Video

（バーチャル・パッケージ対応のみ）

バーチャル・パッケージに対応している BD-Video では、他のメディア（ローカルストレージ）にデータをコピーして、再生しながらいろいろな機能を楽しむことができます。

本機では、内蔵 HDD をローカルストレージとして使用します。

- 再生中、映像や音声が停止することがあります。
- 内蔵 HDD に記録されたバーチャル・パッケージの内容を消去するには、［スタートメニュー］を押し、“本体設定”➡“その他の設定”➡“初期化”➡“BD-ROM データ消去”の順に選び、“バーチャルパッケージ消去”を行ってください。p.76

ご注意

- セカンダリビデオ切換で子画面の映像を切り換えたときは、映像が切り換わるまでしばらく時間がかかります。
- PIN コードとは、ディスクの視聴を制限するための４桁のパスワードです。

## PIN コードの入力画面が表示されたときは

BDAV　AVCREC™

他社のブルーレイディスクレコーダーなどでディスクに PIN コードが設定されているときは、本機で使用するときに PIN コードの入力画面が表示されますので、設定された PIN コードを入力してください。（本機では、PIN コードの設定や変更はできません。）

**1** ［1］～［10/0］でPINコードを入力する

# JPEG 形式の写真や絵を再生する

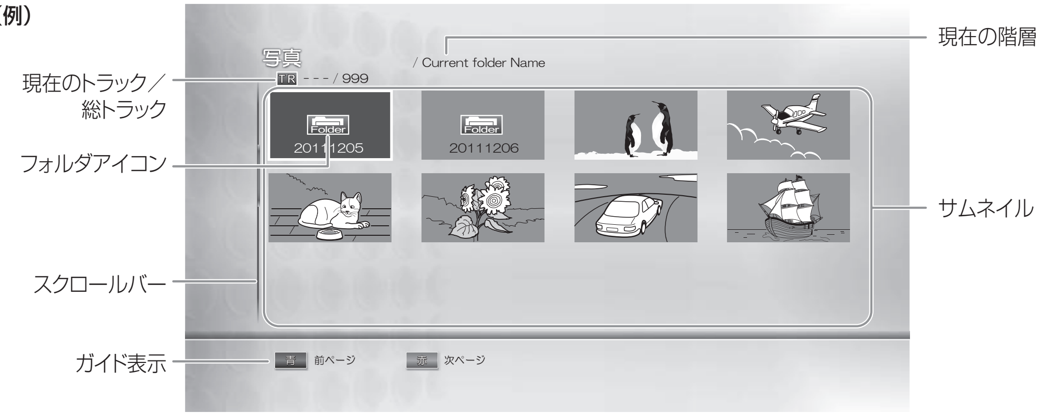
**JPEG**

パソコンやデジタルカメラなどで JPEG 形式の写真や絵を記録したディスクや USB 機器を本機で再生することができます。
拡張子に「jpg(JPG)」、「jpeg(JPEG)」が付いた、Exif 2.1 準拠の JPEG 圧縮データだけが再生できます。

## 写真や絵を連続して再生する（スライドショー）

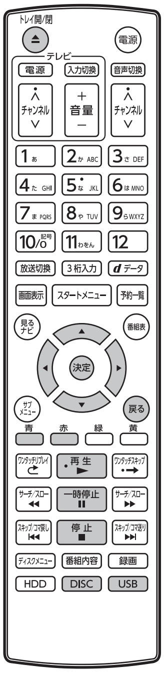
### JPEG 用見るナビ画面の見かた

（例）




>>準備

- DISC または USB を押して、操作するメディアに切り換えておく



**1** ディスクを入れる、またはUSB機器を接続する

**2** ファイルタイプ選択画面が表示されるので、(▲▼◀▶) で“写真”または“写真を見る”を選び、(決定) を押す

- 見るナビ画面が表示されます
- ディスクの場合、JPEG しか入っていなければ、ファイルタイプ選択画面は表示されず、自動的に見るナビ画面が表示されます。

**3** (▲▼◀▶) で見たい写真/絵(ファイル)を選び、(決定) を押す

フォルダ内を見たいときは
(▲▼◀▶) で見たいフォルダを選び、(決定) を押します。

別のページを表示するときは
青（前ページ）、赤（次ページ）を押します。

前の画面に戻るときは
(戻る) を押す

通常画面に戻るときは
(戻る) を何回か押す

## 4 決定 または 再生 を押して再生を始める

- 選んだ写真 / 絵（ファイル）と、それ以降に収録されているファイルが連続再生されます。（再生のスピードは、スタートメニュー画面から“本体設定”→“再生設定”→“JPEG スライドショー”で設定できます。p.75）

**再生中の写真 / 絵を回転させたいときは**

再生中に、◁▷ で画像を 90° ずつ回転します。（回転させた情報は記憶されません。）

**再生を一時停止、停止するときは**

- 一時停止 を押すと再生が一時停止します。

  （再生 または 一時停止 を押すと、再生に戻ります。）

- 停止 を押すと再生が停止します。
  - 再生が停止し、見るナビ画面に戻り、停止したファイルが選ばれています。
  - 最後のファイルまで再生されると、自動的に停止して見るナビ画面に戻ります。
  - USB の JPEG 再生の場合、リジュームポイントは記憶されません。

**メモ**

- 1 つあたりのファイルの再生時間（表示間隔）は 5 秒です。10 秒に変更することもできます。p.75
- JPEG 用の見るナビ画面には、JPEG 形式のファイルだけが表示されます。
- JPEG 再生中に再生できないファイルがあった場合は、“ ⃠ ”を表示して次トラックにスキップします。
- 写真や絵の縦横比によっては、上下左右に黒帯が表示されることがあります。
- JPEG 再生中に予約録画開始 2 分前になると、JPEG 再生は自動的に停止します。
- 録画中やダビング中は、JPEG 再生はできません。

## 本機で再生できる JPEG ファイルについて

- 最大認識可能フォルダ / ファイル数：
  CD-RW/-R……… 255 フォルダ、999 ファイル
  その他のメディア… 999 フォルダ、9999 ファイル
- 画素数は、32 × 32 ～ 5120 × 3840 まで対応しています。
- 一覧のフォルダ名は、表示幅を超える場合スクロール表示します。
- 次のメディアに記録された JPEG に対応しています：BD-RE/-R、DVD-RW/-R、CD-RW/-R、USB 機器

**ご注意**

- JPEG 形式以外のファイルは再生できません。
- プログレッシブ形式の JPEG ファイルは再生できません。
- Motion JPEG には対応していません。
- 記録状態などによっては、リストに表示されるファイルでも再生できないことがあります。

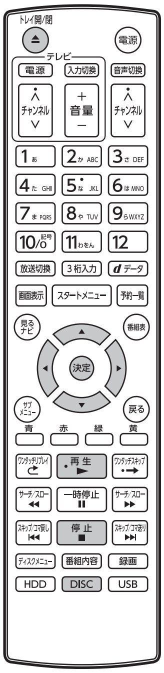
# AVCHD 方式のハイビジョン動画が記録されたディスクを再生する

DVD (AVCHD)

ハイビジョン対応デジタルビデオカメラなどでディスクに記録された AVCHD 方式のハイビジョン画質の動画を、本機で再生することができます。（録画した機器でファイナライズ済みのディスクだけが再生可能です。）
また、本機の HDD にダビングした AVCHD 方式のハイビジョン画質の動画を再生することができます。

＞＞準備

- DISC を押して、操作するメディアに切り換えておく




## 1 ディスクを入れる

- ディスクに AVCHD が入っている場合は、自動的に AVCHD ファイルの再生が始まります。始まらない場合は、 再生 を押してください。
- ディスクを入れるとディスクのメニュー画面が表示される場合はディスクによってメニューの内容が異なりますので、操作のしかたはディスクを録画した機器の説明書をお読みください。ここでは、一般的な操作の例を示します。

## 2 で希望のタイトルや項目を選び、決定 を押す

**再生を停止するときは**

停止 を押します。

- 再生が停止します。（リジュームポイントが記憶されます。）

**ご注意**

- 再生開始位置やリジュームポイントについては、「再生開始位置について」p.40 をご覧ください。
- AVCHD 方式準拠でない動画は、再生できません。
- USB 機器に記録された AVCHD 方式の動画は、本機で直接再生することはできませんが、本機の内蔵 HDD に取り込む（ダビングする）ことができます。
- HDD にダビングした AVCHD 動画の再生方法は、通常のタイトルの再生方法と同じですので、「録画した番組 ( タイトル）を再生する」p.41 をご覧ください。

# 再生についての補足説明

## 再生全般

- ブルーレイディスク /DVD の 2 層ディスクの再生中は、1 層目と 2 層目が切り換わるときに映像や音声が一瞬止まることがあります。
- 再生開始時に、映像や音声が出るまで時間がかかることがあります。
- タイトルの変わり目で画面が一瞬静止画になったりブロックノイズが見えたりすることがあります。
- コマ戻し中は、タイトルのつなぎ目部分でコマ飛びして再生されないことがあります。
- ディスクの再生が終わると、最後の場面で再生一時停止となったりディスクメニューが表示されたりすることがあります。この状態が長く続くと、テレビ画面が焼き付けを起こすことがありますので、ご注意ください。
- ディスクによっては、つづき再生、再生速度の切り換え、頭出し、言語やカメラアングルの切り換え、リピート再生などの操作が、本機ではできないことがあります。
- ファイナライズ中や初期化中は、再生できません。

## 見るナビ画面

- ファイナライズされた DVD-RW/-R（Video）は見るナビ画面を表示できません。ディスクメニューから再生してください。
- リピート再生中に見るナビ画面を表示すると、リピート再生が解除されます。
- 他社機で作成したディスクから本機の HDD にダビングする場合、ディスクにチャンネル情報が記録されていなければ、見るナビ画面でのチャンネル番号表示箇所は空白になります。

## つづき再生（リジューム停止）

つづき再生が始まる位置は、リジュームポイントによって多少ずれることがあります。

## 音声／字幕／カメラアングルの切り換え

音声／字幕

- ビデオソフトによっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。
- 音声言語を切り換えると、一瞬映像が止まったり黒画面になったりすることがあります。
- 本機の電源を切ったりディスクトレイを開けたりすると、設定が“本体設定”メニューの“再生設定”－“音声言語設定”の設定に戻ります。（ビデオソフトによっては、そのディスクで決められている言語になります。）
- “本体設定”メニューの“音声設定”で Dolby や DTS® の設定を“自動”に設定して二重音声をビットストリーム /PCM ( 光 ) 端子から出力しているときは、再生時に本機で音声を切り換えることはできません。この場合は、設定を“PCM”にするか、アンプ側で切り換えてください。
- 字幕設定を変更したときは、切り換わるまで多少時間がかかることがあります。
- BD-Video、DVD-Video の早見再生（約 1.3 倍速）を除き、早送り / 早戻し再生中の字幕表示はできません。

カメラアングル

- 変更したときは、切り換わるまでに多少時間がかかることがあります。
- ディスクトレイを開けたときは、設定が“1”に戻ります。

# 編集の前に

## 本機でできる編集について

| できること(メニュー項目) | HDD | BDAV ※1 | USB HDD ※1 |
|---|---|---|---|
| 1タイトルの削除 (番組の削除) | ○ | ○ | ○ |
| 複数タイトルの一括削除 (複数番組削除) | ○ | ○ | ○ |
| 全タイトルの一括削除 (番組全消去) | ○ | × | ○ |
| 保護されていない全タイトルの一括削除 (番組全消去(保護番組以外)) | ○ | × | ○ |
| タイトルの不要部分の削除 (部分削除) | ○ | × | ○ |
| タイトル名の変更 (番組名変更) | ○ | ○ | ○ |
| チャプターマークの追加･削除 (チャプターマーク追加/削除) | ○ | ○ | ○ |
| タイトルの分割 (分割) | ○ | × | ○ |
| タイトルの保護/保護解除 (番組保護/保護解除) | ○ | ○ | ○ |
| ディスク名の変更 (ディスク名変更) | × | ○ | × |
| USB HDD名の変更 (USB HDD名変更) | × | × | ○ |
| ディスクの保護/保護解除 (ディスク保護/保護解除) | × | ○ | × |
| USB HDDの保護/保護解除 (USB HDD保護･保護解除) | × | × | ○ |
| フォーマット (初期化) | × | ○ | × |
| ファイナライズ (ファイナライズ) | × | ○(BD-Rのみ) | × |

○: できる
×: できない
※1 保護されたUSB HDDやディスクは、編集できません。

ご注意

- タイトルやディスクが保護されているときや、ダビング中は、上記の編集はできません。
- 録画中は、以下の編集以外はできません。
  - HDD 録画中：HDD/BDAV/USB HDD の「1 タイトルの削除」、「複数タイトルの一括削除」
  - BDAV 録画中：HDD/USB HDD の「1 タイトル削除」、「複数タイトルの一括削除」
  - USB HDD 録画中：HDD/BDAV/USB HDD の「1 タイトル削除」、「複数タイトルの一括削除」
- 一部の BD-R では、本機で編集できない場合があります。

## 文字入力のしかた

### ■ 入力できる文字の種類

| ボタン | 文字の種類 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 全角かな（全角カナ） | 半角カナ | 英字 / 記号 | 数字 |
| 1 | あいうえおぁぃぅぇぉ（アイウエオァィゥェォ） | ｱｲｳｴｵｧｨｩｪｫ | | 1 |
| 2 | かきくけこ（カキクケコ） | ｶｷｸｹｺ | ABCabc | 2 |
| 3 | さしすせそ（サシスセソ） | ｻｼｽｾｿ | DEFdef | 3 |
| 4 | たちつてとっ（タチツテトッ） | ﾀﾁﾂﾃﾄｯ | GHIghi | 4 |
| 5 | なにぬねの（ナニヌネノ） | ﾅﾆﾇﾈﾉ | JKLjkl | 5 |
| 6 | はひふへほ（ハヒフヘホ） | ﾊﾋﾌﾍﾎ | MNOmno | 6 |
| 7 | まみむめも（マミムメモ） | ﾏﾐﾑﾒﾓ | PQRSpqrs | 7 |
| 8 | やゆよゃゅょ（ヤユヨャュョ） | ﾔﾕﾖｬｭｮ | TUVtuv | 8 |
| 9 | らりるれろ（ラリルレロ） | ﾗﾘﾙﾚﾛ | WXYZwxyz | 9 |
| 10 | 濁音 / 半濁音の切り換え※1<br>全角記号（文字を入力していない場合のみ）※2 | 半角濁音 / 半濁音 | 半角記号※3 | 0 |
| 11 | わをんゎー、。全角スペース<br>（ワヲンヮー、。全角スペース） | ﾜｦﾝ ｰ､｡ 半角スペース | 半角スペース | 半角スペース |
| 青 | 全角かな（全角カナ） | 半角カナ | 英字 / 記号 | 数字 |
| 赤 | 漢字変換 | | | |
| 緑 | | | | |
| 黄 | 削除 | 削除 | 削除 | 削除 |

※1 押すたびに、濁音（゛）、半濁音（゜）が切り換わります。
（例）か→が→か→・・・、は→ば→ぱ→は→・・・

※2 押すたびに、以下の順で切り換わります。
●○◎■□◆◇▲△▼▽★☆≧≦↑↓⇒⇔→← （）〈〉［］｛｝ ￥＄＋－＊／＝♂♀℃※

※3 押すたびに、以下の順で切り換わります。
+ - = ` ^ ' " | ¥ $ . , ( ) < > [ ] { } / _ @ ~ : ; ! ? % & # *

## ■ 入力可能な最大文字数について

- 全角で最大 30 文字（半角は最大 60 文字）まで入力できます。
- 未確定文字は最大 9 文字まで入力できます。

**メモ**
- 表示される画面によっては、全ての文字が表示されないことがあります。

## ■ 文字入力に使うボタン

| | |
|---|---|
| 青 | • 押すたびに、次のように文字の種類が切り換わります。<br>全角かな → 全角カナ → 半角カナ → 英字/記号 → 数字 → （全角かなに戻る） |
| 1 ～ 11 | • 押すたびに入力文字が切り換わります。<br>（文字の割り当ては前ページの表を参照。） |
| 赤 | • “全角かな”で入力した文字を漢字に変換します。押すたびに次候補を表示します。<br>• “英字 / 記号”で入力中は、押すたびに全角 / 半角が切り換わります。 |
| 決定（左右） | • カーソルを左右に移動します。<br>• 確定状態でカーソルが最後尾にあるときに（右）を押すと、半角スペースが入ります。 |
| 緑 | • “全角かな”で入力した文字を漢字に変換中、押すたびに前候補を表示します。 |
| 黄 | • 入力中の文字やカーソルで選んでいる文字を削除します。<br>• 確定状態でカーソルが最後尾にあるときは、左横の文字を削除します。 |
| 決定 | • “全角かな”で入力中の文字や、漢字に変換中の文字を確定します。<br>• それ以外のときは、すべての文字を確定させて、文字入力を終了します。 |
| 戻る | • 文字入力を途中でやめます。 |

## ■ 漢字に変換するときは

（例）「かよう」と入力後に「火曜」と漢字変換するとき

### 1 ひらがなで“かよう”と入力する

① 2 を 1 回押す

か

② 8 を 3 回押す

か よ

③ 1 を 3 回押す

か よ う

### 2 漢字に変換する

① 赤 を押す

火 曜

- 入力する漢字が表示されるまで、繰り返してください。

② 決定 を押す

火 曜

- 漢字の変換が確定します。

## ■ 次の文字が同じボタン上にあるときは

（右）を押すと、カーソルが 1 文字右へ移動します。
そのあと、同じボタンを押して入力を続けてください。

- 数字の場合（同じ番号を続けて入力する場合）は、この操作は不要です。

## ■ 記号を入力するときは

### 1 希望の記号が表示されるまで 10 を押す

（文字の割り当ては前ページの表をご覧ください。）

入力を中止するときは
黄 を押します。

**ご注意**
- 入力または表示可能な漢字コードは、JIS 第 1 水準、JIS 第 2 水準のみです。

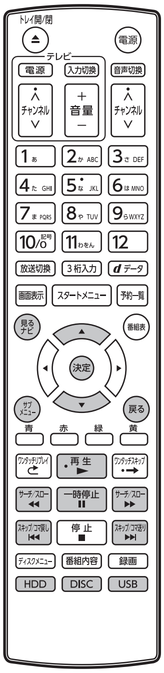
# チャプターマークを手動で追加・削除する

HDD　USB HDD　BDAV

>>準備

- USB HDD を編集するときは、USB HDD をつないでおく
- ディスクを編集するときは、編集するディスクを入れておく
- [HDD]、[DISC] または [USB] を押して、操作するメディアに切り換えておく

## チャプターマークを追加する




前の画面に戻るときは
[戻る]を押す

通常画面に戻るときは
[戻る]を何回か押す

**1** [見るナビ] を押して、見るナビ画面を表示する

**2** [カーソル] で編集したいタイトルを選び、[サブメニュー] を押す

**3** [カーソル] で“編集”を選び、[決定] を押す

**4** [カーソル] で“チャプターマーク編集”を選び、[決定] を押す

- 編集画面が表示されます。

**5** “チャプターマーク追加”がハイライトされているので、そのまま [決定] を押す

**6** チャプターマークを追加したいところまで再生を進め、[決定] を押す。

- 再生を進めるには、[再生]、[スキップ/コマ戻し]、[スキップ/コマ送り]、[サーチ/スロー ◀◀]、[サーチ/スロー ▶▶]、[一時停止] などが使えます。

**7** 確認メッセージが表示されるので、[カーソル] で“はい”を選び、[決定] を押す

- チャプターが追加されます。
- 追加できるチャプター数については p.81 をご覧ください。

## チャプターマークを削除する

**1** [見るナビ] を押して、見るナビ画面を表示する

**2** [十字キー] で編集したいタイトルを選び、[サブメニュー] を押す

**3** [十字キー] で“編集”を選び、[決定] を押す

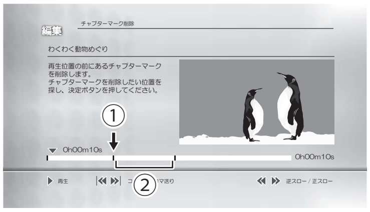
**4** [十字キー] で“チャプターマーク編集”を選び、[決定] を押す

- 編集画面が表示されます。

**5** [十字キー] で“チャプターマーク削除”を選び、[決定] を押す

**6** 削除したいチャプターマークで始まるチャプターを再生し、[決定] を押す。

- 再生しているチャプターの頭のチャプターマークが削除されます。




① このチャプターマークを削除したいときは
② この部分を再生中に [決定] を押す

- 再生を進めるには、[再生 ►]、[スキップ/コマ戻し ⏮]、[スキップ/コマ送り ⏭]、[サーチ/スロー ◄◄]、[サーチ/スロー ►►]、[一時停止 ⏸] などが使えます。

**7** 確認メッセージが表示されるので、[十字キー] で“はい”を選び、[決定] を押す。

- 再生しているチャプターの頭のチャプターマークが削除されます。

**ご注意**

- タイトルの最初に記録されているチャプターマークは削除できません。

**メモ**

- チャプターマークは、録画した番組の始めに自動的に記録されます。録画一時停止状態から再び録画を始めたときは、自動的には記録されません。

# タイトル名を変更する・タイトルを保護する

HDD　USB HDD　BDAV

>>準備

- USB HDD を編集するときは、USB HDD をつないでおく
- ディスクを編集するときは、編集するディスクを入れておく
- HDD 、DISC または USB を押して、操作するメディアに切り換えておく

## タイトル名を変更する

1. 見るナビ を押して、見るナビ画面を表示する
2. でタイトル名を変更したいタイトルを選び、サブメニュー を押す
3. で"編集"を選び、決定 を押す
4. で"番組名変更"を選び、決定 を押す
   - 編集画面が表示されます。
5. タイトル名を入力して、決定 を押す
   (「文字入力のしかた」p.54 をご覧ください。)
6. 確認メッセージが表示されるので、 で"はい"を選び、決定 を押す
   - タイトル名が変更されます。
7. 変更が終わったら、戻る を押して通常画面に戻す

## タイトルを保護する

1. 見るナビ を押して、見るナビ画面を表示する
2. で保護(または保護を解除)したいタイトルを選び サブメニュー を押す
3. で"編集"を選び、決定 を押す
4. で"番組保護"(または"番組保護解除")を選び、決定 を押す
5. 確認メッセージが表示されるので、 で"はい"を選び、決定 を押す
   - タイトルが保護(または保護が解除)されます。
   - 保護されたタイトルには、見るナビ画面で 🔒 が付きます。
6. 変更が終わったら、戻る を押して通常画面に戻す

### 保護されたタイトルでできる機能について

使える機能
○:できる
×:できない

| 機能 | |
|---|---|
| チャプターマークの追加·削除 | × |
| 1タイトルの削除 | × |
| 複数タイトルの一括削除 | × |
| タイトルの不要部分の削除 (部分削除) | × |
| タイトルの分割 | × |
| タイトル名の変更 | × |
| タイトルの保護解除 | ○ |
| HDDのダビング10タイトルのダビング | ○※1 |
| HDDまたはBDAVの1回だけ録画可能タイトルのダビング | × |
| HDDの制限なしに録画可能タイトルのダビング | ○ |
| HDDの初期化(番組全消去) | ○ |
| HDDの初期化(番組全消去(保護番組以外)) | ○※2 |
| ディスクの初期化 | ○ |

※1 10回目のダビングはできません。
※2 保護されていないタイトルのみ

# 不要なタイトルを削除する

HDD　USB HDD　BDAV

ご注意
- 削除されたタイトルは、元に戻せません。録画内容をよく確認してから削除してください。

＞＞準備
- USB HDD を編集するときは、USB HDD をつないでおく
- ディスクを編集するときは、編集するディスクを入れておく
- HDD 、 DISC または USB を押して、操作するメディアに切り換えておく

## 不要なタイトルを 1 タイトルだけ削除する

1. 見るナビ を押して、見るナビ画面を表示する
2. で削除したいタイトルを選び、サブメニュー を押す
3. で“番組の削除”を選び、決定 を押す
4. 確認メッセージが表示されるので、で“はい”を選び、決定 を押す
   - タイトルが削除されます。
5. 削除が終わったら、戻る を押して通常画面に戻す

## 複数の不要なタイトルを一括削除する

1. 見るナビ を押して、見るナビ画面を表示する
2. サブメニュー を押す
3. で“複数番組削除”を選び、決定 を押す
4. タイトルリスト内で、削除したいタイトルをハイライトし、決定 を押す
   - すべてのタイトルを選択するまでこれを繰り返してください。
   - タイトルの選択を解除したい場合は、解除したいタイトルをハイライトした状態で 決定 を押してください。
5. すべての不要なタイトルを選んだら、を押して“決定”を選び、決定 を押す
6. 確認メッセージが表示されるので、で“はい”を選び、決定 を押す
   - 選択したタイトルが一括削除されます。
7. 削除が終わったら、戻る を押して通常画面に戻す

メモ
- 録画中のタイトルは削除できません。
- BD-RE と BD-R はオリジナルタイトルのみ削除が可能です。

**タイトルを削除したときの残量時間について**
- HDD　USB HDD　BD-RE ‥‥‥ タイトルを削除すると、残量時間が増えます。
- BD-R ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ タイトルを削除しても、残量時間は増えません。

# タイトルの不要な部分を削除する

HDD　USB HDD

ご注意
- 削除された部分は、元に戻せません。録画内容をよく確認してから削除してください。

>>準備
- USB HDD を編集するときは、USB HDD をつないでおく
- HDD または USB を押して、操作するメディアに切り換えておく

**1** 見るナビ を押して、見るナビ画面を表示する

**2** で編集したいタイトルを選び サブメニュー を押す

**3** で“編集”を選び、決定 を押す

**4** で“部分削除”を選び、決定 を押す
- 編集画面が表示されます。

**5** “開始点の設定”がハイライトされている状態で、開始点を設定したいところまで再生を進め、設定したい場面で 決定 を押す。
- 削除したい部分の開始点が設定されました。次に手順 6 で終了点を設定してください。

**6** “終了点の設定”がハイライトされている状態で、終了点を設定したいところまで再生を進め、設定したい場面で 決定 を押す。
- これで、削除したい部分が設定されました。実際に削除を実行する前に削除後の結果を確認するには、手順 7 を行ってください。確認せずに削除を実行するには、手順 8 へ進んでください。

**7** “結果の確認”がハイライトされている状態で 決定 を押す
- 削除部分 5 秒前から削除部分 5 秒後までのプレビュー映像が再生されます。

**8** で“削除実行”を選び、決定 を押す

**9** 確認メッセージが表示されるので、で“はい”を選び、決定 を押す
- 部分削除が実行されます。

**10** 変更が終わったら、戻る を押して通常画面に戻す
- 手順 5 と 6 で再生を進めるには、再生、スキップ/コマ戻し、スキップ/コマ送り、サーチ/スロー、サーチ/スロー、一時停止 などが使えます。

ご注意
- 部分削除で指定した開始 / 終了位置と、実際に編集される箇所とは、1 秒程度ずれることがあります。
- 部分削除の終了位置を設定する場合、チャプターマーク位置から先の数秒間は終了位置を設定できないことがあります。この部分を終了位置に設定したい場合は、次の操作を行って該当のチャプターマークを削除してください。
  ① 通常画面に戻るまで 戻る を何回か押して、いったん部分削除の操作を中止する
  （確認メッセージが表示されるときは、で “はい” を選び、決定 を押します。）
  ② 手動で該当のチャプターマークを削除する p.57
  ③ もう一度、部分削除の操作を行う

# タイトルを分割する

HDD　USB HDD

ご注意
- 分割されたタイトルは、元に戻せません。録画内容をよく確認してから分割してください。

＞＞準備
- USB HDD を編集するときは、USB HDD をつないでおく
- HDD または USB を押して、操作するメディアに切り換えておく

1. 見るナビ を押して、見るナビ画面を表示する
2. 　で編集したいタイトルを選び サブメニュー を押す
3. 　で“編集”を選び、決定 を押す
4. 　で“分割”を選び、決定 を押す
   - 編集画面が表示されます。
5. 分割したいところまで再生を進め、分割したい位置で 決定 を押す
   - 再生を進めるには、再生、スキップ/コマ戻し、スキップ/コマ送り、サーチ/スロー◀◀、サーチ/スロー▶▶、一時停止 などが使えます。
6. 確認メッセージが表示されるので、　で“はい”を選び、決定 を押す
   - 設定したポイントでタイトルが分割されます。
   - 続けて分割したい場合は、手順 2 ～ 6 を繰り返してください。
7. 変更が終わったら、戻る を押して通常画面に戻す

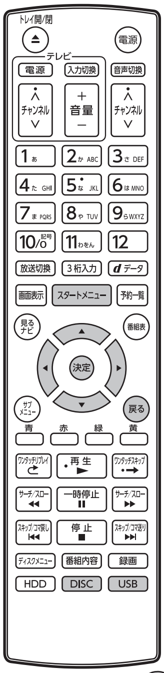
ご注意
- 分割で指定した分割位置と、実際に編集される箇所とは、1 秒程度ずれることがあります。
- 分割位置を設定する場合、チャプターマーク位置の手前の数秒間および先の数秒間は分割位置を設定できないことがあります。この部分を分割位置に設定したい場合は、次の操作を行って該当のチャプターマークを削除してください。
  ① 通常画面に戻るまで 戻る を何回か押して、いったん分割の操作を中止する
  （確認メッセージが表示されるときは、　で“はい”を選び、決定 を押します。）
  ② 手動で該当のチャプターマークを削除する p.57
  ③ もう一度、分割の操作を行う

# メディアを管理する

## ディスクまたは USB HDD の名前を変更する

USB HDD　BDAV

>>準備
- USB HDD を編集するときは、USB HDD をつないでおく
- ディスクを編集するときは、編集するディスクを入れておく
- [DISC] または [USB] を押して、操作するメディアに切り換えておく




☞ 前の画面に戻るときは（戻る）を押す

☞ 通常画面に戻るときは（戻る）を何回か押す

**1** [スタートメニュー] を押して、スタートメニュー画面を表示する

**2** （十字キー）で“HDD/ディスクの管理”を選び、（決定）を押す
- メディア選択画面が表示されます。

**3** （十字キー）で“BDメニュー”または“USB HDDメニュー”を選び、（決定）を押す

**4** （十字キー）で“ディスク名変更”または“USB HDD名変更”を選び、（決定）を押す
- 編集画面が表示されます。
- “USB HDD 名変更” は USB HDD の登録が完了していないと選択できません。

**5** ディスク名を入力する
（文字の入力方法については、「文字入力のしかた」p.54 をご覧ください。）
- 入力を終えたら、（決定）を押す

**6** 確認メッセージが表示されるので、（十字キー）で“はい”を選び、（決定）を押す
- ディスクまたは USB HDD 名が変更されます。

**7** 変更が終わったら、（戻る）を押して通常画面に戻す

## ディスクまたは USB HDD を保護する・保護を解除する

USB HDD　BDAV

>>準備
- USB HDD を編集するときは、USB HDD をつないでおく
- ディスクを編集するときは、編集するディスクを入れておく
- [DISC] または [USB] を押して、操作するメディアに切り換えておく

**1** [スタートメニュー] を押して、スタートメニュー画面を表示する

**2** （十字キー）で“HDD/ディスクの管理”を選び、（決定）を押す
- メディア選択画面が表示されます。

**3** （十字キー）で“BDメニュー”または“USB HDDメニュー”を選び、（決定）を押す

**4** （十字キー）で“ディスク保護”（“ディスク保護解除”）または“USB HDD保護”（“USB HDD保護解除”）を選び、（決定）を押す

**5** 確認メッセージが表示されるので、（十字キー）で“はい”を選び、（決定）を押す
- ディスクまたは USB HDD が保護（保護が解除）されます。

**6** 変更が終わったら、（戻る）を押して通常画面に戻す

ご注意

- ファイナライズ後は録画や編集ができなくなります。(解除もできません。)
  録画内容をよく確認してからファイナライズしてください。

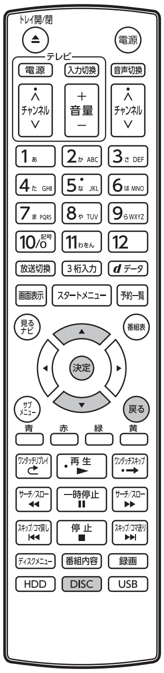
## 本機で記録したディスクをファイナライズする

BD-R

本機で録画したディスクをファイナライズすると、その録画方式に対応した他のブルーレイディスクプレーヤーやレコーダー、パソコンなどで再生することができます。

>>準備

- ファイナライズするディスクを入れておく
- DISC を押して、操作するメディアに切り換えておく



前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

**1** 「ディスクまたはUSB HDDの名前を変更する」p.62 の手順 1 〜 2 を行う

**2** で"BDメニュー"を選び、決定 を押す

**3** で"ファイナライズ"を選び、決定 を押す

**4** 確認メッセージが表示されるので、で"はい"を選び、決定 を押す

- ディスクのファイナライズが始まります。
- ファイナライズ中は、途中で中止できません。
- ファイナライズの進捗表示は目安です。ディスクによっては 90% 以降の表示の進捗がかなり遅くなることがあります。
- ファイナライズが終了すると通常画面に戻ります。
- ファイナライズは数分から数十分かかります。(録画時間が短い場合やタイトル数が多い場合は、ファイナライズに時間がかかります。)

ご注意

- **ファイナライズ中は、本機の電源を切ったり電源コードを抜いたりしないでください。ディスクの破損や本体が故障する原因となります。**
- 他機で録画されたディスクは、本機でファイナライズができないことがあります。
- 録画予約開始 2 分前以降はファイナライズできません。
- チャプターの情報は、ファイナライズ後も引き継がれます。
- プレーヤー / レコーダーやパソコンなどによっては、ファイナライズをしても再生できないことがあります。
- BD-R のファイナライズ中に停電したときは、そのディスクが使用できなくなることがあります。

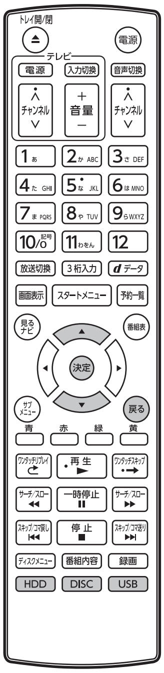
# メディアを管理する・つづき

**ご注意**
- 初期化を行って消去された録画内容は、元に戻せません。 録画内容をよく確認してから初期化してください。

## HDD または USB HDD の録画内容を全部消去する

HDD　USB HDD

>>準備
- USB HDD を編集するときは、USB HDD をつないでおく
- HDD または USB を押して、操作するメディアに切り換えておく




1. 「ディスクまたはUSB HDDの名前を変更する」p.62 の手順 1 ～ 2 を行う
2. で“HDDメニュー”または”USB HDDメニュー”を選び、決定 を押す
3. 保護されたタイトルも含めすべて消去したいときは、“番組全消去”を、保護されたタイトルは残して、それ以外を全て消去したいときは、“番組全消去(保護番組以外)”を で選び 決定 を押す
4. 確認メッセージが表示されるので、 で“はい”を選び、決定 を押す
   - タイトルの消去が実行されます。
   - 削除実行中は、途中で中止できません。
   - 削除が終了すると通常画面に戻ります。

前の画面に戻るときは 戻る を押す

通常画面に戻るときは 戻る を何回か押す

## ブルーレイディスクを初期化（フォーマット）しなおす

BD-RE

>>準備
- フォーマットするディスクを入れておく
- DISC を押して、操作するメディアに切り換えておく

通常、未使用の BD-RE/-R を入れた場合は自動で初期化(フォーマット)されますが、BD-RE の場合、一度初期化されたディスクであっても、以下の手順で再初期化することができます。
ディスクを初期化するとデータは全て消去されます。

1. 「ディスクまたはUSB HDDの名前を変更する」p.62 の手順 1 ～ 2 を行う
2. で“BDメニュー”を選び、決定 を押す
3. で“初期化”を選び、決定 を押す
4. 確認メッセージが表示されるので、 で“はい”を選び、決定 を押す
   - ディスクの初期化が始まります。
   - 初期化中は、途中で中止できません。
   - 初期化が終了すると通常画面に戻ります。
   - 初期化は BDAV 方式で行われます。

**ご注意**
- 初期化中は、本機の電源を切ったり電源コードを抜いたりしないでください。ディスクの破損や本体が故障する原因となります。
- 録画予約開始 15 分前以降は初期化できません。
- 他機でファイナライズされたディスクは、本機で初期化できないことがあります。

**メモ**
- 新品（未使用）で初期化されていない BD-RE/BD-R を初期化（フォーマット）するときは p.22 をご覧ください。

# ダビングの前に

## 本機でできるダビングの種類

| こんなとき | ダビングの方向 |
| --- | --- |
| ● 複数のタイトルをまとめて一度にダビングしたい（ダビングリストからダビング）p.68 | HDD ⟷ USB HDD<br>HDD ⟷ BD-RE/-R<br>DVD (AVCHD) → HDD<br>USB (AVCHD) → HDD |
| ● 見るナビ画面から簡単にダビングしたい（かんたんダビング）p.67 | HDD ⟷ BD-RE/-R |

| | |
| --- | --- |
| ダビングリストからダビング p.68 | タイトルをダビングリストに登録してダビングする方法です。<br>• 複数のタイトルをまとめて一度にダビングできます。 |
| かんたんダビング p.67 | 見るナビ画面から簡単にダビングする方法です。<br>・見るナビ画面で選んだ、1 タイトルだけをダビングします。 |

ご注意

- 市販のソフトやレンタルディスクのほとんどは、違法複製防止のために録画禁止処理（コピーガード）がされており、ダビングできません。
- DVD(AVCHD) の場合は、録画した機器でファイナライズ済みのディスクだけがダビング可能です。

# ダビングの前に・つづき

## ダビング制限について

| ダビング制限 | USB HDD ↓ HDD | ブルーレイディスク※1 ↓ HDD | HDD ↓ USB HDD | HDD ↓ BD-RE BD-R |
|---|---|---|---|---|
| 制限なしに録画可能 | ◎/○(選択可能) | ◎ | ◎/○(選択可能) | ◎ |
| 1回だけ録画可能 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ダビング10･･･9回目まで | ◎/○(選択可能) | | ◎/○(選択可能) | ◎ |
| ダビング10･･･10回目 | ○ | | ○ | ○ |

◎:「コピー」になる
○:「ムーブ(移動)」になる
×: できない
※1 ファイナライズ済みのディスクからはダビングできません。

### ■「制限なしに録画可能」番組について
ダビングする場合は「コピー」となり、ダビング後も元のタイトルはそのまま残ります。
デジタル放送の場合は、一部の番組を除き、ほとんどの番組が「1 回だけ録画可能」番組または「ダビング 10」番組となります。

### ■ デジタル放送の「1 回だけ録画可能」番組について
ダビングする場合は「ムーブ（移動）」となり、ダビング後に元のタイトルが削除されます。

### ■ デジタル放送の「ダビング 10（コピー 9 回＋ムーブ 1 回)」番組について
ダビングする場合、9 回目までは「コピー」となり、ダビング後も HDD の元のタイトルはそのまま残ります。
10 回目は「ムーブ（移動)」となり、ダビング後に HDD の元のタイトルが削除されます。
HDD ⇔ USB HDD 間のダビングにおいて、9 回目まではダビング時にコピーもしくはムーブが選択可能です。

## 「コピー」と「ムーブ（移動)」について

「1 回だけ録画可能」番組や「ダビング 10（コピー 9 回＋ムーブ 1 回)」番組をダビングする場合は、ダビング後にダビング元の録画内容の扱い（コピーの場合：内容が残る、ムーブ（移動）の場合：内容が残らない）が変わります。

**ダビングすると「ムーブ（移動)」になる部分を含んでいるタイトルについて**

- 「ムーブ（移動)」になる部分を一部でも含んでいるタイトルをダビングする場合は、「ムーブ（移動)」でダビングされます。
- HDD のタイトルで､「ムーブ（移動)」になる部分だけを部分削除した場合や､「ムーブ（移動)」になる部分と「コピー」になる部分を分割した場合でも、部分削除･分割後のタイトルは「ムーブ（移動)」になります。(「コピー」にはなりません。)

## 二カ国語（二重音声)、マルチ番組の映像・音声、サラウンド音声、字幕のダビングについて

「二カ国語（二重音声)、マルチ番組の映像・音声、サラウンド音声、字幕の録画について」p.25 をご覧ください。

**ご注意**

- AVCHD ファイルを除いて、DVD から HDD へダビングすることはできません。
- HDD は録画内容の恒久的な保管場所とせず、一時的な保管場所としてお使いください。
  大切な録画（録音）内容は、ディスクに保存しておくことをおすすめします。
- ビデオカメラやパソコンなどで作成された静止画を含んでいるタイトルは、ダビングできません。
- ダビングの所要時間は、高速記録対応ディスクによって異なり、ディスク記載の倍速よりも遅い速度でダビングされる（ダビング時間がかかる）ことがあります。

# 見るナビ画面から簡単にダビングする（“かんたんダビング”）



HDD ⟷ BDAV

>>準備

- ディスクから HDD へダビングするときは、ディスクを入れて DISC を押しておく
- HDD からディスクへダビングするときは、記録用のディスクを入れて、HDD を押しておく

**1** 見るナビ を押して、見るナビ画面を表示する

**2** でダビングしたいタイトルを選び、 サブメニュー を押す

**3** で“かんたんダビング”を選び、 決定 を押す

- 確認メッセージが表示されますので、 で“はい”を選び、 決定 を押してください。
- ダビングが始まります。

実行中のダビングを中止するときは

停止 を押して、確認メッセージで “はい”を選び、 決定 を押します。

（「実行中のダビングを中止したり、ダビング中に停電したときは」p.70 もご覧ください。）

ご注意

- 見るナビ画面からのダビングでは、一度に 1 つのタイトルしかダビングできません。
- 保護されたタイトルはダビングできません。保護を解除するには、p.58 をご覧ください。

# 複数のタイトルをまとめてダビングする

>> 準備

- ダビングしたい方向に合わせて、それぞれ以下の準備をしておきます。

| ダビング方向 | 準備 | 操作手順 |
|---|---|---|
| HDD ➡ USB HDD | • 記録用の USB HDD をつないでおく<br>• HDD を押しておく | ➡ 手順 ❷へ |
| USB HDD ➡ HDD | • ダビング元となる USB HDD をつないでおく<br>• USB を押しておく | ➡ 手順 ❷へ |
| HDD ➡ BDAV | • 記録用のディスクを入れておく<br>• HDD を押しておく | ➡ 手順 ❷へ |
| BDAV / DVD (AVCHD) ➡ HDD | • ダビング元となるディスクを入れておく<br>• DISC を押しておく | ➡ 手順 ❷へ |
| USB (AVCHD) ➡ HDD | • ダビング元となる USB 機器をつないで電源を入れておく<br>自動的に選択画面が表示されます。<br>(USB 機器の取扱説明書もご覧ください) | ➡ 手順 ❶へ |

**1** で“AVCHDを取り込む”を選び、決定 を押したら、手順 ❺ へすすむ

**2** スタートメニュー を押して、スタートメニュー画面を表示する

**3** で“ダビング”を選び、決定 を押す

**4** でダビングする方向を選び、決定 を押す

- タイトル選択画面が表示されます。

**5** でダビングするタイトルを選び、決定 を押す

- 決定 ボタンを押すと、ダビング順を表す数字が、タイトル名の前に表示されます。

**他のタイトルを続けて選ぶときは**
この手順を繰り返します。

**タイトルの選択を解除したいときは**
解除したいタイトルを選び、決定 を押してください。

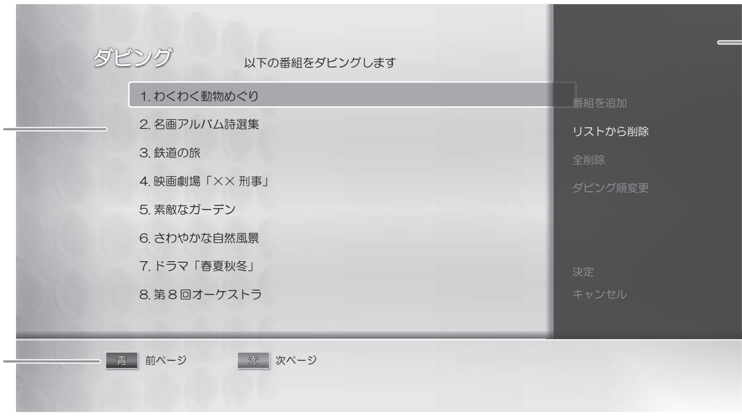
**6** 全てのタイトルを選び終えたら、 で“決定”を選び、決定 を押す

- ダビングリストが表示されます。

**7** ダビングリストの内容を確認する

- 修正をしたいときは、p.69 を参考に、必要に応じて修正してください。

**ダビングリスト画面**




- 一覧の上から順に、登録された全タイトルがダビングされます。
（一部のタイトルだけを選んでダビングすることはできません。）

## ■ ダビングリストにタイトルを追加するときは

① で“番組を追加”を選び、決定 を押す
- タイトル選択画面に戻ります。

② で追加するタイトルを選び、決定 を押す

## ■ ダビングリストからタイトルを選んで削除するときは

① で“リストから削除”を選び、決定 を押す

② で削除するタイトルを選び、決定 を押す

③ 確認メッセージが表示されるので、 “はい”を選び、決定 を押す

## ■ ダビングリストから全てのタイトルを削除するときは

① で“全削除”を選び、決定 を押す

② 確認メッセージが表示されるので、 “はい”を選び、決定 を押す

## ■ ダビングするタイトルの順番を変更するときは

① で“ダビング順変更”を選び、決定 を押す

② で変更したいタイトルを選び、決定 を押す

③ でタイトルを希望の位置へ移動させたあと、決定 を押す

**8 ダビングリストの修正が終わったら、 で“決定”を選び、決定 を押す**

**9 “ダビング開始”（HDD ⇔ USB HDD ダビングの場合は、“開始(移動)”または“開始(コピー)”）が選ばれているので、そのまま 決定 を押す**

- ダビングが開始されます。

**実行中のダビングを中止するときは**

停止■ を押して、確認メッセージで“はい”を選び、決定 を押します。
（「実行中のダビングを中止したり、ダビング中に停電したときは」p.70 もご覧ください。）

# ダビングについての補足説明

## ダビング全般

**デジタルビデオカメラで記録されたハイビジョン画質の動画のダビング**

- デジタルビデオカメラの撮影状態によって、同じ日に撮影された場面 ( シーン) でも別々のタイトルになることがあります。くわしくは、デジタルビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。

**ダビングするときのチャプターマーク**

- ダビングするときは、チャプターマークもいっしょにダビングされます。
- ダビング先のチャプターマークは、多少ずれる場合があります。

## 実行中のダビングを中止したり、ダビング中に停電したときは

- 再生側 … 内容がそのまま残ります。
- 記録側 … 複数タイトルをダビングする場合、ダビング実行中のタイトルは記録されませんが、既にダビングが完了しているタイトルは残ります。
- BD-R の場合、ダビング実行中に停電すると、そのディスクが使用できなくなることがあります。
- USB 機器から映像取り込み(ダビング)中に、“USB 機器に異常が発生しました。USB 機器を取り外してください。”というメッセージが表示されたときは、本機の操作ができなくなります。その場合は、USB ケーブルの接続をはずしてください。メッセージが消え、本機が操作できるようになります。
- 停電の場合、停電から復帰すると、自動的に電源が入ってシステム設定を行います。(システム設定中は本機の電源スタンバイランプが点滅します。) システム設定後は、電源が切れます。

# 本機や放送局からのお知らせを確認する

スタートメニュー画面の“お知らせメール”で、放送局から送られてくるメールや、110 度 CS デジタル放送に関する情報や案内が記載されたボード（掲示板）を確認することができます。
未読のお知らせがある状態で本機の電源を入れたり、番組視聴中に新規メールを受信すると、テレビ画面上に“スタートメニューからメールを確認してください”というメッセージを約 20 秒間表示します。

**お知らせメールについて**

- 本機ではパソコンや携帯の電子メールは扱えません。

内部メール

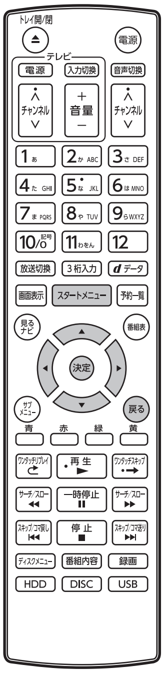
- 本機から以下の情報や連絡が送られてきます：
  - 「送信状況変更のお知らせ」・・・地上デジタル放送のチャンネルの再スキャンなどが必要なとき
  - 「自動チャンネル再設定のお知らせ」・・・本機が自動チャンネル再設定を行ったとき
  - 「ダウンロードのお知らせ」・・・更新されたダウンロード可能なソフトウェアがあるとき
  - 「ダウンロード成功のお知らせ」・・・ソフトウェアのダウンロードに成功したとき
- 保存期限はありません。

外部メール

- 放送局からのお知らせなどが送られてきます。
- １放送局につき、最大 13 通まで保管可能。満杯の状態で新たなメールを受信した場合は、一番古いものが削除されます。
- 保存期限は 14 日間です。
- 表示するメールは、B-CAS の ID に左右されません。

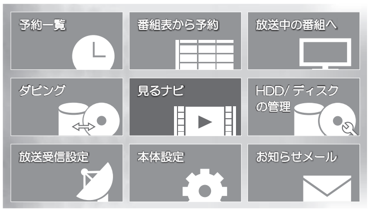
ボード

- 110 度 CS デジタル放送からの情報や案内が表示されます。




前の画面に戻るときは
[戻る]を押す

**1** 停止中に [スタートメニュー] を押して、スタートメニュー画面を表示する




**2** [十字キー] で“お知らせメール”を選び、[決定] を押す

- メールやボードの一覧が表示されます。

**3** [十字キー] で“放送メール”または“CS1ボード”/“CS2ボード”を選び、[決定] を押す

“放送メール”：
　本機や放送局から送られてきたメールを確認できます。
“CS1 ボード”または“CS2 ボード”：
　110 度 CS デジタル放送局の情報や案内をボード ( 掲示板 ) で確認できます。

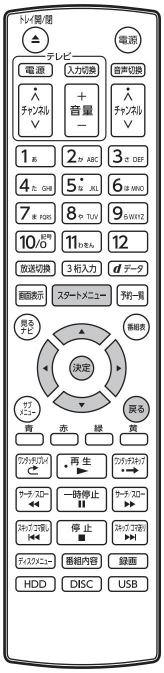
- メッセージが表示されます。
- 未読のメールには“ [封筒] ”が表示されます。

**4** “閉じる”が選ばれているので、そのまま[決定] を押す

**5** [戻る] を何回か押して通常画面に戻す

# いろいろな設定を変える（本体設定メニュー）

## “本体設定”メニューを使う




前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

スタートメニュー画面に戻るときは
スタートメニュー を押す
（もう一度押すと通常画面に戻ります）

**1** 停止中に スタートメニュー を押して、スタートメニュー画面を表示する

**2** （上下左右ボタン）で“本体設定”を選び、決定 を押す

**3** （上下左右ボタン）で希望の項目または設定を選び、決定 を押す

この操作を繰り返し、希望の設定に変更する

- 戻る を押すと、左側の設定項目に戻ります。

希望の設定に変更するときに確認メッセージが出る場合は
（上下左右ボタン）で“はい”を選び、決定 を押してください。

**4** 設定が終わったら、戻る を何回か押して通常画面に戻す

**ご注意**

- 録画中は、各種設定画面の設定ができないことがあります。（設定できない場合、その項目は選べません。）
- 再生中に各種設定画面を表示すると、再生が自動的に停止します。

# “本体設定”メニューの項目と設定内容

設定のしかたについては、p.72 をご覧ください。（ はお買い上げ時の設定です。）

| 項目 | | 設定内容 | 説明 |
|---|---|---|---|
| 映像設定 | TV 画面選択 p.78 | 4:3 レターボックス | 4:3 標準テレビで 16:9 ワイド映像を見るときに、左右方向を画面いっぱいに映し、上下方向に黒い帯を表示します。 |
| | | 4:3 パンスキャン | 4:3 標準テレビで 16:9 ワイド映像を見るときに、上下方向を画面いっぱいに映し、左右方向を一部カットします。パンスキャン指定のない DVD ビデオソフトはレターボックスで表示されます。 |
| | | 16:9 ワイド | 16:9 ワイドテレビで見るときに選びます。16:9 ワイド映像を画面いっぱいに映します。 |
| | | 16:9 シュリンク | 16:9 ワイドテレビで、4:3 映像を見るときに、画面の上下幅に収まるまで、縦横比を維持しつつ 4:3 映像を縮小して表示します。 |
| | スチルモード | 自動 | 表示する静止画の情報に応じて、“フィールド”または“フレーム”のどちらかで表示されます。 |
| | | フィールド | “自動”に設定しても画像のブレが発生するときに設定します。“フィールド”を選択すると、情報量が少ないため、画像は少し荒くなりますが、ブレを生じません。 |
| | | フレーム | 動きのない画像を特に高解像度で一時停止させたいときに設定します。“フレーム”を選択すると、画質は良くなりますが、2枚のフィールドを交互に出力させるため、画像にブレが生じることがあります。 |
| 音声設定 | Dolby D / Dolby D+ / Dolby TrueHD | PCM | Dolby Digital / Dolby Digital Plus / Dolby TrueHD を LPCM に変換して出力します。 |
| | | 自動 | HDMI 端子から：<br>接続する機器が Dolby Digital / Dolby Digital Plus / Dolby TrueHD に対応している場合は、ビットストリームが出力されます。（対応していない場合は、LPCM が出力されます。）<br>光端子から：<br>ビットストリームが出力されます。（Dolby Digital Plus または Dolby TrueHD 音源の場合は、Dolby Digital 部分のみがビットストリーム出力されます。） |
| | DTS / DTS-HD | PCM | DTS®、DTS-HD® を LPCM に変換して出力します。 |
| | | 自動 | HDMI 端子から：<br>接続する機器が DTS®、DTS-HD® に対応している場合は、ビットストリームが出力されます。（対応していない場合は、LPCM が出力されます。）<br>光端子から：<br>ビットストリームが出力されます。（DTS-HD® の場合は、DTS 部分のみがビットストリーム出力されます。） |
| | AAC | PCM | AAC 音声を LPCM に変換して出力します。 |
| | | 自動 | HDMI 端子から：<br>接続する機器が AAC に対応している場合は、ビットストリーム出力されます。（対応していない場合は、LPCM で出力されます。）<br>光端子から：<br>ビットストリームが出力されます。 |
| | BD-HD 音声設定 BD-Video | 複合音声 | インタラクティブオーディオやプライマリ音声、セカンダリ音声などをすべて出力します。 |
| | | HD 音声 | プライマリ音声のみを高音質で出力します。 |
| | Dolby D レンジ p.78 | 自動 | DolbyTrueHD の再生中に、本機がディスクのオーディオ D レンジ情報を認識し、自動でオーディオ D レンジ設定を“入”または“切”に設定します。DolbyTrueHD 以外を再生した場合では“切”と同じ動作をします。 |
| | | 入 | 記録された音声の強弱の幅を調整します。 |
| | | 切 | 記録されたオリジナル音源で出力します。 |

●● 次ページへつづく

# いろいろな設定を変える（本体設定メニュー）・つづき

設定のしかたについては、p.72 をご覧ください。（　　はお買い上げ時の設定です。）

| 項目 | | 設定内容 | 説明 |
|---|---|---|---|
| 音声設定 | ダウンサンプリング p.78 | 入 | 96kHz より大きなサンプリング周波数の入力に対応していない AV アンプ等にデジタル接続している場合に設定します。LPCM の信号を 48kHz に変換して出力します。 |
| | | 切 | 著作権保護のない LPCM の信号が記録されたブルーレイディスク、または DVD の再生時、ビットストリーム /PCM( 光 ) 端子から 96kHz までの 2ch 音声を出力します。 |
| HDMI 接続設定 | HDMI 解像度設定 p.78 | 自動 | 接続した HDMI 機器によって、HDMI 映像解像度を自動で設定します。 |
| | | 480p | 480 プログレッシブで出力します。 |
| | | 720p | 720 プログレッシブで出力します。 |
| | | 1080i | 1080 インターレースで出力します。 |
| | | 1080p | 1080 プログレッシブで出力します。 |
| | | 1080p24 | 1080 プログレッシブ 24 フレームで出力します。 |
| | HDMI ディープカラー | 自動 | 接続した HDMI 機器がディープカラーに対応している場合、自動で HDMI 出力端子からの映像信号をディープカラーで出力します。 |
| | | 切 | HDMI 端子からの映像信号をディープカラーで出力しません。 |
| | プログレッシブモード | 自動<br>ビデオ | HDMI 出力端子からプログレッシブで出力する際の最適な出力方法を設定します。<br>“自動”：<br>映画などの 1 秒間に 24 フレームで撮影されたフィルム素材を検知し、自動的に最適な状態で出力します。<br>“ビデオ”：<br>ドラマやアニメなどのビデオ素材を再生するときの設定です。“自動”設定でブレが生じるときは、この設定にしてください。 |
| | HDMI 音声出力 | 入<br>切 | HDMI 出力端子から音声を出力するかどうかを設定します。 |
| | レグザリンク・コントローラ 準備編 p.38 | 入<br>切 | 当社のレグザリンク対応テレビでレグザリンク機能を使うかどうかの設定をします。<br>• “入”にすると“高速起動”の設定も自動的に“入”になります。<br>• 本機と HDMI CEC 規格に準拠したレグザリンク対応テレビを HDMI ケーブルでつなぐと、本機が対応しているレグザリンク連動機能を利用できます。くわしくは、レグザリンク対応機器側の取扱説明書をご覧ください。 |
| 再生設定 | 音声言語設定 p.78 BD-Video DVD-Video | オリジナル<br>日本語<br>英語<br>その他の言語 | 再生時の音声言語を設定します。<br>“その他の言語”を選ぶと、4 桁の言語コード入力画面が表示されるので、p.79 の言語コード一覧表を参考に、言語コードを入力してください。 |
| | 字幕言語設定 p.78 BD-Video DVD-Video | 切<br>日本語<br>英語<br>その他の言語 | 再生時の字幕言語を設定します。<br>“その他の言語”を選ぶと、4 桁の言語コード入力画面が表示されるので、p.79 の言語コード一覧表を参考に、言語コードを入力してください。 |
| | ディスクメニュー言語設定 p.78 BD-Video DVD-Video | 日本語<br>英語<br>その他の言語 | 再生時のディスクメニューの言語を設定します。<br>“その他の言語”を選ぶと、4 桁の言語コード入力画面が表示されるので、p.79 の言語コード一覧表を参考に、言語コードを入力してください。 |
| | BD 視聴制限レベル<br>• ご利用いただくにはパスワードの入力が必要です。p.77 | 無制限 | 制限なく、全てのディスクが視聴できます。 |
| | | 視聴可能年齢設定 | 年齢入力画面が表示されるので、制限したい年齢を入力してください。入力した年齢制限を超える番組は視聴することができなくなります。 |

| 項目 | | 設定内容 | 説明 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 再生設定 | DVD 視聴制限レベル<br>• ご利用いただくにはパスワードの入力が必要です。 p.77 | 無制限 | 制限なく、全てのディスクが視聴できます。 | | |
| | | 8 | 年齢に関係なく視聴できます。 | | |
| | | 7 | 18 歳未満の方は視聴できません。 | | |
| | | 6 | 18 歳未満の方が視聴するには保護者の指導が必要です。 | | |
| | | 5 | 保護者同伴での視聴を推奨します。 | | |
| | | 4 | 13 歳未満の方の視聴には不適切な表現が含まれています。 | | |
| | | 3 | 保護者の方の判断による視聴を推奨します。 | | |
| | | 2 | 一般的に視聴できる内容です。 | | |
| | | 1 | お子様が視聴されても問題のない内容です。 | | |
| | パスワード変更 p.77 | | 画面の指示に従ってパスワードを変更することができます。 | | |
| | ワンタッチスキップ p.44 | 5 秒 | を押したときに、何秒スキップさせるかを設定します。 | | |
| | | 10 秒 | | | |
| | | 30 秒 | | | |
| | | 1 分 | | | |
| | | 5 分 | | | |
| | ワンタッチリプレイ p.44 | 5 秒 | を押したときに、何秒スキップバックさせるかを設定します。 | | |
| | | 10 秒 | | | |
| | | 30 秒 | | | |
| | | 1 分 | | | |
| | | 5 分 | | | |
| | アングルアイコン p.47 | 入 | "入" に設定しておくと、再生中に、カメラアングルが切り換え可能な場面で、画面に " " を表示します。 | | |
| | | 切 | | | |
| | JPEG スライドショー p.50 | 5 秒 | JPEG ファイルの表示時間を設定します。 | | |
| | | 10 秒 | | | |
| 録画設定 | オートチャプター HDD USB HDD BDAV | 切 | 録画中に、自動的にチャプターマークをつけることができます。何分間隔でチャプターマークをつけるかをここで設定します。(最大設定可能数は p.81 をご覧ください。) | | |
| | | 5 分 | | | |
| | | 10 分 | | | |
| | | 15 分 | | | |
| | | 30 分 | | | |
| | | 60 分 | | | |
| ネットワーク設定 | ネットワーク接続設定 準備編 p.34 | 自動設定 | 自動で設定を行います。 | | |
| | | 手動設定 | IP アドレス取得方法 | 自動 (DHCP) | |
| | | | | 手動 | IP アドレス |
| | | | | | サブネットマスク |
| | | | | | デフォルトゲートウェイ |
| | | | DNS-IP 取得方法 | 自動 (DHCP) | |
| | | | | 手動 | プライマリ DNS |
| | | | | | セカンダリ DNS |
| | | | プロキシ設定 | 有効 | プロキシアドレス |
| | | | | | プロキシポート番号 |
| | | | | 無効 | |
| | | | 接続速度設定 | 自動 | |
| | | | | 10BASE 半二重 | |
| | | | | 10BASE 全二重 | |
| | | | | 100BASE 半二重 | |
| | | | | 100BASE 全二重 | |
| | | | 接続テスト | "ネットワーク接続設定" の確認テストを行います。"ネットワーク接続設定" の内容を変更したあとには、必ずこのテストを行ってください。 | |
| | BD-Live 接続設定 BD-Video | 有効 | BD-Live™ コンテンツからのインターネットアクセスを無制限に許可します。 | | |
| | | 有効 ( 制限つき ) | 証明書を持つ BD-Live™ コンテンツからのインターネットアクセスのみ許可します。 | | |
| | | 無効 | BD-Live™ コンテンツからのインターネットアクセスを禁止します。 | | |
| | ネットワークステータス表示 | | 現在のネットワークの設定を表示します。 | | |

次ページへつづく

# いろいろな設定を変える（本体設定メニュー）・つづき

設定のしかたについては、p.72 をご覧ください。（　　はお買い上げ時の設定です。）

| 項目 | | 設定内容 | 説明 |
|---|---|---|---|
| その他の設定 | オートオフ | 入<br>切 | 電源入状態で本機を使わないとき、節電のために約 30 分後に自動的に電源を切るかどうかの設定をします。 |
| | スクリーンセーバー | 入<br>切 | 再生停止中に操作をしない状態が約 15 分つづいた場合、自動的にスクリーンセーバーを起動するかどうかの設定をします。 |
| | 高速起動 | 入<br>切 | 電源を入れてから本機が使用できるまでの時間を短縮します。<br>“入”：<br>高速起動するとき。（起動時間を優先するとき。）<br>“切”：<br>高速起動しないとき。（省電力を優先するとき。）<br>“レグザリンク･コントローラ”の設定も自動的に“切”になります。<br>• “レグザリンク･コントローラ”が“入”の場合は、自動的に“入”になります。<br>• “入”のときは内部の制御部が通電状態になるため、“切”のときと比較して次のようなところが異なります。<br>- 待機時消費電力（電源切のときの消費電力）が増えます。<br>- 本体内部の温度上昇を防ぐため、本体背面の冷却用ファンが回ることがあります。 |
| | 瞬速起動 | AM7:00 ～ AM10:00<br>AM10:00 ～ PM1:00<br>PM1:00 ～ PM4:00<br>PM4:00 ～ PM7:00<br>PM7:00 ～ PM10:00<br>PM10:00 ～ AM1:00<br>AM1:00 ～ AM4:00<br>AM4:00 ～ AM7:00 | ここで設定している時間帯だけ、電源を入れてから本機が使用できるまでの時間を“高速起動”よりさらに短縮します。<br>• 最大 2 つまで設定することができます。<br>• 設定している時間帯のときは内部の制御部が通電状態になるため、設定していないときと比較して次のようなところが異なります。<br>- 待機時消費電力（電源切のときの消費電力）が増えます。<br>- 本体内部の温度上昇を防ぐため、本体背面の冷却用ファンが回ります。<br>• 設定している時間帯は電源スタンバイランプが点灯します。<br>• **設定している時間帯は絶対に電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因となります。電源プラグをコンセントから抜く場合は、その時間帯の“瞬速起動”設定を解除して、本機の電源を切ってから抜いてください。** |
| | リモコン設定 準備編 p.22 | RC1<br>RC2<br>RC3 | 本機のリモコンが他のレコーダー機器を操作しないよう、リモコンと本機のリモコンモードを合わせます。 |
| | 時刻設定 | | 本機の日時を設定します。<br>• デジタル放送受信時は自動取得するため、現在の日時を表示するのみで、設定変更はできません。 |
| | バージョン情報 | | 現在のソフトウェアのバージョンを表示します。 |
| | 初期化 | 全ての BD-ROM データ消去 | 本機に保存された全ての BD-ROM データを消去します。 |
| | | アプリケーションデータ消去 | 本機に保存された BD-ROM データの内、アプリケーションデータ (BD-ROM のゲームスコア等 ) を消去します。 |
| | | バーチャルパッケージ消去 | 本機に保存された BD-ROM データの内、バーチャルパッケージ ( ダウンロードした BD-ROM の特典映像・音声・字幕等 ) を消去します。 |
| | | 設定項目初期化 | “視聴制限設定”、“ネットワーク設定”、“リモコン設定”を除き、“本体設定”メニューを初期値に戻します。 |
| | | ネットワーク設定初期化 | “ネットワーク設定”で設定した内容を初期値に戻します。 |
| | | 個人情報初期化※1 | 工場出荷状態に戻し、電源を切ります。(HDD 初期化含む ) |

ご注意

※1 本機で設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、"個人情報初期化"を行うことをおすすめします。

- 本機に記憶されたお客さまの個人情報（メール、登録情報、ポイント情報など）の一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

## ■ BD-Videoの視聴可能年齢やDVD-Videoの視聴制限レベルを設定するときは

BD-Video DVD-Video

**1** スタートメニュー を押し、"本体設定" ➡ "再生設定" ➡ "BD視聴制限レベル"または"DVD視聴制限レベル"の順に選び、決定 を押す

(詳しい操作方法は p.72 をご覧ください。)
- パスワード入力画面が表示されます。

**2** 1 ～ 10/0 を押してパスワード(4桁)を入力する

- 入力した数字は、"＊"で表示されます。
- パスワードが未登録の場合は、ここで入力した番号がパスワードとして登録されます。

入力を間違えたときは

で戻るか、で"全てクリア"を選び、決定 を押してください。

**3** で変更したい項目を選び、設定内容を変更する

DVDのレベル（___はお買い上げ時の設定）

"無制限"… 制限なし
"8"……… 弱（ほとんどのDVDが再生可能）
≀
"1"……… 強（子供用のDVDだけが再生可能）

ブルーレイディスクの視聴可能年齢（___はお買い上げ時の設定）

"無制限"……………… 制限なし
"視聴可能年齢設定"… 1 ～ 10/0 で年齢入力

**4** 変更が終わったら、戻る を何回か押して通常画面に戻す

市販のソフトの視聴制限を一時的に解除する

1 ～ 10/0 で、上記で設定したパスワードを入力してください。
- パスワードを入力すると、電源を切るまでの間だけ見ることができます。

## ■ パスワードを変更するときは

**1** スタートメニュー を押し、"本体設定" ➡ "再生設定" ➡ "パスワード変更"の順に選び、決定 を押す

(詳しい操作方法は p.72 をご覧ください。)
- パスワード入力画面が表示されます。

**2** 1 ～ 10/0 を押して現在のパスワードを入力する

- 入力した数字は、"＊"で表示されます。
- 新しいパスワードの入力画面が表示されます。

入力を間違えたときは、で戻るか、で"全てクリア"を選び、決定 を押してください。

**3** 1 ～ 10/0 を押して新しいパスワードを入力する

**4** 確認用の再入力画面が表示されるので、もう一度入力し、決定 を押す

**5** 設定が終わったら、戻る を何回か押して通常画面に戻す

## “本体設定”メニューについての補足説明

### ■ “映像設定”

“TV 画面選択”

- 4:3 16:9 LB 16:9 PS のように、DVD-Video 側で画面サイズが指定されているときは、本機で画面の種類を選んでも、違う種類で表示されることがあります。
- 正しい画面サイズ（画角、画面の縦横比）でプログレッシブ映像を見るには
  - 画面サイズを調整できるテレビのときは、テレビ側で画角を調整してください。

“HDMI 解像度設定”

- “HDMI 解像度設定”を“480p”以外に設定して HDMI 接続している場合、本機の映像出力端子からは“16：9”で信号が出力されます。

### ■ “音声設定”

“Dolby D レンジ”

- この機能の効果は、タイトルによって異なります。

“ダウンサンプリング”

- ディスクによっては、“ダウンサンプリング”を“切”に設定していても、強制的に“48kHz”に変換されたり音声がデジタル出力されないことがあります。

### ■ “再生設定”

“音声言語設定”／“字幕言語設定”／“ディスクメニュー言語設定”

- 言語設定は BD/DVD-Video 側の設定が優先され、本機の設定とは異なる言語になることがあります。
- BD/DVD-Video によっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。この場合の操作のしかたは、ディスクの説明書をご覧ください。
- BD/DVD-Video によっては、言語の設定を切り換えられないことがあります。
- 再生中の音声 / 字幕言語の切り換えかたは p.46 をご覧ください。

## ■ 言語コード一覧

| 言語名 | 画面上の表示 | 言語コード |
|---|---|---|
| Afar | aa | 4747 |
| Abkhazian | ab | 4748 |
| Afrikaans | af | 4752 |
| Amharic | am | 4759 |
| Arabic | ar | 4764 |
| Assamese | as | 4765 |
| Aymara | ay | 4771 |
| Azerbaijani | az | 4772 |
| Bashkir | ba | 4847 |
| Byelorussian | be | 4851 |
| Bulgarian | bg | 4853 |
| Bihari | bh | 4854 |
| Bislama | bi | 4855 |
| Bengali;Bangla | bn | 4860 |
| Tibetan | bo | 4861 |
| Breton | br | 4864 |
| Catalan | ca | 4947 |
| Corsican | co | 4961 |
| Czech | cs | 4965 |
| Welsh | cy | 4971 |
| Danish | da | 5047 |
| German | de | 5051 |
| Bhutani | dz | 5072 |
| Greek | el | 5158 |
| English | 英語 | 5160 |
| Esperanto | eo | 5161 |
| Spanish | es | 5165 |
| Estonian | et | 5166 |
| Basque | eu | 5167 |
| Persian | fa | 5247 |
| Finnish | fi | 5255 |
| Fiji | fj | 5256 |
| Faroese | fo | 5261 |
| French | fr | 5264 |
| Frisian | fy | 5271 |
| Irish | ga | 5347 |
| Scots Gaelic | gd | 5350 |
| Galician | gl | 5358 |
| Guarani | gn | 5360 |
| Gujarati | gu | 5367 |
| Hausa | ha | 5447 |
| Hebrew | he | 5451 |
| Hindi | hi | 5455 |
| Croatian | hr | 5464 |
| Hungarian | hu | 5467 |
| Armenian | hy | 5471 |
| Interlingua | ia | 5547 |
| Indonesian | id | 5550 |
| Interlingue | ie | 5551 |
| Inupiak | ik | 5557 |
| Icelandic | is | 5565 |
| Italian | it | 5566 |
| Japanese | 日本語 | 5647 |
| Javanese | jv | 5668 |

| 言語名 | 画面上の表示 | 言語コード |
|---|---|---|
| Georgian | ka | 5747 |
| Kazakh | kk | 5757 |
| Greenlandic | kl | 5758 |
| Cambodian | km | 5759 |
| Kannada | kn | 5760 |
| Korean | ko | 5761 |
| Kashmiri | ks | 5765 |
| Kurdish | ku | 5767 |
| Kirghiz | ky | 5771 |
| Latin | la | 5847 |
| Lingala | ln | 5860 |
| Laothian | lo | 5861 |
| Lithuanian | lt | 5866 |
| Latvian;Lettish | lv | 5868 |
| Malagasy | mg | 5953 |
| Maori | mi | 5955 |
| Macedonian | mk | 5957 |
| Malayalam | ml | 5958 |
| Mongolian | mn | 5960 |
| Moldavian | mo | 5961 |
| Marathi | mr | 5964 |
| Malay | ms | 5965 |
| Maltese | mt | 5966 |
| Burmese | my | 5971 |
| Nauru | na | 6047 |
| Nepali | ne | 6051 |
| Dutch | nl | 6058 |
| Norwegian | no | 6061 |
| Occitan | oc | 6149 |
| (Afan)Oromo | om | 6159 |
| Oriya | or | 6164 |
| Panjabi | pa | 6247 |
| Polish | pl | 6258 |
| Pashto;Pushto | ps | 6265 |
| Portuguese | pt | 6266 |
| Quechua | qu | 6367 |
| Rhaeto-Romance | rm | 6459 |
| Kirundi | rn | 6460 |
| Romanian | ro | 6461 |
| Russian | ru | 6467 |
| Kinyarwanda | rw | 6469 |
| Sanskrit | sa | 6547 |
| Sindhi | sd | 6550 |
| Sangho | sg | 6553 |
| Serbo-Croatian | sh | 6554 |
| Singhalese | si | 6555 |
| Slovak | sk | 6557 |
| Slovenian | sl | 6558 |
| Samoan | sm | 6559 |
| Shona | sn | 6560 |
| Somali | so | 6561 |
| Albanian | sq | 6563 |
| Serbian | sr | 6564 |
| Siswat | ss | 6565 |

| 言語名 | 画面上の表示 | 言語コード |
|---|---|---|
| Sesotho | st | 6566 |
| Sundanese | su | 6567 |
| Swedish | sv | 6568 |
| Swahili | sw | 6569 |
| Tamil | ta | 6647 |
| Telugu | te | 6651 |
| Tajik | tg | 6653 |
| Thai | th | 6654 |
| Tigrinya | ti | 6655 |
| Turkmen | tk | 6657 |
| Tagalog | tl | 6658 |
| Setswana | tn | 6660 |
| Tonga | to | 6661 |
| Turkish | tr | 6664 |
| Tsonga | ts | 6665 |
| Tatar | tt | 6666 |
| Twi | tw | 6669 |
| Ukrainian | uk | 6757 |
| Urdu | ur | 6764 |
| Uzbek | uz | 6772 |
| Vietnamese | vi | 6855 |
| Volapuk | vo | 6861 |
| Wolof | wo | 6961 |
| Xhosa | xh | 7054 |
| Yiddish | yi | 7155 |
| Yoruba | yo | 7161 |
| Chinese | zh | 7254 |
| Zulu | zu | 7267 |

# 仕様

一般

| | |
|---|---|
| 電源 | AC 100 V 50/60 Hz |
| 消費電力 | 1 7 W(BS アンテナ電源供給時 29 W) |
| 待機時消費電力 | 12.2 W　（瞬速起動設定時間帯、地上デジタルアッテネータ「切」、アンテナ出力「入 / 切」、BS・110 度 CS アンテナ電源「供給しない」時）<br>11.9 W　（瞬速起動設定時間帯、地上デジタルアッテネータ「入」、アンテナ出力「入 / 切」、BS・110 度 CS アンテナ電源「供給しない」時）<br>6.6 W　（高速起動「入」、地上デジタルアッテネータ「切」、アンテナ出力「入」、BS・110 度 CS アンテナ電源「供給しない」時、瞬速起動設定時間帯を除く）<br>6.1 W　（高速起動「入」、地上デジタルアッテネータ「入」、アンテナ出力「切」、BS・110 度 CS アンテナ電源「供給しない」時、瞬速起動設定時間帯を除く）<br>0.8 W　（高速起動「切」、地上デジタルアッテネータ「切」、アンテナ出力「入」、BS・110 度 CS アンテナ電源「供給しない」時、瞬速起動設定時間帯を除く）<br>0.2 W　（高速起動「切」、地上デジタルアッテネータ「入」、アンテナ出力「切」、BS・110 度 CS アンテナ電源「供給しない」時、瞬速起動設定時間帯を除く） |
| 年間消費電力量 | 21.8 kWh/ 年（表示値は、JEITA 基準による算出式を基に算出した参考値です。） |
| 許容動作温度 | 5 ～ 40 ℃ |
| 許容湿度 | 80%最大（結露なきこと） |
| 時刻表示形式 | 12 時間デジタル表示、クォーツ制御 |
| 外形寸法 | 360（幅）× 50（高さ）× 211（奥行）mm（突起部含む）<br>360（幅）× 50（高さ）× 199（奥行）mm（突起部含まず） |
| 質量 | 2.2kg |

HDD/ ブルーレイディスク部

| | |
|---|---|
| 録画方式（ブルーレイディスク） | Blu-ray Disc™ Rewritable Format 準拠、Blu-ray Disc™ Recordable Format 準拠 |
| 内蔵 HDD 容量 | 320GB |
| 録画圧縮方式 | MPEG-2 |
| 録音圧縮方式 | MPEG-2 AAC |
| 録画可能ディスク | 「本機で使えるメディアについて」p.17 をご覧ください。 |
| 録画時間 | 「およその録画時間について」p.25 をご覧ください。 |
| 再生可能ディスク | 「本機で使えるメディアについて」p.17 をご覧ください。 |
| リージョンコード | ブルーレイディスク：Region A　　DVD：#2 |

チューナー部

| | |
|---|---|
| 受信チャンネル | 地上デジタル　：VHF（1 ～ 12)、UHF（13 ～ 62)、CATV（C13 ～ C63）<br>BS デジタル　：BS000 ～ BS999 チャンネル<br>110 度 CS デジタル　：CS000 ～ CS999 チャンネル |

端子部

| | |
|---|---|
| 映像出力 | ピンジャック　1.0 V(p-p)　75 Ω |
| HDMI 出力 | HDMI 端子　19 ピン　Type A |
| 音声出力 | ピンジャック　2 V(rms)　1.0 k Ω不平衡 |
| デジタル音声出力 | 光コネクター　角型光ジャック |
| USB 機器（前面、背面） | ハイスピード USB（USB2.0 準拠）　Type A　　DC 5 V　最大 500 mA |
| LAN（10/100） | 10 BASE-T/100 BASE-TX |
| 地上デジタル入出力 | 75 Ω　F 型コネクタ |
| BS･110 度 CS 入出力 | 75 Ω　F 型コネクタ（出力側のみ最大 DC15V、4W) |

仕様および外観は、改良のため予告無く変更することがあります。

- HDD、BD-RE/BD-R の容量は、1GB=10 億バイト、として計算しています。
- デジタル放送を放送そのままの画質で録画する場合の基準について
  ・地上デジタル（HD 放送）：17Mbps・BS デジタル（HD 放送）：24Mbps・BS デジタル（SD 放送）：12Mbps

## 最大録画可能数 / 登録数について

上限を超える場合は、メッセージが表示されます。
最大録画可能数 / 登録数は、使用状況や、記録する内容等により、下記の数値より少なくなることがあります。

HDD / USB HDD

| | |
|---|---|
| • タイトル数 | 999 |
| • 1 タイトルあたりのチャプター数 | 999 |

BD-RE/-R

| | |
|---|---|
| • タイトル数 | 200 |
| • 1 タイトルあたりのチャプター数 | 100 |
| • ディスク全体のチャプター数 | 999 |

**その他**

| | |
|---|---|
| • 録画予約数 | 100 |
| • ダビングリストのタイトル登録数 | 36 |
| • 1 番組あたりの連続録画可能時間 | 8 時間 |
| • タイトル名 / ディスク名 | 全角で 30 文字まで |

# 困ったときは

## よくあるご質問

### ■ 準備

| 質問 | 回答 | 参照ページ |
|---|---|---|
| ヘッドホンやスピーカーを直接つなげますか？ | • 本機には直接つなぐことはできません。アンプなどを通して接続してください。 | − |
| プログレッシブ映像を楽しむには、どんなテレビが必要ですか？ | • HDMI 端子付きのテレビと HDMI ケーブルでつないでください。 | 準備編 13 |

### ■ メディア

| 質問 | 回答 | 参照ページ |
|---|---|---|
| 本機で使えるディスクは？<br>本機で録画や再生が可能なディスクは？ | • 「本機で使えるメディアについて」をご覧ください。 | 17 |
| 高速記録対応ディスクとは？ | • 通常よりも短時間でダビングできるディスクのことです。 | 66 |
| HD Rec の再生には対応していますか？ | • 対応していません。 | − |
| 市販のビデオソフトの 2 層ディスクの再生はできますか？ | • 再生できます。 | − |
| ＋ RW/ ＋ R の録画・再生はできますか？ | • 本機では対応していません。 | 18 |
| DVD オーディオ、CD-ROM、ビデオ CD は再生できますか？ | • できません。 | − |
| パソコンで作った DVD・音楽用 CD は再生できますか？ | • 本機では対応していません。 | 20 |
| MP3 形式で記録されたディスクは再生できますか？ | • できません。 | 20 |

### ■ 番組表

| 質問 | 回答 | 参照ページ |
|---|---|---|
| 番組表を使った予約には、どのような特徴がありますか？ | • 番組表から簡単に録画予約をしたり、番組の詳細情報を知ることができます。また、ジャンルから関連番組を探すこともできます。<br>• 自動追跡録画に対応しています。<br>• 見るナビ画面に番組名が自動的に入ります。 | 30 ～ 32<br>33<br>− |
| 番組表は、何日分まで表示できますか？ | • 最大 8 日分まで表示できます。 | 28 |
| 番組表の利用料金はかかりますか？ | • 利用料金はかかりません。 | − |
| 番組表は日本全国で利用できますか？ | • 番組データの内容は地域ごとに異なるため、利用するためにはそれぞれの地域で番組データを取得する必要があります。 | 準備編 37 |
| 番組表をケーブルテレビ（CATV）で利用できますか？ | • できる場合とできない場合があります。くわしくはご利用のケーブルテレビ（CATV）会社にご相談ください。 | 準備編 37 |

## ■ 録画

| 質問 | 回答 | 参照ページ |
|---|---|---|
| 二カ国語放送の主音声と副音声の両方を録画するには？ | • 「二カ国語（二重音声）、マルチ番組の映像・音声、サラウンド音声、字幕の録画について」をご覧ください。 | 25 |
| 字幕の録画はできますか？ | • できます。 | 25 |
| デジタル放送は録画できますか？ | • HDD、USB HDD、BD-RE/-R に直接録画できます。 | 17、24、25 |
| デジタル放送をハイビジョン画質（HD 放送）で録画できますか？ | • HDD、USB HDD、BD-RE/-R に録画できます。 | 17、24、25 |
| デジタル放送のラジオ放送やデータ放送は録画できますか？ | • 本機では録画できません。 | 11 |
| 2 番組同時録画はできますか？ | • できません。 | － |
| 「ダビング 10」（コピー 9 回＋ムーブ 1 回）番組の録画はできますか？ | • できます。 | 24 |

## ■ 予約

| 質問 | 回答 | 参照ページ |
|---|---|---|
| 予約が重なった場合は、どちらが優先されるのですか？ | • 「予約が重なったときは」をご覧ください。 | 37 |
| 電源を入れたまま予約時間になった場合は？ | • 電源の入 / 切にかかわらず、予約録画は始まります。 | 37 |

## ■ 再生

| 質問 | 回答 | 参照ページ |
|---|---|---|
| 海外で買った BD-Video は再生できますか？ | • リージョンコードに「A」を含んでいれば再生できます。 | 18 |
| 海外で買った DVD-Video は再生できますか？ | • リージョンコードに「2」または「ALL」を含んでいれば再生できます。ただし、NTSC 方式以外（PAL、SECAM など）で記録されている場合は再生できません。 | 18 |
| 本機で録画やダビングしたディスクを、他の機器で再生するにはどうすればよいでしょうか？ | • ファイナライズをすると、対応しているプレーヤーなどで再生できます。記録状態によっては再生できないことがあります。<br>• 本機で記録した USB HDD は、他の機器では再生できません。 | 63<br>－ |

## ■ 編集・ダビング

| 質問 | 回答 | 参照ページ |
|---|---|---|
| どんな編集ができますか？ | • メディアによって、編集できる機能が異なります。「編集の前に」をご覧ください。 | 54 |
| 市販やレンタルのソフトからダビングできますか？ | • 著作権保護のためにコピーガードが入っているものは、ダビングできません。 | 65 |
| 本機でダビング中に録画や再生はできますか？ | • 以下の操作はできません。<br>- JPEG の再生 (DISC/USB 共に )<br>- ディスクへのダビング中に、ディスクの再生<br>- ムーブ中にムーブ元のメディア (HDD/ ブルーレイディスク /USB HDD) の再生<br>- [ 録画 ] ボタンによる録画 ( 予約録画はできます。) | 26 |

さまざまな情報

●● ▶ 次ページへつづく

# 困ったときは・つづき

## ■ その他

| 質問 | 回答 | 参照ページ |
| --- | --- | --- |
| 日本全国どこでも使えますか？<br>海外でも使えますか？ | • 本機は日本国内専用で、東日本、西日本に関係なく使えます。海外では使用できません。 | 準備編 42 |
| VTR との違いは？ | • HDD に録画すれば長時間番組も録画できます。<br>• HDD やディスクに録画する場合は、ビデオテープのように上書き録画されるのではなく、未記録部分に録画されます。不要になったら、削除することも可能です。<br>• 見たいところまでとばすのに時間がかかりません。（ビデオテープのように早送り / 巻戻しをする必要はありません。）<br>• パソコンのように、電源を入れてから使用可能になるまでしばらく時間がかかります。 | –<br>–<br><br><br>–<br><br><br>– |

# こんなメッセージが表示されたときは

## ■ 操作全般

| 表示されるメッセージ（例） | メッセージの意味と対応のしかた | 参照ページ |
|---|---|---|
|  | • 現在、その操作を行うことは禁止されています。 | 9 |
| まもなくオートオフ機能により電源が切れます。 | • “オートオフ”が設定されているため、まもなく電源が切れます。<br>→ 何らかの操作をすると、電源は切れません。<br>• “オートオフ”を無効にするときは、“本体設定”メニューの“その他の設定”-“オートオフ”の設定を“切”にしてください。 | 76<br><br>76 |
| ダビング中にこの操作はできません。 | • 現在ダビング中のため、その操作を行うことは禁止されています。 | 26、83 |
| 録画可能なディスクを挿入してください。 | • まもなくディスクへの予約録画が始まりますが、録画可能なディスクが挿入されていません。ディスクを確認してください。 | 17、24 |
| 録画可能な USB HDD を接続してください。 | • まもなく USB HDD への予約録画が始まりますが、録画可能な USB HDD が接続されていません。USB HDD を確認してください。 | 準備編 18､39､40 |

## ■ メール

| 表示されるメッセージ（例） | メッセージの意味と対応のしかた | 参照ページ |
|---|---|---|
| スタートメニューからメールを確認してください。 | • 新着のお知らせメールがあります。<br>→ メールの内容を確認してください。 | 71 |

## ■ ディスク・USB

| 表示されるメッセージ（例） | メッセージの意味と対応のしかた | 参照ページ |
|---|---|---|
| ディスクを取り出してください。このディスクは再生することができません。 | • 本機で対応できないディスクが挿入されたか、傷や汚れのあるディスクが挿入されています。<br>→ ディスクを取り出して傷や汚れなどがないか確認してください。 | − |
| リージョンエラー。この地域での再生は禁止されています。 | • 本機で再生できないリージョンコードのディスクが挿入されています。<br>→ ディスクを取り出してください。 | 18 |
| USB 機器に異常が発生しました。USB 機器を取り外してください。 | • USB 機器から JPEG 再生中または映像取り込み（ダビング）中に、USB 機器接続に異常が発生し、本機の操作ができなくなっています。<br>→ USB ケーブルの接続をはずしてください。メッセージが消え、本機が操作できるようになります。 | 23 |
| USB 機器を認識できません。または、本機で記録できない USB 機器が接続されています。 | • ＵＳＢ機器を認識できなくなった。もしくは認識できないＵＳＢ機器が接続されています。ＵＳＢ機器を確認してください。 | 準備編 18､39､40 |

## ■ 録画

| 表示されるメッセージ（例） | メッセージの意味と対応のしかた | 参照ページ |
|---|---|---|
| エラーが検出されたため、正常に終了しませんでした。 | • エラーが検出されたため、録画が停止されました。（HDD の異常、またはディスクの傷や汚れが原因の可能性があります。） | 19、20 |
| 録画禁止番組のため、録画できません。 | • 「録画禁止」番組を録画しようとしています。 | 24 |
| 残量不足により録画を中断しました。 | • HDD やディスクの残量がなくなったため、録画を中断しました。 | − |
| 録画時間が 8 時間を越えたため、録画を停止しました。 | • 連続録画時間が 8 時間になったため、録画を停止しました。<br>• 1 番組あたりの連続録画可能時間は最大 8 時間です。 | 25 |

●● ▶ 次ページへつづく

# 困ったときは・つづき

## ■ 予約

| 表示されるメッセージ（例） | メッセージの意味と対応のしかた | 参照ページ |
|---|---|---|
| 内蔵 HDD の残量が不足しています。<br>録画開始時に容量が確保されていない場合、最後まで録画できません。<br>ディスクの残量が不足しています。<br>録画開始時に容量が確保されていない場合、内蔵 HDD に空き容量があればそちらに代理録画されます。<br>USB HDD の残量が不足しています。<br>録画開始時に容量が確保されていない場合、内蔵 HDD に空き容量があればそちらに代理録画されます。 | • 内蔵 HDD、USB HDD、またはディスクの残量が不足しています。<br>→ ［決定］ボタンを押してメッセージを消したあと、録画するメディアの残量を確認してください。 | 8 |
| 予約登録数がいっぱいなので予約登録できません。 | • 予約登録数が上限に達したので、不要な予約を削除してください。 | 36 |
| 番組情報が変更されました。 | • 予約済み番組の情報が更新されたため、予約内容を更新しました。 | − |

## ■ 再生

| 表示されるメッセージ（例） | メッセージの意味と対応のしかた | 参照ページ |
|---|---|---|
| エラーが検出されたため再生を停止しました。 | • エラーが検出されたため、再生が停止されました。（HDD の異常、またはディスクの傷や汚れが原因の可能性があります。） | 19、20 |

## ■ 消去・編集・ダビング

| 表示されるメッセージ（例） | メッセージの意味と対応のしかた | 参照ページ |
|---|---|---|
| エラーが検出されたため、正常に終了しませんでした。 | • ディスクに傷や汚れがあると、編集が正常に完了しない場合があります。<br>→ ［決定］ボタンを押して通常画面に戻したあと、ディスクを取り出して傷や汚れなどがないか確認してください。 | − |
| この番組（またはディスク）は保護されているため、ダビングできません。 | • 「ムーブ（移動）」になるタイトルやディスクが保護されているときは、ダビングができません。<br>→ ディスクの保護を解除してください。 | 62 |
| この番組はすでに登録しているため、選択できません。 | • 「ムーブ（移動）」になるタイトル、または「ダビング 10」タイトルは、ダビングリストに一度しか登録できません。 | − |
| 最大登録数を超えるため、選択できません。 | • ダビングリストの一覧の登録タイトル数がいっぱいになっています。<br>• ダビングリストの一覧に登録できるタイトル数は最大 36 タイトルです。 | 69<br>81 |
| 8 時間を超える番組は、ダビングできません。 | • 8 時間を越えるタイトルは、ダビングできません。 | − |
| 容量がオーバーしています。<br>ダビングする番組を減らしてください。 | • ダビングタイトルの総容量がダビング先の空き容量（残量）を超えています。<br>→ ダビングする番組を減らすか、ダビング先メディアの容量を増やしてください。 | 69 |

あれ？おかしいな？と思ったときは、修理を依頼される前に以下の手順でお調べください。
- アンテナ、テレビ、AV アンプなど、接続している機器の取扱説明書もよくお読みください。

## おかしいな？と思ったときの調べかた

**1 まずは、次ページ からの「こんなときは（症状） － ここをお調べください（原因と対応のしかた）」をご覧になり、現在の症状と対応のしかたをお調べください。**

それでも直らないときは

**2 保護装置＊がはたらいている可能性があります。次の操作を行ってください。**

ディスクや USB 機器が取り出せる場合は、先に取り出しておいてください。

① 本機の電源を切ることができる場合は、本体前面（上面）の［電源］ボタンを押して本機の電源を切る
（［電源］ボタンを 8 秒間以上長押しすると、強制的に電源を切ります。）

② 本機の電源プラグを電源コンセントから抜いて、数秒間待つ

③ 本機の電源プラグを電源コンセントに差し込む（本機が通電状態になります。）

④ 電源を入れて、動作を確認する

まだ不具合があるときは

**3 次の操作を行ってください。**

① 本体前面（カバー内）の［リセット］を先が細いもので押す
- 本機が通電状態になり、自動的に電源が入ってシステム設定を行ったあと、自動的に電源が切れます。
- システム設定中は本機の操作はできませんので、設定が終わるまでしばらくお待ちください。

② 電源を入れて、動作を確認する

ご注意
- リセットを行ったあとは、予約の設定など、必要な設定を行ってください。

それでも、まだ不具合があるときは

**4 本機の使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。**

メモ
＊保護装置
- 本機では、機器内部に何らかの異常を検知した場合、保護のために保護装置が働き、強制的に電源を切る仕組みになっています。

# 困ったときは・つづき

## ■ 電源

| こんなときは（症状） | ここをお調べください（原因と対応のしかた） | 参照ページ |
|---|---|---|
| 電源が入らない。 | • 電源コードのプラグが電源コンセントや本体から抜けていませんか。<br>• リモコンの乾電池が消耗していませんか。<br>• 保護装置がはたらいている可能性があります。<br>→「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順 ❷ 以降を行ってください。 | 準備編 20<br>準備編 21<br>87 |
| 何も操作をしていないのに、勝手に電源が入る。 | • 番組表の番組データを受信中（本体前面の HDD ランプが点滅（2 秒間に 1 回））です。<br>• ダウンロード更新中（本体前面の HDD ランプが点滅（2 秒間に 1 回））です。<br>• 録画予約の開始時刻約 2 分前になると、自動的に電源が入ります。 | 準備編 37<br>準備編 30<br>37 |
| 電源を入れると、“かんたん設定”画面が表示される。 | • “かんたん設定”をしていないときは、電源を入れると“かんたん設定”画面が表示されます。 | 準備編 24 |
| テレビの電源を入 / 切すると、本機の電源も自動的に入 / 切する。 | • 当社製レグザリンク対応テレビと組み合わせてレグザリンク機能のテレビ電源オン連動機能やテレビ電源オフ連動機能を使っているときは、テレビの電源の入 / 切に連動して本機の電源が自動的に入 / 切します。（お使いのテレビによっては、自動的に電源が「入」にならないものもあります。） | 準備編 38 |
| 勝手に電源が切れる。 | • “オートオフ”機能が「入」になっていませんか。<br>• ディスクの異常を検知した場合は、自動的に電源が切れることがあります。<br>• 保護装置がはたらいている可能性があります。<br>→「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順 ❷ 以降を行ってください。 | 76<br>－<br>87 |
| 電源を切っても、電源がしばらく切れなかったり、切れるまで時間がかかる。 | • システムの終了や情報の更新を行うため、実際に電源が切れるまで、しばらく時間がかかることがあります。 | － |
| 電源を切ったあと、2 時間ほど冷却用ファンが回ったままになる。 | • デジタル放送の有料放送と契約した場合、しばらくの期間は放送局側からの制御により本機の内部の制御部が通電状態となり、ファンが回転し続けることがあります。 | － |

## ■ 本機の操作全般、ディスク、USB

• 画面表示の細部や説明文、表現、ガイド、メッセージの表示位置などは、本書と製品で異なることがあります

| こんなときは（症状） | ここをお調べください（原因と対応のしかた） | 参照ページ |
|---|---|---|
| 本機が動かない。<br>本機の操作ができない。 | • その操作が禁止されているときは、“⊘”またはメッセージが表示されます。<br>• 本体とリモコンのリモコンモードが合っていますか。<br>• リモコンの乾電池が消耗していませんか。<br>• ご購入後に初めて電源を入れたときは“かんたん設定”画面が表示されます。<br>• “かんたん設定”実行中は、録画・再生などの操作はできません。<br>• 保護装置がはたらいている可能性があります。<br>→「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順 ❷ 以降を行ってください。<br>• HDD に記録されているタイトル数が多いと、その分、本機の電源プラグを挿しなおした際の起動に時間がかかります。 | 9<br>準備編 22<br>準備編 21<br>準備編 24<br><br>87<br><br>－ |
| HDD の操作ができない。 | • 操作先が HDD（本体のＨＤＤランプが点灯）になっていますか。 | 7 |
| ディスクの操作ができない。 | • 操作先がディスク（本体の DISC ランプが点灯）になっていますか。<br>• ディスクを入れていますか。<br>• ディスクによっては、本機では再生速度の切り換えなどができない場合があります。 | 7<br>22<br>－ |
| ディスクトレイの開閉ができない。 | • 各種メッセージの表示中は、トレイの開閉はできません。<br>• 本機で使用できないディスクを本機に入れた場合は、トレイの開閉ができなくなることがあります。<br>→ [ 電源 ] ボタンを 8 秒間以上長押しして電源を切り、[ トレイ開 / 閉 ] ボタンで電源を入れてください。それでも直らないときは、「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順 ❷ 以降を行ってください。 | －<br>87 |
| ディスクトレイがしばらく出てこない、出てくるまで時間がかかる。 | • 情報を更新するため、トレイが開くまでしばらく時間がかかります。 | － |
| ディスクを入れてから、しばらく操作ができない。 | • ディスクの認識と情報の読み込みを行うため、ディスクが実際に使用可能になるまでしばらく時間がかかります。 | － |
| 本機の設定画面やサブメニューが選べない。表示されない項目がある。 | • 設定や項目の操作ができないときは、選べない場合や、表示されない場合があります。<br>• テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。 | 10<br>－ |

## ■ 本機の操作全般、ディスク、USB（つづき）

| こんなときは（症状） | ここをお調べください（原因と対応のしかた） | 参照ページ |
|---|---|---|
| 本機が正常に動作しない。 | • 露付きが起こっていませんか。<br>→ 電源を入れたまま、2 時間以上お待ちください。 | 準備編 43 |
| USB 機器の操作ができない。<br>USB 機器の内容が読めない。 | • 本機で対応している USB 機器を接続していますか。<br>• USB ケーブルがしっかり差し込まれていますか。<br>• 録画中、再生中、ダビング中などに USB 機器を接続したときは、認識されないことがあります。 | 21、準備編 18<br>23<br>– |
| USB 機器をつないでいて、途中から本機の操作ができなくなった。 | • USB 機器から JPEG 再生中または映像取り込み（ダビング）中に、USB 機器接続に異常が発生し、本機の操作ができなくなっています。<br>→ USB ケーブルの接続をはずして、再度つないでみてください。 | 23 |

## ■ 視聴、チャンネル切換

| こんなときは（症状） | ここをお調べください（原因と対応のしかた） | 参照ページ |
|---|---|---|
| テレビに本機の映像が映らない。 | • アンテナー本機ーテレビを接続していますか。<br>• ケーブルやコードを違う端子（入力 / 出力も含む）につないでいませんか。<br>• ケーブルやコードがはずれたり、抜けかかったりしていませんか。<br>• 本機とテレビを HDMI ケーブルで接続したときは、“HDMI 解像度設定”の設定が合っていないと、正常に映りません。<br>→ リモコンの [ 再生 ] を 5 秒以上押し続けてください。設定が“自動”になり、映るようになります。<br>• “HDMI 解像度設定”が“自動”または“1080p24”の場合、映像出力端子（黄）から映像が出力されない場合があります。<br>→ HDMI ケーブルを抜くか、“HDMI 解像度設定”を他の設定にしてください。<br>• テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。 | 準備編 11~14<br>準備編 11~14<br>準備編 11~14<br>74<br>74<br>– |
| 本機を接続したら、テレビの映りが悪くなった。 | • 本機の電源コードを、常に電源コンセントに差し込んで、通電状態にしておいてください。<br>• アンテナ線と HDMI ケーブル、LAN ケーブルなどの距離を離してください。<br>• “BS/CS デジタル設定”の“アンテナ出力”が“切”になっていませんか。この設定が“切”になっていると、本機の電源が切れている間は、BS・110 度 CS デジタル放送アンテナ信号を送ることができません。 | 準備編 20<br>–<br>準備編 29 |
| 地上デジタル放送が映らない、映りが悪い。 | • アンテナ線を地上デジタル放送用の端子につないでいますか。また、UHF アンテナ、同軸ケーブルなどは、デジタル放送対応のものを使っていますか。<br>• 地上デジタル放送のチャンネル設定の再スキャンを行ってください。<br>• 地上デジタル放送の受信電波が弱い場合でも強すぎる場合でも受信レベルが下がり、“放送受信設定”の“アンテナレベル”の数値が低くなります。アンテナレベルの数値は、「22」以上を目安にしてください。<br>• 地上デジタル放送の受信電波が強すぎて映りが悪くなる場合は、“放送受信設定”の“アッテネーター”の設定を“入”にすると、映りが改善されることがあります。<br>• B-CAS カードを正しい向きで奥まで（止まるまで）差し込んでいますか。 | 準備編 11、12、14<br>準備編 28<br>準備編 32<br>準備編 32<br>準備編 20 |

さまざまな情報

●● ▶ 次ページへつづく

# 困ったときは・つづき

## ■ 視聴、チャンネル切換（つづき）

| こんなときは（症状） | ここをお調べください（原因と対応のしかた） | 参照ページ |
|---|---|---|
| BS･110 度 CS デジタル放送が映らない、映りが悪い、音声にノイズが出る。 | • アンテナ線を BS･110 度 CS デジタル放送用の端子につないでいますか。また、BS･110 度 CS アンテナ、同軸ケーブル、分波器などは、デジタル放送対応のものを使っていますか。 | 準備編 11、12 |
| | • “放送受信設定” の “アンテナ電源” の設定は正しいですか。 | 準備編 32 |
| | • “放送受信設定” の “アンテナ電源” の設定を “供給する” にしているときは、本機の電源コードを常に電源コンセントに差し込んで（通電状態にして）おいてください。 | 準備編 32 |
| | • BS･110 度 CS アンテナの方向や角度が強風などで少しでもずれると、放送を受信できません。 | 準備編 11､12､32 |
| | • 次のような場合は、電波障害により一時的に映像・音声が乱れることがあります。<br>- 雨雲があるときや、強い降雨のとき、障害物があるときなど。<br>- 雪が BS･110 度 CS アンテナに付着しているとき。 | – |
| | • B-CAS カードを正しい向きで奥まで（止まるまで）差し込んでいますか。 | 準備編 20 |
| チャンネルを切り換えても、そのチャンネルの映像が映らない。 | • “かんたん設定”（“チャンネルの設定”）をしましたか。 | 準備編 24 |
| デジタル放送が［チャンネル∧∨］ボタンで飛び越し（スキップ）できない。 | • デジタル放送は、[チャンネル∧∨] ボタンで飛び越し（スキップ）できません。 | – |
| 映像の左右の端が切れる。 | • テレビによっては、左右や上下の映像が切れたり、色が薄くなったりします。 | – |
| デジタル放送の字幕や文字スーパーが出ない。 | • 字幕の設定が “オフ” になっていないか確認してください。 | 46 |
| | • “文字スーパー” の設定が “表示しない” になっていないか確認してください。 | 準備編 30 |
| WOWOW やスターチャンネルなどの有料放送が視聴できない。 | • 有料放送の視聴には、放送局ごとに受信契約が必要です。 | – |
| | • 契約した B-CAS カードを挿入してください。 | 準備編 20 |

## ■ 番組表（ p.28 、 準備編 p.37 もご覧ください）

| こんなときは（症状） | ここをお調べください（原因と対応のしかた） | 参照ページ |
|---|---|---|
| 番組表が表示されない。<br>番組表が 8 日分表示されない。 | • お買い上げ時には、番組表は表示されません。チャンネル設定後に、番組表の番組データを受信するまでは表示されません | 準備編 37 |
| 番組データを受信できない。 | • 番組データは、本機の電源が待機状態（リモコンで電源を切った状態）のときに受信します。 | 準備編 37 |
| 番組表に表示されない放送局や番組がある。<br>NHK が違う地域の番組表で表示される。 | • チャンネルや放送局名が正しく設定されていない場合は、表示されません。正しいチャンネルや放送局名を設定してください。 | 準備編 28 |
| 予約した番組と録画された番組が合っていない。 | • 番組表が正しく表示されていても、放送局側の都合により番組の内容が変更されることがあります。 | 28､準備編 37 |

## ■ 録画・録画予約（ p.17 、24 、37 もご覧ください）

| こんなときは（症状） | ここをお調べください（原因と対応のしかた） | 参照ページ |
|---|---|---|
| 録画できない。 | • 違法複製防止のためのコピー制限やコピーガードがかかっていませんか。 | – |
| | • 「録画禁止」番組を録画していませんか。 | 24 |
| | • HDD や BD-RE/-R の残量時間が不足していませんか。<br>→ 不要なタイトルを削除するか、別の BD-RE/-R に録画してください。 | 8 |
| | • タイトル数がいっぱいになっていませんか。<br>→ 不要なタイトルを削除するか、別の BD-RE/-R に録画してください。 | 59、81 |
| | • アンテナを本機に接続していますか。 | 準備編 11、12、14 |
| ディスクに録画できない。 | • 録画可能なディスクを入れていますか。 | 17、24 |
| | • 本機では、DVD-RW/-R には録画はできません。 | 17、24 |
| | • 他機で記録したディスクは、本機では追加記録できない場合があります。 | – |
| | • 他機で初期化されたディスクは、本機では録画できないことがあります。 | – |
| | • ディスクに傷や汚れがあると、録画できないことがあります。 | 20 |
| | • ディスクの保護またはディスクのファイナライズをしていませんか。 | 62、63 |
| 録画予約できない。<br>録画予約した番組が録画されない。 | • 予約スキップをしていると、録画されません。 | 35 |
| | • 停電があったときは、正しく録画されません。 | 38 |
| 番組の最後まで録画できていない。<br>予約で録画した最後の部分が録画できていない。 | • 予約が重なっていませんか。 | 37 |
| | • 前の予約の終了日時とあとの予約の開始日時が同じ場合は、前の予約の最後の部分が録画されません。 | 37 |
| 2 番組を同時に録画できない。 | • 本機は 2 番組同時録画に対応していません。 | – |
| テレビ側での録画予約ができない。<br>テレビ側で録画予約した番組が録画されない。<br>テレビ側での設定通りに録画されない。 | • “レグザリンク・コントローラ”が“切”になっていませんか。 | 74 |
| | • 予約の周期が「月～木」となっていませんか。<br>→ 本機は「月～木」録画には対応していません。「月～木」予約を行う場合は「月～金」を選んでいただくか、各曜日を個別に登録してください。 | 34 |
| | • 「録画モード」が設定通りに録画されない。<br>→ 本機では録画モードを切り換えて録画することはできません。常に放送そのままの画質・音質で録画されます。 | 25 |



●● ▶ 次ページへつづく

# 困ったときは・つづき

■ 再生（ p.53 もご覧ください）

| こんなときは（症状） | ここをお調べください（原因と対応のしかた） | 参照ページ |
|---|---|---|
| 再生できない。<br>再生画面が出ない。 | • テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。 | – |
| ディスクの再生ができない。 | • 本機で再生できないディスクや未録画のディスクを入れていませんか。<br>• ディスクの表裏を正しく入れていますか。<br>• 他機やパソコンで録画したディスクは、本機で再生できないことがあります。<br>• 他機で録画されてファイナライズされていない DVD-RW(Video、AVCREC™)/DVD-R(Video、AVCREC™) は、本機では再生できません。<br>• 記録状態、ディスクの特性、傷、汚れなどにより、正常に再生できないことがあります。<br>• BD/DVD-Video の視聴制限設定をしていませんか。 | 17<br>22<br>20<br>20<br><br>20<br><br>77 |
| タイトルの最初から再生が始まらない。 | • つづき再生になっていませんか。 | 40 |
| 映像や音声が一瞬止まる。 | • 2 層ディスクの再生中は、1 層目と 2 層目が切り換わるときに映像や音声が一瞬止まることがあります。 | 53 |
| 画面サイズがおかしい。 | • “TV 画面選択”をテレビの形状に合わせて選択していますか。<br>• 4:3　16:9 LB　16:9 PS のように、DVD 側で画面サイズが指定されているときは、違う種類で表示されることがあります。 | 73<br>– |
| 再生中の映像が乱れる。<br>再生中の色がおかしくなる。 | • 早送り / 早戻しなどをすると、映像が多少乱れることがあります。<br>• 本機とテレビを直接つないでいますか。本機とテレビを VTR などを経由してつなぐと、コピーガードにより正しく再生できないことがあります。<br>• 携帯電話など、電波を発する機器を近くで使用していませんか。 | –<br>準備編 13<br><br>– |
| DVD の再生が途中で自動的に止まる。 | • DVD によっては、オートポーズ信号によって、再生が自動的に止まる場合があります。 | – |
| 音声が出ない。<br>字幕が出ない。 | • AV アンプなど、つないでいる機器について次のことを確認してください。<br>- つないだ機器の電源が入っていますか。<br>- つないだ機器の入力切換が合っていますか。<br>- ケーブルやコードを正しく（入力 / 出力も含む）つないでいますか。<br>• “音声設定”が、接続しているアンプやデコーダーなどに合わせて、正しく設定されていますか。<br>• ディスクに収録されていない言語が選ばれていませんか。 | 準備編 19<br><br><br><br>73、74<br><br>– |
| デジタル音声の二重音声が切り換えられない。 | • “音声設定”の“Dolby D/Dolby D+/Dolby TrueHD”、“DTS/DTS-HD”または“AAC”を“自動”に設定してビットストリーム /PCM ( 光 ) 端子から音声を出力しているときは、音声を切り換えることはできません。<br>→ 設定を“PCM”にするか、アンプ側で音声を切り換えてください。 | 73 |
| ディスクの音声言語や字幕言語が切り換えられない。 | • ディスクに複数の言語が収録されていますか。<br>• ディスクによっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。操作のしかたはディスクによって異なりますので、ディスクの説明書をご覧ください。 | –<br>– |
| カメラアングルが切り換わらない。 | • カメラアングルが切り換え可能な場面以外では、切り換えできません。 | – |

## ■ 消去・編集・ダビング（ p.54 、70 もご覧ください）

| こんなときは（症状） | ここをお調べください（原因と対応のしかた） | 参照ページ |
|---|---|---|
| タイトルの編集・削除ができない。<br>ディスクの編集ができない。<br>チャプターマークの編集ができない。 | • タイトルやメディアが保護されている場合は、消去や編集はできません。<br>→ タイトルやディスクの保護設定を解除してください。<br>• ファイナライズ済みのディスクの消去や編集はできません。 | 54、58、62<br><br>63 |
| チャプターマークが追加できない。 | • チャプターマーク数がいっぱいになっていませんか。<br>→ 不要なチャプターマークを削除してください。 | 57、81 |
| タイトルを削除しても、ディスクの残量が増えない。 | • BD-R は、タイトルを消去してもディスクの残量は増えません。 | 59 |
| 削除・分割したタイトルを元に戻せない。 | • 削除・分割された内容は、元に戻すことはできません。録画内容をよく確認してから、削除・分割してください。 | 59、60、61 |
| 初期化した内容を元に戻せない。 | • 初期化して消去された内容は、元に戻すことはできません。録画内容をよく確認してから、初期化してください。 | 64 |
| ダビングできない。 | • 市販のビデオソフトなど、違法複製防止のためにコピーガードがかかっているディスクは、ダビングできません。<br>• ディスクに傷や汚れがあると、ダビングできないことがあります。<br>• 他機で記録したディスクは、本機ではダビングできないことがあります。<br>• 他機で初期化されたディスクは、本機ではダビングできないことがあります。<br>• 保護された「1 回だけ録画可能」タイトル、または「ダビング 10」タイトルの 10 回目のダビングはできません。ダビングするには保護を解除してください。 | 65<br><br>20<br>－<br>－<br>58 |
| ダビングすると、元のタイトルが消える。 | • 「1 回だけ録画可能」タイトルのダビングや、「ダビング 10（コピー 9 回＋ムーブ 1 回）」タイトルの 10 回目のダビングは、「ムーブ（移動）」になり、録画元のタイトルは削除されます。 | 66 |

## ■ USB HDD（ 準備編 p.18 、39 もご覧ください）

| こんなときは（症状） | ここをお調べください（原因と対応のしかた） | 参照ページ |
|---|---|---|
| USB HDD を使用できない | • USB HDD の電源が入っていますか。<br>→ USB HDD の電源を入れたあと、本機の電源を入れてください。 | 準備編 18、20 |
| | • USB HDD が正しく接続・設定されていますか。<br>→ 正しく接続・設定してください。 | 準備編 18、39 |
| | • 本機で USB HDD を登録しましたか。<br>→ USB HDD を使用するには、本機と接続したあと、登録する必要があります。 | 準備編 39 |
| USB HDD に録画できない | • USB HDD に十分な空き容量がありますか。<br>→ 空き容量が少ない場合は、タイトルを内蔵 HDD にダビングしたり、削除したりして空き容量を増やしてください。 | 59、68、81 |
| USB HDD のタイトルが消えてしまった | • USB HDD を使用中に、雷などの瞬間的な停電、USB HDD の電源プラグを抜く、ブレーカーを落とすなどで電源が切れませんでしたか。<br>→ このような場合、記録されていたタイトルが消える場合があります。タイトルがすべて消えた場合や、USB HDD が動作しない場合は、USB HDD を登録し直してください。 | 38、準備編 39 |
| USB HDD に録画予約した番組が、内蔵 HDD に録画されていた | • USB HDD が無効になっていませんか。<br>→ USB HDD を正しく接続しているか、または USB HDD の電源が入っているかどうかをご確認ください。<br>• 本機に登録されていない USB HDD を接続していませんか。<br>→ USB HDD を登録するか、本機に登録済みの USB HDD を接続してください。<br>• USB HDD へ予約録画中に停電があった場合、接続機器によっては停電復帰後の予約録画の続きは内蔵 HDD へ代理録画します。 | 準備編 18、39<br><br><br><br>38 |
| USB HDD のタイトルが再生できない | • 録画したあとで、USB HDD の登録を解除していませんか。<br>→ 登録を解除してしまうと、USB HDD を接続してもタイトルを再生できなくなります。また、再登録する場合は、USB HDD が初期化されるのでご注意ください。 | 準備編 39 |

次ページへつづく

# 困ったときは・つづき

## ■ レグザリンク

| こんなときは（症状） | ここをお調べください（原因と対応のしかた） | 参照ページ |
|---|---|---|
| レグザリンク機能がはたらかない。 | • レグザリンク機能は、本機と当社製レグザリンク対応テレビを組み合わせて、必要な接続（HDMI 接続）と設定を行っている場合だけ、使えます。 | 準備編 38 |
| | • レグザリンク機能が有効な状態で、本機の電源コードや HDMI ケーブルを抜いた場合は、レグザリンク機能が無効となります。<br>→ 電源コードや HDMI ケーブルを接続後、テレビの入力切換を本機の入力に切り換える、または “HDMI 接続設定” － “レグザリンク・コントローラ” の設定を一度 “切” に変更して決定したあともう一度設定を “入” に変更して決定すると、再びレグザリンク機能が有効になります。 | 準備編 38 |

## ■ リモコン

| こんなときは（症状） | ここをお調べください（原因と対応のしかた） | 参照ページ |
|---|---|---|
| リモコンがはたらかない。本機だけ、テレビだけ、など一部のボタンを押しても動作しない。 | • 本体とリモコンのリモコンモードが合っていますか。 | 準備編 22 |
| | • 乾電池が消耗していませんか。 | 準備編 21 |
| HDD の操作ができない。 | • 操作先が HDD（本体の HDD ランプが点灯）になっていますか。 | 7 |
| ディスクの操作ができない。 | • 操作先がディスク（本体の DISC ランプが点灯）になっていますか。 | 7 |
| USB HDD の操作ができない。 | • 操作先が USB（本体の USB ランプが点灯）になっていますか。 | 7 |
| テレビの操作ができない。 | • テレビメーカーの設定をしていますか。 | 準備編 23 |
| | • 乾電池が消耗していませんか。乾電池が消耗していると、テレビの操作だけができないことがあります。 | 準備編 21 |
| | • 乾電池を交換したり乾電池が消耗した場合、テレビメーカーの設定がお買い上げ時の設定（東芝）に戻ることがあります。電池を交換していない場合は、リモコンの電池をすべて新品に交換してください。電池を交換したあとは、リモコンコードを再設定してください。 | 準備編21､23 |

## ■ その他

| こんなときは（症状） | ここをお調べください（原因と対応のしかた） | 参照ページ |
|---|---|---|
| 何も操作していないのに、本機の内部で音がする。本機の動作音が大きくなる。 | • 番組表の番組データの受信中やダウンロード更新中は、冷却用ファンなどの動作音がします。 | － |
| | • 高速記録対応ディスクを使用してダビングしているときや、冷却用ファンの制御によってファンの回転数が上がったときなどは、動作音が大きくなります。 | － |
| “BD 視聴制限レベル”、“DVD 視聴制限レベル”、“視聴年齢制限” のパスワードを忘れた。 | • これらの設定画面でパスワード入力画面が表示されたときに、4737 を入力してください。パスワードと制限設定値がクリアされます。新しいパスワードを作成し、設定しなおしてください。 | 準備編 33 |

# 用語説明

## ■ あ

「1 回だけ録画可能」番組（コピーワンス）p.24 、66

- 著作権保護・違法コピー防止のため、1 回だけ録画することが許可されているデジタル放送の番組のことです。「1 回だけ録画可能」タイトルをダビングすると、ダビング元（オリジナル）の録画内容が「ムーブ（移動）」されて、ダビング元の録画内容は消去されます（残りません）。

インターレース（飛び越し走査）(480i)

- テレビに映像を映すときに従来から行われている方式で、1 つの画像（有効走査線数 480 本）を 1 本飛ばしの半分ずつ 2 回に分けて表示します。これにより、1 つの画像を 1/30 秒（30 コマ / 秒）で映します。

## ■ か

コピーガード、コピー制御信号

- 複製防止機能のことです。
  著作権保護のため、著作権者などによって複製を制限する信号が記録されているソフトや番組を録画することはできません。

## ■ さ

視聴制限（パレンタルレベル）p.77 、準備編 p.33

- デジタル放送やソフト側で設定された、視聴を制限するための機能です。レベルの強弱によって、暴力シーンなどを子供に見せないように再生することができます。

字幕放送 p.11 、16

- デジタル放送の番組で画面上にセリフなどを文字で表示できる放送です。放送中に番組からのお知らせを表示する“文字スーパー”という機能もあります。

初期化（フォーマット）p.22 、64

- 録画用ディスクを本機で記録できるように処理したり、録画方式を変更したりするときに行います。初期化（フォーマット）を行うと、それまで記録されていた内容はすべて消去されます。

双方向サービス、通信

- 視聴者が自宅にいながら、クイズ番組への参加、アンケートの回答、買い物などをすることができます。利用するにはネットワークの接続と設定が必要です。

## ■ た

タイトル（番組）/ チャプター p.21

- HDD やブルーレイディスク /DVD の大きな区切りを「タイトル」、タイトルの中の小さな区切りを「チャプター」といいます。

「ダビング 10」（コピー 9 回+ムーブ 1 回）番組 p.24 、66

- 著作権保護・違法コピー防止のため、10 回までダビングすることが許可されているデジタル放送の番組のことです。
  「ダビング 10」タイトルをダビングすると、9 回目までは「コピー」、10 回目は「ムーブ（移動）」となります。

デジタルハイビジョン

- 地上デジタル放送と BS デジタル放送には、デジタルハイビジョン放送（HD 放送）があり、従来のアナログハイビジョンと同等の画質で放送されます。ハイビジョンの有効走査線数は 1080 本（地上アナログ放送の 480 本の倍以上）あり、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。
  また、地上アナログ放送とほぼ同等の画質のデジタル標準テレビ放送（SD 放送）もあります。

データ放送 p.11 、15

- お客さまが見たい情報を選んで画面に表示させることなどができます。たとえば、お客さまがお住まい地域の天気予報をいつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送や、ラジオ放送に連動したデータ放送もあります。
  その他に、ネットワークを使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向（インタラクティブ）サービスなどがあります。

トラック p.21

- 音楽用 CD の曲ごとの区切りを「トラック」といいます。

## ■ は

ハイビジョン画質、HD（エイチディー）放送 p.11

- HD は High Definition の略で、デジタル放送のハイビジョン画質のテレビ放送です。有効走査線数は 720 本または 1080 本です。
  標準画質（SD 放送）よりも、高画質・高音質な映像・音声が楽しめます。

パンスキャン p.73

- 標準テレビ（4:3）にワイド映像を映す方法の 1 つで、映像の上下方向が画面いっぱいに表示され、左右方向が一部カットされます。

バーチャル・パッケージ p.49

- 一部の BD-Video では、他のメディア（ローカルストレージ）にデータをコピーして再生しながらいろいろな機能を楽しむことができ、このようなディスクをバーチャル・パッケージと呼んでいます。
  データのコピーや再生のしかたなどは、BD-Video によって異なります。

ビットストリーム

- 圧縮されてデジタル信号に置き換えられた信号のことで、対応しているアンプなどによってそれぞれに合った信号に変換されます。

ビットレート

- 映像・音声データを記録する際に、1 秒間に書き込む情報量のことをいいます。

●● ▶ 次ページへつづく

# 用語説明・つづき

標準画質、SD（エスディー）放送
- SD は Standard Definition の略で、デジタル放送の標準画質のテレビ放送です。有効走査線数 480 本です。

ファイナライズ p.63
- 本機で録画した BD-R を、他のブルーレイディスクレコーダーやプレーヤーなどで再生できるようにする機能です。

プログレッシブ（順次走査）（480p）
- テレビに映像を映すときに、1 つの画像（有効走査線数 480 本）を一度に表示し、1/60 秒（60 コマ / 秒）で映します。
  インターレース出力に対し、ちらつきの少ない高密度の映像を楽しめます。

## ■ ま

マルチビュー放送 p.16
- 1 チャンネルで主番組、副番組の複数映像が送られる放送です。たとえば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組でそれぞれのチームをメインにした野球放送が行われます。

## ■ ら

リージョンコード（再生可能地域番号） p.18
- BD-Video や DVD-Video は、国によって再生できる記号や番号（これをリージョンコードといいます）が分けられています。日本の場合、BD-Video は「A」、DVD-Video は「2」になっており、本機ではその記号または番号を含んだソフトだけ再生することができます。

リジューム（つづき再生） p.40
- 再生中に停止すると停止位置が記憶され、記憶している停止位置から再生を始めることができます。

リニア PCM（ピーシーエム）
- PCM は Pulse Code Modulation の略で、リニア PCM はデジタル音声をそのまま圧縮せずに記録する方式です。

レグザリンク 準備編 p.38
- HDMI CEC（Consumer Electronics Control）を使用した、HDMI で規格化されている当社製レグザシリーズ ( テレビ ) との連動操作が可能になる機能です。

レターボックス p.73
- 標準テレビ（4:3）にワイド映像を映す方法の 1 つで、映像の左右方向が画面いっぱいに表示され、上下方向に帯がつきます。

## ■ ABC

AAC（エーエーシー） p.73
- Advanced Audio Coding の略で、音声符号化の規格の 1 つです。AAC は、CD 並みの音質データを約 1/12 にまで圧縮できます。また、5.1ch のサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

AACS( エーエーシーエス )
- Advanced Access Content System の略で、Blu-ray Disc™ で採用されている著作権保護技術です。

AVCHD（エーブイシーエイチディー）方式 p.18
- ハイビジョン画質の映像をハイビジョン対応デジタルビデオカメラでディスクや SD カードなどに記録できるように開発された規格です。

B-CAS（ビーキャス）カード 準備編 p.20
- デジタル放送用の IC カードで、デジタル放送の有料放送の視聴や各種サービスを利用するための必要な情報が書き込まれます。

BD-J
- BD-Video には Java アプリケーション（これを BD-J と呼びます）を含むものがあり、通常のビデオ操作に加えていろいろな双方向の機能を楽しむことができます。

BD-Live™ 準備編 p.17
- BD-Live™ は、BD-Video(BD-ROM Profile 2.0) の新しい再生機能で、インターネットに接続し追加映像や追加字幕のダウンロード、BD-J による通信対応ゲームなどのインタラクティブな機能を利用できます。

Deep Color（ディープカラー） p.74
- 従来の 8 ビットの色数を超える色調表現が可能な技術で、色縞のない、より自然に近い色を再現することができます。

Dolby D（ダイナミック）レンジ p.73
- Dolby Digital で記録されたタイトルの音声レベルの最小値と最大値の差のことをいい、夜間などに音量を下げて小さい音にしたときでも聞きやすく再生することができます。

Dolby Digital（ ドルビーデジタル） p.73

- ドルビーデジタルは、ドルビー社が開発したデジタル音声を圧縮して記録する方式です。
  この技術を PCM 記録の代わりに用いることで記録容量を節約することが可能となり、より高い解像度（ビットレート）の映像や、より長い記録時間を実現することが可能になります。

Dolby Digital Plus（ ドルビーデジタルプラス）
Dolby TrueHD（ドルビートゥルーエイチディー） p.73

- Dolby Digital Plusは、Dolby Digitalをさらに高音質、5.1ch 以上の多チャンネル対応、広いビットレート化した音声方式です。
  Dolby TrueHD は、DVD オーディオで採用されている MLP ロスレスの機能拡張版で、スタジオマスターの音声データを高品位で再生する音声方式です。
  両方式とも、ブルーレイディスク規格では最大 7.1ch まで対応しています。

DTS®（ディーティーエス） p.73

- Digital Theater Systems の略で、デジタルシアターシステム社が開発した、デジタル音声システムです。DTS 対応アンプなどと接続して再生すると、映画館のような正確な音場定位と臨場感のある音響効果が得られます。

DTS-HD®（ディーティーエス エイチディー） p.73

- DTS® をさらに高音質・高機能化した音声方式で、下位互換により従来の DTS 対応アンプでも DTS® として再生できます。ブルーレイディスク規格では最大 7.1ch まで対応しています。

EPG（イーピージー） p.28

- Electronic Program Guide の略で、番組表のことをいいます。

GB（ギガバイト）

- HDD、USB HDD、ブルーレイディスクや DVD の容量を表す単位で、数値が大きいほど最大録画時間が長くなります。

HD（エイチディー）放送

- → この「用語説明」の「ハイビジョン画質、HD（エイチディー）放送」をご覧ください。

HDD（ハードディスク（ドライブ）） p.17 、19

- パソコンや家庭用ディスクレコーダーなどで使われている大容量データ記録装置の 1 つです。大量のデータの読み書きを高速で行うことができ、記録されているデータの検索性にすぐれています。
  本機には、この HDD を 1 台内蔵しています。（お客さま自身で HDD を交換することはできません。）

HDMI（エイチディーエムアイ） 準備編 p.13

- High Definition Multimedia Interface の略で、ブルーレイディスクレコーダーなどのデジタル機器と接続できるデジタル AV インターフェースです。
  映像信号と音声信号を 1 本のケーブルで接続でき、非圧縮のデジタル音声・映像信号を伝送することができます。

HDMI CEC（ エイチディーエムアイシーイーシー） 準備編 p.38

- HDMI CEC（Consumer Electronics Control）は、HDMI ケーブルで接続することにより、対応機器間の相互連動動作を可能にした業界標準規格です。

JPEG（ ジェイペグ） p.50

- Joint Photographic Experts Group の略で、静止画像データの圧縮方式の 1 つです。
  ファイル容量を小さくできる割に画質の低下が少ないため、デジタルカメラの保存方式などで広く使われています。

MPEG（エムペグ）、MPEG-2（エムペグツー）、
MPEG-4 AVC/H.264（エムペグフォー エーブイシー エイチ）

- MPEG は Moving Picture Experts Group の略で、動画音声圧縮方式の国際標準です。
  MPEG-2 は、DVD の記録などに使われる方式です。
  MPEG-4 AVC/H.264 は、ハイビジョン画質の映像の記録などに使われる方式です。

NTSC（エヌティーエスシー）

- 日本やアメリカなどで採用されているテレビ方式です。ヨーロッパなどで採用されている PAL または SECAM 方式とは互換性がないため、ヨーロッパなどで買ってきた DVD-Video は視聴できないことがあります。

SD（エスディー）放送

- → この「用語説明」の「標準画質、SD（エスディー）放送」をご覧ください。

USB（ユーエスビー） p.21 、23

- Universal Serial Bus の略で、周辺機器を接続するためのインターフェースです。本機では、デジタルビデオカメラ / デジタルカメラなどを接続して、写真（JPEG）の再生やハイビジョン画質（AVCHD 方式）動画の HDD への取り込み（ダビング）ができます。

USB HDD（ユーエスビーエッチディーディー） p.19

- USB 端子付きの外付け HDD です。USB ケーブルを使って本機の USB 端子につなぐことができます。

# さくいん

# 商品のお問い合わせに関して

## 基本的な取扱方法や故障と思われる場合のご確認

**東芝ブルーレイ / DVD < レグザ > お客様サポートページをご覧ください**
http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/

## 商品選びのご相談や、お買い上げ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談

- 新製品などの商品選びのご相談
- 各種ケーブルの接続などのご相談
- リモコン設定等の基本的な設定
- 電子番組表の設定
- 録画／再生／削除などの基本操作
- 内蔵チューナーのチャンネル設定

注 ) ネットワーク接続設定を除きます。

上記についてのお問い合わせは
**『東芝 DVD インフォメーションセンター』**

**0120-96-3755**

（フリーダイヤルは携帯電話・PHS など一部の電話ではご利用になれません）

**受付時間：365 日　9:00 ～ 20:00**

| | | |
|---|---|---|
| 携帯電話からのご利用は | ナビダイヤル（通話料：有料） | **0570-00-3755** |
| PHS や IP 電話からのご利用は | 通話料：有料 | **03-6830-1855** |
| FAX | 有料 | **03-3258-0470** |

## 本機に関する編集やネットワークなどの高度な取扱方法

・ネットワークに関してのご相談
- 録画／編集などの高度な操作について

上記についてのお問い合わせは
**「RD シリーズサポートダイヤル」**

ナビダイヤル（通話料：有料）　**0570-00-0233**（PHS・一部の IP 電話などでは、ご利用になれない場合があります）

**受付時間：365 日　9:00 ～ 18:00　(12:30 ～ 13:30 は休止 )**

| 添付の保証書に記載されている、本機の形名と製造番号をご記入ください。お問い合わせの際に役立ちます。 | |
|---|---|
| 形名： | 製造番号： |

- 「東芝 DVD インフォメーションセンター」「RD シリーズサポートダイヤル」は株式会社東芝　デジタルプロダクツ & サービス社が運営しております。
- お客様の個人情報は、「東芝個人情報保護方針」に従い適切な保護を実施しています。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、ご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 東芝グループ会社または協力会社が対応させていただくことが適切と判断される場合に、お客様の個人情報を提供することがあります。

**愛情点検**

**長年ご使用のブルーレイディスクレコーダーの点検をぜひ！**

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いによって部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。

| ご使用の際このような症状はありませんか？ | 症状 | ご使用中止 | |
|---|---|---|---|
| | ・再生しても音や映像が出ない。<br>・煙が出たり、異常なにおいや音がする。<br>・水や異物がはいった。<br>・ディスクが傷ついたり、取り出しができない。<br>・電源コード、プラグが異常に熱くなる。<br>・その他の異常や故障がある。 | | このような場合、故障や事故防止のため、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。<br>ご自分での修理は危険ですので、絶対にしないでください。 |



株式会社 **東芝**
デジタルプロダクツ & サービス社
〒 105 － 8001　東京都港区芝浦 1 － 1 － 1
＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

EAE10JD ★★★★
1VMN32053A
Printed in China
* 1 V M N 3 2 0 5 3 A *